

平成6年度
業
務
報
告
書

平成6年度

業 務 報 告 書

平成7年8月

国 際 協 力 事 業 団
八王子国際研修センター

JICA LIBRARY



J1124703(8)

国際協力事業団八王子国際研修センター



目 次

1. 業務の概要	1
2. 平成6年度業務実績	7
(1) 研修員受入事業	7
ア. 集団研修コース	7
イ. 個別研修コース	8
ウ. 日本語研修	9
エ. オリエンテーション	10
オ. フォローアップ調査業務	16
(2) 国際理解と国際交流のための活動	19
ア. 地元との交流	19
イ. 文化紹介と厚生活動	22
ウ. 健康管理	25
(3) 宿泊施設利用および施設管理	25
(4) 平成6年度センター収支実績	26
3. 集団コース・コース別実績	27
1. 犯罪防止（矯正保護）Ⅱ	27
2. 実践的総合生産性向上	32
3. 労使関係行政セミナー	36
4. テレビジョン放送管理Ⅱ	40
5. 結核対策指導者	44
6. 農業協同組合Ⅱ	48
7. 衛生行政セミナー	53
8. 監督者訓練専門家セミナーⅡ	57
9. 開発エコノミスト（工業）	61
10. 職業訓練指導員・情報工学	67
11. 職業訓練指導員・建築工学	70
12. 職業訓練指導員・電子工学Ⅱ	72
13. 職業訓練指導員・産業機械工学	75
14. 職業訓練指導員・生産機械工学	78
15. 職業訓練指導員・造形工学	81

16. 労働統計・政策セミナー	83
17. 結核対策Ⅱ	87
18. 補装具製作技術	92
19. ハイテク・リサーチ	95
20. ポリオ根絶計画ウイルス検査技術	99
21. 森林管理計画	102
22. 中国農協制度及び運営管理	107
23. 精神医療指導者研修セミナー	111
24. 職業訓練管理セミナー	114
25. 国際税務行政セミナー（一般租税）	118
26. 犯罪防止（刑事司法）Ⅱ	124
27. 労災医療	130
28. 結核対策細菌技術	134
29. 建設機械整備（仏語）	138
30. 職業能力開発行政セミナー	142
31. ハンセン病医学研究	147
32. エイズのウィルス感染診断	150
33. バス・トラック整備技術（仏語）	154
34. 石油化学工業	158
35. 犯罪防止（上級）セミナーⅡ	163
36. 環境技術（大気保全）	169
参考資料	173
1. 八王子国際研修センター設立経緯	173
2. 施設の概要	173
3. 組織	174



1124703 [8]

はじめに

八王子国際研修センターは、政府の技術協力計画にもとづき開発途上国から来日する研修員の研修と生活の拠点として、昭和51年6月に設立された国際協力事業団の研修センターの一つです。

研修員の受入事業は技術協力事業の主要な柱の一つで、開発途上国の国造りに必要な人材をわが国に受入れ、新しい知識や技術を付与し、それぞれの国の経済・社会の発展に寄与する人造りを目的としています。国際協力事業団が海外から受入れる研修員の数は年々増加し、平成6年度の新規受入総数は7,299人に達しました。

近年、開発途上国が国造りは、まづ人材の育成・確保が基本であるとの認識をもち研修員受入要請が増大するなかで、当センターの果たす役割も年々その重要性を増しております。

当センターの主要業務は、研修員に対し技術研修を実施することと、宿泊施設の提供です。また、来日した研修員に対しては、日本の社会文化等についての理解を深め、滞日生活・技術研修をさらに効果的なものとするためオリエンテーションを実施しております。

さらに、これらの多様な国々から来日する研修員が滞在中健康で快適に過せるよう健康管理にも十分配慮しており、また各種のレクリエーション活動等を実施しています。

また、当センターは設立以来研修員受入事業のもう一つの目的である研修員との国際交流、国際理解の推進のため、八王子市をはじめ近在の大学、高校、小中学校や地元の諸団体の暖かいご支援、ご協力を得て研修員の学校訪問や各家庭へのホームステイ等幅広く、かつ極めて積極的に交流活動を行ってきています。併せて、平成6年4月から、より親しまれ、より愛される国際研修センターの主旨から、ミニコミ誌「えん」を発行し、広報活動の一助といたしました。

平成6年度は、当センターは36の集団コースに354名の研修員と個別研修員104名の合計458名を受入れ、研修を実施しました。

ここに当センターの平成6年度の業務実績についての報告書を作成いたしました。本書をもちまして当センターに対するご理解を深めていただきますとともに、今後とも関係者の皆様の一層のご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成7年8月

八王子国際研修センター

所長 戸井田宣雄

1. 業務の概要

(1) 研修の概要

1) 実績

本センターは昭和51年度の開設以来、平成7年3月末日までの19年間に延べ5,151人を受入れ、その数は129カ国にのぼっている。

本センターの年間受入数は平成元年度までは、ほぼ270名前後で推移していたが、研修員受入事業の拡大に伴い、近年JICA本部の地方展開と相俟って、年々個別研修員の地方センターへの移管により個別研修員の受入数が増加し、平成2年度に初めて300名の大台に乗り、平成5年度に400名となり、本年度は458名を数えるにいたっている。

特に、平成2年度からの伸長は著しく、平成元年度に比べ、平成6年度は187名(69%)の増となった。本年度は昨年度に比して54名の大幅増となったが、これは主として上述したように個別研修員の移管によるものである。

昭和51年度から平成6年度までの年度別、国別研修員受入実績は表一1のとおりである。

平成6年度の地域別研修員受入実績は表一2のとおりである。

研修員の受入動向

平成元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
271名	340名	360名	397名	404名	458名

2) 集団研修コース

本センターは、平成3年度は32集団コース・330名、平成4年度は35集団コース・369名、平成5年度は36集団コース・363名をそれぞれ受入れ、本年度は36集団コースを実施した。これら集団コースに係る研修員は399名であった。(個別研修員扱いで集団コースに参加したものを含む)

本年度本センターに東京センターから移管された集団コース

ハンセン氏病医学研究(継続)

”(新規)

国際セミナーを実施したため一時休止したコース

政府会計検査セミナー

3) 個別研修コース

本部の平成6年度からの地方展開重視政策により、個別研修員のセンター移管が推進された結果昨年41名であった個別研修員は104名と大幅増となったが、このうち45名はそれぞれの集団コースに参加したもので、集団以外の個別研修員は59名であった。

また、昨年度からの継続として実質的に集団であるが、規定上は個別として分類されるUNRWA（国連救済事業機関）自動車整備コース10名が含まれている。

(2) 宿泊管理の概要

1) 宿泊施設の利用状況

本センターの研修員宿泊施設は97室あり、平成6年度の年間平均利用率は74.0%であり、昨年度の69.9%を大幅に上回った。これは年度末及び年度始めは利用率が低下する傾向にあったがこの期間に個別研修員を入れたり、従来、館外宿泊していた研修コースを当センターに宿泊させる等の措置を講じたためである。

2) 施設の管理

施設管理は東京ビジネスサービス（株）に委託し、効率的運営をはかっている。
平成6年度においても、安全面に配慮した管理体制をとっている。

表-1

年度別国別研修員受入実績（昭和51年～平成6年度）

	昭和													平成						計
	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	
アジア地域	49	112	113	118	130	135	142	151	163	147	127	127	121	129	158	168	193	205	238	2,726
バングラデシュ	3	3	7	9	5	6	5	6	5	2	3	3	6	4	5		8	7	11	98
ブータン				2							1								1	4
ブルネイ								2		1	1	1				2		2	1	10
カンボディア															2	1	1	3	6	13
中国			11	26	21	23	15	23	29	26	29	24	15	6	6	19	23	25	34	355
香港				1	1	1	2	2	2	2	1	1	3	3	5	6	3	5	5	43
インド	1	2	3	3	4	4	3	4	5	6	7	4	8	7	9	5	10	9	8	102
インドネシア	10	23	14	13	16	13	14	16	16	14	9	10	11	13	15	16	20	17	29	289
韓国		4	7	4	6	6	19	5	9	6	2	3	3	2	4	6	4	8	5	103
マレーシア	5	9	8	6	11	14	10	11	13	10	12	9	14	12	19	21	21	22	14	241
モンゴル																1	3	5	1	10
モルディブ						1				1					1		1	1		5
ミャンマー	1	5	3	2	4	7	9	9	9	7	9	5	4				2	1	1	78
ネパール	2	3	4	5	5	6	3	4	5	3	3	8	5	6	5	10	11	11	11	110
パキスタン		4	4	4	4	3	4	3	3	3	2	5	1	1	6	8	6	7	14	82
フィリピン	6	22	17	8	11	15	11	16	14	15	10	16	15	21	28	15	19	24	39	322
シンガポール	5	6	10	13	13	13	19	27	27	22	16	10	9	12	14	11	13	10	2	252
スリ・ランカ	8	14	8	12	12	7	9	8	12	12	9	10	9	9	7	17	15	16	12	206
タイ	8	17	17	10	17	16	19	15	14	17	13	18	18	33	32	29	30	21	29	373
ラオス																	2	4	4	10
ヴェトナム																1	1	7	11	20
中近東地域	33	49	40	41	35	35	31	33	33	32	29	42	33	31	25	40	49	44	53	708
アフガニスタン	3	3	3	2																11
アルジェリア										1										1
バハレーン	1	2	1	1		1		1	3	2		2		1			1	1	1	18
エジプト	7	8	9	6	8	10	7	6	5	5	8	8	5	4	2	5	10	8	11	132
イラン	5	7	2	9	3		3	2	1	1	1		1	1			4	5	5	50
イラク	4	6	6	6	2	2	1	4	3	3	2	2	2	3	5					51
ジョルダン	1	1	2	2	3	4		1	1			1	3	1	3	4	2	1	3	33
クウェイト			1		1	1		2			1	1					1	1		9
レバノン														1						1
リビア	1	2		1		1	1		1											7
モロッコ					1	2			1	2	3	3	1			5	5	4	2	29
オマーン		1						1	1	1								2	2	8
カタール		1	1	2	2				1								2			9
サウディ・アラビア	2	6		2	3		1	1	1	2	3	4	1	4	2	1	3	2	3	41
スーダン	3	3	5	3	1	3	4	5	5	3	5	7	8	9	6	6	3			79
シリア	2	2	4	1		2	2	3	2	2		3	2	2					1	28
チュニジア	1		2	1	2	1	3		2	1		2	1	2	2	2	3	1	3	29
トルコ	3	5	2	2	6	6	5	5	4	6	5	9	5	3	3	8	6	5	11	99
アラブ首長国連邦		2	2	2	2	1	3	1		1	1		1			1	2			19
イエメン				1	1	1	1	1	2	2			2	1	2	4	7	4		29
パレスチナ																4		10	11	25

	昭和						平成										計			
	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3		4	5	6
アフリカ地域	4	14	13	26	22	25	31	31	31	38	46	44	55	64	59	54	49	61	72	739
ベナン			1			1	1	1	1	2	1		1	2	1	1	1	2		16
ボツワナ										1		1		1	1				1	5
ブルキナ・ファソ			2	1	1	1	1		1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	16
ブルンディ			1				1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1			13
カメルーン					1	1							1	1	1			2	1	8
カーボ・ヴェルデ													1							1
中央アフリカ			1			2		2	1	2	2	2	3	3	2	3	3	3		29
コモロ											2		1				1	1		5
コンゴ						1		1		2	1	2	2	1	1			2	1	14
象牙海岸			1											1		1			2	5
ジブティ												1	2	2	3	3	2	1		14
赤道ギニア																1		1		2
エチオピア	1	2	1									2	1	3	2			1	2	15
ガボン				2	1	2	1	1	1	1	1	1	3	2	2			1	2	20
ガーナ	1	5	2	3	4	3	3	2	3	5	4	4	5	8	6	2	2	3	2	67
ガンビア																1		1		2
ギニア				2	1	1	1		2	1					3	3	1	2	3	20
ギニア・ビサウ																1			1	2
ケニア	1	2	2	3	1	2	3	2	6	8	5	5	8	8	9	11	7	10	14	107
レソト									1							1	1			3
リベリア		1	1	3		4	4	5	3	1	3	3	4	4						36
マダガスカル									1	1		1	2	2					1	8
マリ				1	1	1		1		1	1		2	2		1				11
マラウイ						1								1		2	2	1		7
モザンビーク												1						1		2
モーリタニア				1										1		1			1	4
モーリシャス												1			2	1		1		5
ナイジェリア			3	5	6	3	1	2	1	1	2			1	2	3	2	2		34
ニジェール					2	1	2	1		1	3	2	3	4	1	2	3	3	4	32
ルワンダ					1		2	1	1	2	2	3	1	1	2	1	1			18
セネガル				1		1	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	5	2	1	23
セイシエル												1	1				1	1	1	5
シエラ・レオーネ							1		1					1				1		4
スワジランド													1	1	1	1	2			6
タンザニア	1	2		1		2	5	5	4	5	6	1	1	2	4	4	4	4	16	67
チャード							1	1	1	1	1	1	1	2	1	1		1		3
トーゴ				1			1	1	1	1	1	1	1	2	2		1	1	2	16
ウガンダ			1		1			1	1	2					1		1	2	2	12
ザイール		1	1	2	1	1	3	1	3		3	7	5	5	4	2	1			40
ザンビア		1				1		1			1	5	2	3	5	3	3	6	5	36
ジンバブエ																	1		2	3
南アフリカ																		2		2
ナミビア																		1		1

	昭和	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成	1	2	3	4	5	6	計
中南米地域	18	35	19	24	28	31	34	33	26	22	35	44	39	41	60	54	64	64	75			746
アルゼンティン			2					1	1	1	2	4	1	2	2	6	5	4	3			34
バルパドス						1									1		1		1			4
ボリヴィア	1	1						2		2				1	2	3	4	5	5			26
ブラジル	1	6	2	5	8	5	9	6	10	7	11	11	10	8	13	6	11	9	10			148
チリ		2		1	2	2	1				1	1	1	2	2	3	5	4	6			33
コロンビア		1		1	5	2	1	1	2	1	4	2	2	2	6	5	4	4	5			48
コスタ・リカ		1	2							1			1	1	1	4	1	3	3			18
キューバ	1						1	1					1									4
ドミニカ共和国													2	1	3		1	1	1	1		10
エクアドル	2	3	1			1	1						1		1		1		1	1		13
エル・サルヴァドル	2	5	1	1											2	2	1			1		15
グアテマラ						1	1				2	2	1	2	2	1	2					14
ガイアナ														1								1
グレナダ													1						1	2		4
ホンデュラス	1	1			1			1	1				2	2	3	3	1		1	2		19
ハイティ														1	1							2
ジャマイカ				2		3		2						1					1			9
メキシコ	1	1	1		2	3	2	4	3	1	7	5	5	5	5	5	3	7	7	17		79
ニカラグア	1	2	1			1											1	1		2		9
パナマ		1		2	1	4	5	1		1					1		2		2			20
パラグアイ		2	3	5	4	4	6	6	5	4	3	8	8	3	7	9	10	10	8			105
ペルー	7	7	4	5	4	4	7	7	3	3	4	1	2	3	4	4	5	7	4			85
セント・クリストファー・ネイビス													1									1
セント・ルシア								1							1		2					4
セント・ウインセント																			1			1
ウルグアイ	1	1	1	2	1				1	1	1	1	2	2	4	2	1	3	1			25
ヴェネズエラ		1	1										1	2	1	3	2	1	2	1		15
大洋州地域	1	5	1	2	5	4	3	4	6	4	7	4	2	5	12	19	13	19	17			133
フィジー	1	1	1			1	1	1	2	3				2	5	8	3	8	6			43
キリバス									1		1	1	2					1	2			9
マーシャル諸島																				2		2
ハワ・ア・ニュー・キニア		2		1	4	3	2	3	3	1	5	1	1	1	7	9	7	6	4			60
西サモア		1									1					1	2	1				6
ソロモン													1					1	2	1		5
トンガ		1		1	1								1						1	2		7
ヴァヌアツ																1						1
欧州地域								1		1	1	1		1	26	25	29	11	3			99
ブルガリア																			2			2
サイプラス								1						1					1			3
ギリシャ										1	1											2
ハンガリー															20	25	26	2	1			74
マルタ																1						1
ポーランド															5		3	4	1			13
ルーマニア																				1		1
チェコ・スロヴァキア																			2			2
ユーゴスラヴィア													1									1
全地域総計	105	215	186	211	220	230	241	253	259	244	245	262	250	271	340	360	397	404	458			5,151

表-2

平成6年度地域別研修受入実績

地域名	国数	人数	比率
アジア	20カ国	238名	52.0%
中近東	11	53	11.6
アフリカ	25	72	15.7
中南米	19	75	16.4
大洋州	6	17	3.7
欧州	3	3	0.7
	84カ国	458名	100.0%

新規受入国 ルーマニア

2. 平成6年度業務実績

(1) 研修員受入事業

ア. 集団研修コース

例年、本センターが受入れている研修員は、大部分が集団研修計画に基づくものである。本年度の状況もまた同様の傾向にあり、約77%にあたる354名が、集団コース研修員であり、さらに個別研修員の43%にあたる45名もまた集団コースに参加したもので、実質的扱いは集団コース研修員と同様である。

今年度は、新規コースはなく東京センターから移管されたハンセン氏病医学研修コースがあり、政府会計検査セミナーが1年間の休止となった。

この結果、本年度は36コース（含むUNRWA）、354名を受入た。

集団コースの概要は、表一3のとおりであり、コース等の動向は次のとおり。

	平成元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
コース数	23	29	32	35	36	36
研修員数	247名	322名	330名	369名	363名	354名

本センターが実施する集団研修コースに関する第1の特徴は、開発途上国政府の上級管理職者を対象にわが国の行政制度・組織の紹介及び管理能力向上を目的とするものが多く、特に座学、討議を中心とするセミナー形式のコースが3割強を占めていることである。開発エコノミストコース、政府会計検査セミナー、国際税務行政セミナー等に代表される。

開発エコノミストコースは、開発途上国の経済開発に欠かせない工業エコノミストのレベルアップ、養成を目標に、工業開発に係るマクロ計画立案から財務分析を含むプロジェクトの分析、評価までの一連の手法を理解、習得させるものである。また、政府関係セミナーは、各国の会計検査機関の中堅以上の職員を対象に、コンピュータ導入によるデータ処理、分析等、高精度で効率的な会計検査能力の向上に寄与するものである。

第2の特徴は、労働省の協力を得て実施する「職業訓練・労働行政等に関するコース」が13コースあることである。なかでも、職業能力開発行政セミナーは、参加各国の中央省庁で職業能力開発行政に従事する課長以上の者を対象に、職業能力開発のための基本理念、訓練政策、訓練施設の管理運営等、わが国の豊富な経験と実績を紹介する一方、各国の当面する課題に適宜アドバイスし、参加国の職業能力開発行政の改善に寄与するもので、大変好評である。また、職業訓練指導員関係コースは、各国の職業訓練指導員クラスの技術者を対象にした10ヵ月近い長期のコースで、技術指導の内容もさることながらこの間各種の社会・厚生活動を通じ、わが国の文化の理解と国際交流にも多大な成果を上げている。

厚生省等の協力を得て、医師ないし医療業務に従事する上級技術者を対象に研修を実施

する「医療関係研修コース」が、8コースあることが第3の特徴といえよう。

結核はわが国では比較的マイナーな病気となりつつあるが、貧しい栄養状態や生活環境が劣悪な開発途上国にあつては、未だ大変恐ろしい伝染病である。

当センターでは、医師や上級技術者を対象に結核対策のためのコースを3コース実施している。一方、今日世界的に社会問題化しているエイズに対する予防の一環としてウイルス感染診断のための技術者指導コースも実施するなど厚生分野においても積極的に協力を行っている。

技術協力は、単に被援助国の経済、社会に裨益するだけではなく、援助効果がいろいろの形で直接、間接援助国自身の利益につながることは言うまでもない。

国境障壁がますます低くなりつつある今日、人々の往来が自由化されることに伴い、ある種の犯罪や伝染病の往来もまた激しくならざるを得ず、この意味において各国の検事等を対象とする犯罪防止コース、多くの場合外国から持ち込まれる可能性の高いエイズウイルスの対策コース等途上国自身における予防ないし防止対策が、わが国のためにも重要な対策になる例と言えよう。このように国際的対策を要する問題に対処するコースが5コースあることが第4の特徴である。

イ. 個別研修コース

本年度の個別研修員の受入数は104名であった。このうち45名はそれぞれの集団コースに参加したもので、個別研修員は59名であった。

個別研修員受入実績は表一4のとおりである。

ウ. 日本語研修

日本語研修は（財）日本国際協力センターに委託実施した。集中講習と一般講習の2種類がある。

1) 集中講習

集中講習は、技術研修の実施上、日本語を必要とする研修コースに対し実施するもので、本講習の実施により研修員と研修指導者等とのコミュニケーションを円滑にし、研修効果を高めることを目的とする。

このため、集中講習は専門分野の研修開始前に研修プログラムの一環として実施するものである。

本年度は次の7コースを対象に14クラスの講習を実施した。

職業訓練指導員コース（6クラス）	5週間（125時間）
補装具製作技術コース	4週間（100時間）
ハイテク・リサーチコース	4週間（100時間）
結核対策細菌技術コース	2.8週間（70時間）
結核対策コースII（2コース）	2週間（50時間）
森林管理計画コース（2コース）	2週間（50時間）
労災医療コース	3.4週間（85時間）

2) 一般講習

一般講習は、課外活動として、希望者に対し実施するもので、研修員の滞日生活を容易にするとともに、日本についての理解を深めることを目的とする。

本年度は次の22コースに対して、一般講習を実施した。

犯罪防止（矯正保護）コースII	職業訓練管理セミナー
労使関係行政セミナー	犯罪防止（刑事司法）コースII
テレビジョン放送管理コースII	国際税務行政コース（2クラス）
結核対策指導者コース	建設機械整備コース
実践的総合生産性向上コース	職業能力開発行政セミ
農業協同組合コース	エイズ・ウイルス感染診断
監督者等II練専門家セミナーII	バス・トラック整備コース
労働統計・政策セミナー 石	油化学工業コース
犯罪防止（上級）コースII	開発エコノミスト
環境技術（大気保全）コース	中国・農協制度及び運営管理
ポリオ根絶計画	ハンセン病医学研究

エ. オリエンテーション

オリエンテーションは研修員に対し、日本に関する基礎的知識を与えることによりその後の技術研修及び滞日生活の円滑化をはかるとともに、わが国に対する理解増進に寄与することを目的とする。

オリエンテーションは（社）国際交流サービス協会に委託し、衛生行政セミナーを除く35研修コースに対して実施した。

講義内容は原則的に4講義で「日本の社会と日本人」「日本の歴史・文化」「日本の教育」「日本の経済」「日本の政治・行政機構」の5分野を適宜組合せて実施している。

講義内容の概略は表一5のとおりである。

また、日本文化の紹介と理解の一助のため、「尺八と琴の演奏」及び「生け花の実演」のデモンストレーションに先立ち、研修員の研修及び生活に必要な知識を与えるためにブリーフィングを実施した。

平成6年度 集団コース実施実績

No.	研修コース	定員	受入実数		研修期間												日政	関係省庁	主要研修実施機関	備考		
			集団	個別	'94	'95	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1					2	3
1	犯罪防止(矯正保護)Ⅱ	15	15	2	4	4	3											91	法務省	国連アジア極東犯罪防止研修所	準高	
2	実務的総合生産性向上-	10	9	1	11	11	12											63	法務省	同社会経済生産性本部		
3	予備検査官研修コースⅡ	9	9	1														42	法務省	同官房企画部国際協力課		
4	予備検査官研修コースⅡ	10	10	1														42	法務省	同官房企画部国際協力課		
5	予備検査官研修コースⅡ	10	10	1														49	法務省	同官房企画部国際協力課		
6	予備検査官研修コースⅡ	17	16	2														63	法務省	同官房企画部国際協力課		
7	予備検査官研修コースⅡ	14	14	2														56	法務省	同官房企画部国際協力課		
8	予備検査官研修コースⅡ	10	10	1														68	法務省	同官房企画部国際協力課		
9	予備検査官研修コースⅡ	12	12	1														287	法務省	同官房企画部国際協力課		
10	予備検査官研修コースⅡ	10	9	1														287	法務省	同官房企画部国際協力課		
11	予備検査官研修コースⅡ	5	5	1														287	法務省	同官房企画部国際協力課		
12	予備検査官研修コースⅡ	11	7	1														287	法務省	同官房企画部国際協力課		
13	予備検査官研修コースⅡ	7	7	1														287	法務省	同官房企画部国際協力課		
14	予備検査官研修コースⅡ	8	8	1														287	法務省	同官房企画部国際協力課		
15	予備検査官研修コースⅡ	5	4	1														287	法務省	同官房企画部国際協力課		
16	予備検査官研修コースⅡ	9	7	2														42	法務省	同官房企画部国際協力課		
17	予備検査官研修コースⅡ	18	15	2														126	法務省	同官房企画部国際協力課		
18	予備検査官研修コースⅡ	4	4	2														140	法務省	同官房企画部国際協力課		
19	予備検査官研修コースⅡ	5	3	2														210	法務省	同官房企画部国際協力課		
20	予備検査官研修コースⅡ	5	5	1														49	法務省	同官房企画部国際協力課		
21	予備検査官研修コースⅡ	15	15	3														91	法務省	同官房企画部国際協力課		
22	予備検査官研修コースⅡ	10	10	10														55	法務省	同官房企画部国際協力課		
23	予備検査官研修コースⅡ	6	6	3														21	法務省	同官房企画部国際協力課		
24	予備検査官研修コースⅡ	10	8	2														103	法務省	同官房企画部国際協力課		
26	予備検査官研修コースⅡ	20	16	4														91	法務省	同官房企画部国際協力課		
27	予備検査官研修コースⅡ	8	7	1														98	法務省	同官房企画部国際協力課		
28	予備検査官研修コースⅡ	5	6	2														140	法務省	同官房企画部国際協力課		
29	予備検査官研修コースⅡ	8	8	2														77	法務省	同官房企画部国際協力課		
30	予備検査官研修コースⅡ	15	15	2														35	法務省	同官房企画部国際協力課		
31	予備検査官研修コースⅡ	5	6	2														336	法務省	同官房企画部国際協力課		
32	予備検査官研修コースⅡ	8	8	2														49	法務省	同官房企画部国際協力課		
33	予備検査官研修コースⅡ	11	11	1														76	法務省	同官房企画部国際協力課		
34	予備検査官研修コースⅡ	11	13	1														49	法務省	同官房企画部国際協力課		
35	予備検査官研修コースⅡ	20	21	1														42	法務省	同官房企画部国際協力課		
36	予備検査官研修コースⅡ	10	10	1														49	法務省	同官房企画部国際協力課		
*37	予備検査官研修コースⅡ	10	11	10														51	法務省	同官房企画部国際協力課		
合計			381	45																		

*個別研修コース

No.	研修科目/研修コース	受入人数	研修員氏名	国名	受入期間	関係省庁	主要研修実施機関	受入形態
62	コンピュータハードウェア	1	Mr. SITIVINI Finau	トンガ	'94.10.13 ~ '95. 2.20	労働省	雇用促進事業団 富山職業能力開発短期大学校	C/P
63	電気機械	3	Mr. Juan S. D. VILLASANTI	パラグアイ	'94.10.24 ~ '94.12.28	労働省	雇用促進事業団 富山職業能力開発短期大学校	C/P
64			Mr. Hernanio R. DIAZBOLON					
65			Mr. Cesar R.V. BENITEZ					
66	ウィルス学	2	Mr. Bsharuddin SYARONI	インドネシア	'94.10.26 ~ '95. 4.26	農水省	農水省動物医薬品検査所	C/P
67			Mr. Khairul DAULAI					
68	疫学	1	Mr. Jacob A. ARTHURQUABA	ガナナ	'94.11. 7 ~ '95.11. 2	厚生省	国立予防衛生研究所	C/P
69	CEVEST職訓・訓練企画管理	2	Mr. Djohamad MAHARADJA	インドネシア	'95. 1.10 ~ '95. 3.28	労働省	雇用促進事業団 富山職業能力開発促進センター	C/P
70			Mr. Iwan IRIANA					
71	機械(機械加工) 機械(機軸測定) 制御(電気・電法) 指	4	Mr. Miguel A.U. GARCIA	メキシコ	'95. 1.10 ~ '95. 3.28	労働省	雇用促進事業団 埼玉職業能力開発促進センター	C/P
72			Mr. Rodolfo G. MANZANO					
73			Mr. Miguel A.I. ESPINGOSA					
74			Mr. Federico A. NEJIA					
75	UNRWA 職訓・木工	1	Mr. Abdelahmid Yousef A. AL-BUSTANJI	ジョルダン	'95. 1.10 ~ '95. 3.19	労働省	雇用促進事業団 宮崎職業能力開発促進センター	国際機関 7/7-2
76	乳製品製造技術	3	Mr. Wang Qi	中国	'95. 1.19 ~ '95. 4.28	農水省	明治乳業㈱ 中央研究所	C/P
77			Mr. A Ia Huyaga					
78			Ms. An Ying					
79	職業訓練評価	1	Mr. Uzin Bin ALI	マレーシア	'95. 1.31 ~ '95. 4. 9	労働省	雇用促進事業団 千葉職業能力開発促進センター	C/P
80	自動車技術	1	Mr. Michael B. LEFIS	バルバドス	'95. 2. 1 ~ '95. 3.16	J I C A	三菱自動車エンジニアリング㈱	個別一般
81	管理者訓練	1	Ms. Felicidad B. ZURBANO	フィリピン	'95. 2. 7 ~ '95. 3.28	労働省	職業能力開発大学校	C/P
82	制御(メカトロニクス)	1	Mr. Jose J. T. SANCHEZ	メキシコ	'95. 2.21 ~ '95. 5.30	労働省	雇用促進事業団 関東職業能力開発促進センター	C/P
83	結核対策	2	Mr. Harinath ACHARYA	ネパール	'95. 2.26 ~ '95. 3. 9	厚生省	岡結核予防会結核研究所	C/P
84			Mr. Keshav B. S. KARKI					
85	矯正職員中堅幹部研修	10	Mr. Dioscoro M FUNDA	フィリピン	'95. 3. 3 ~ '95. 4.28	法務省	矯正研修所	国別特設
86			Mr. Eduardo K. Ocampo					
87			Mr. Pio B. CAPISTRANO					
88			Mr. Reynaldo M. TORIO					
89			Mr. Romeo SALAZAR VIO					
90			Mr. Alfredo Cruz BENITIZ					
91			Mr. Leopoldo D MORANTE Jr					
92			Ms. Rachel D RUELO					
93			Ms. Minerva S. LEOPANDO					
94			Mr. Ramon T. VERDADERO					

No.	研修科目／研修コース	受賞数	研 究 員 氏 名	国 名	受 入 期 間	関 係 省 庁	主 要 研 修 実 施 機 関	受 入 形 態	
95	健康診断管理	1	Mr. Kim Jong Chul	韓 国	'95. 3. 6 ~ '95. 4. 29	労 働 省	㈱神奈川県予防医学協会	C/P	
96	ポリワクチン品質管理	1	Ms. Hanife E. SARPAY	トルコ	'95. 3. 14 ~ '95. 6. 21	厚生省	国立予防衛生研究所	C/P	
97	生産品質管理	1	Mr. William A. ORTIZ	コスタ・リカ	'95. 3. 16 ~ '95. 5. 10	通 産 省	㈱社会経済生産性本部	C/P	
98	マニシングセンター	1	Mr. Pascual R. ARRIOLA	フィリピン	'95. 3. 21 ~ '95. 6. 13	労 働 省	雇用促進事業団 小山職業能力開発短期大学校	C/P	
99	金属加工	1	Mr. Juanito L. BELDA	フィリピン	'95. 3. 21 ~ '95. 6. 13	労 働 省	雇用促進事業団 小山職業能力開発短期大学校	C/P	
100	日卒医(泌尿器科)	1	Mr. Apichat KONGKAMAND	タイ	'95. 3. 21 ~ '95. 4. 6	文 部 省	東京医科歯科大学	個別一般	
101	労働技能検定	1	Mr. Ramon L. GERON	フィリピン	'95. 3. 27 ~ '95. 7. 4	労 働 省	中央職業能力開発協会	C/P	
102	測定技術	1	Mr. Anania CARA	フィジー	'95. 3. 27 ~ '95. 6. 27	労 働 省	雇用促進事業団 浜松職業能力開発短期大学校	C/P	
103	木工機械操作・保守管理	1	Mr. Roberto A. MONTERRIB	パナマ	'95. 3. 28 ~ '95. 6. 28	労 働 省	雇用促進事業団 宮崎職業能力開発促進センター	C/P	
104	救急医療	1	Mr. Damrongpan WATANACHOTE	タイ	'95. 3. 30 ~ '95. 4. 16	厚 生 省	国立予防衛生研究所 自治省消防庁救急救助課	個別一般	
合計 (I + II)		104							

表一 5

オリエンテーション各講義内容

<p>「日本の社会と日本人」</p> <p>I. 日本の社会・風土の特徴</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 山の多い島国 2. 四季 3. 奇習的な国民 <p>II. 日本人の思考・行動パターンの根拠にある要素</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 家族 2 年初序列 3. 集団 4. 四和 5. 競争 6. 中流 <p>III. まとめ</p>	<p>「日本の歴史・文化」</p> <p>I. 日本の歴史概観</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 海外との交渉 2. 海外文化の国風化 <p>II. 伝統文化と現代文化</p> <p>日本文化の独自性と変容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 連続性と不連続性 2. 現代に生まれる伝統文化の紹介 3. 近代化と西洋化の違い 4. 文化の発信/受信 (アジアの一員として) <p>III. まとめ</p>	<p>「日本の教育」</p> <p>I. 歴史的背景</p> <p>江戸時代の教育—藩政、寺子屋</p> <p>II. 明治以降の教育</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 近代的教育制度の確立 2. 複級型教育制度から単級型教育制度への移行 <p>III. 日本教育の現状</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 就学前教育—幼稚園、保育園 2. 初等教育—小学校 3. 中等教育—中学、高校 4. 高等教育—大学、短大、高等・専修学校 <p>IV. 日本教育の課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入試制度の改革 2. 生涯教育の強化 3. 国際理解教育の充実 	<p>「日本の経済」</p> <p>I. 戦後の経済発展の諸要因</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 政府の産業政策 2. 文化・社会の背景と政治的安定性 3. 財政金融と高い貯蓄性 4. 産業の集約化 5. 海外技術の導入 6. 教育 7. 貿易構造 <p>II. 労働関係</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 終身雇用 2. 企業内トレーニング 3. 兼用者 4. QC 5. 労働組合 <p>III. 経済技術協力</p> <p>現状と展望</p>	<p>「日本の政治・行政機構」</p> <p>I. 歴史的背景</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 徳川封建社会から近代社会へ 2. 戦前の政治・行政 <p>明治憲法—立憲君主国</p> <p>大正デモクラシー、普通選挙権</p> <p>閣内参政権運動</p> <p>衆議院と貴族院</p> <p>II. 戦後の政治・行政</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現行憲法—戦争放棄、主権在民、象徴天皇、基本的的人権 2. 衆議院と参議院 3. 行政機構 <p>中央官庁と地方官庁 (地方自治)</p> <p>国家公務員と地方公務員</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 行政指導、経営者団体、審議会制度 <p>III. まとめ</p>	<p>日本の社会・風土の特徴を概観した後、日本人の思考・行動パターンを分析し、その考え方のよって来たところを明らかにし、日本についての理解の基礎を固めさせる。</p> <p>主に越れるポイント</p> <p>温和な気候・小さい国土・少ない天然資源、奇習的な国民</p> <p>神道、仏教、儒教それぞれが日本人の思考・行動パターンに与えた影響</p> <p>戦前・戦後の日本社会の変化と予想される今後の動向</p>	<p>日本の歴史を概観し、同時に海外からの文化移入と国風化の過程を追う。</p> <p>また、日本文化の独自性を宗教、美術、天皇制等を例にとり、伝統文化と現代文化との対比等により紹介する。</p> <p>主に越れるポイント</p> <p>世界文明の発祥、日本文化のあけぼの</p> <p>中国、中央アジア、ヨーロッパの影響</p> <p>文字、思想等中国文化の国風化</p> <p>文化、芸術等の伝統と現代に生まれる独自の文化</p> <p>欧米化と近代化</p>	<p>日本の教育を江戸時代までさかのぼって概観し、教育が日本に果たした役割を説明し、日本教育の今後の展望を明らかにする。</p> <p>主に越れるポイント</p> <p>江戸から現代にかけての識字率の急激な向上、教育された労働力が経済発展において果たす役割、教育を通しての個人の地位の向上</p>	<p>戦後の日本経済発展の礎となった諸要因を政府の政策、政治、教育、国際環境等の例を取り、わかりやすく説明し、併せて日本の経営風土ともいえる労働関係及び日本経済の最近の動向にもスポットをあてる。また、経済技術協力の現状と今後にも簡単に触れ、まとめとする。</p> <p>主に越れるポイント</p> <p>民間と政府の関係、文化、社会的背景</p> <p>産業集約化、海外の技術導入と消化</p> <p>技術の普及度、年初序列、企業内訓練</p> <p>QC、労組</p> <p>海外依存、貿易、経済技術協力</p>	<p>江戸時代から近代、近代から現代の流れを概観する。</p> <p>日本の中央と地方の行政関係、公務員の地位、日本独特の「行政指導」などの説明を通じて日本の政治・行政の基本的理解を与える。</p> <p>主に越れるポイント</p> <p>日本政治の歴史的成熟過程、日本の政党の特徴、行政と経済の密接な結びつき、確立された公務員の地位、府県、官公庁</p>
--	---	--	---	---	--	--	--	---	--

オ. フォローアップ調査業務

フォローアップ調査チームは、帰国研修員に対するアフターケアの一環として実施しているもので本年度は次の3チームを派遣した。

(ア) 実践的総合生産性向上コース

1) 調査団の概要

① 目的

実践的総合生産性向上コースは1988年以来今年度までに7回実施し、受入実績は25カ国から73名（うち個別研修員6名）となっている。

上記の実績を踏まえ、今回は参加国のうちフィリピンとマレーシアの2カ国を対象に、帰国研修員の所属機関及び関連機関を訪問し、わが国で実施した研修の成果を測定するとともに、2カ国の生産性運動の実情を調査し、その問題点と二一ズを把握することにより、今後の研修の実施にあたりその質的向上と改善に資することを目的とする。

② チーム構成

団長 総括	社会経済生産性本部参与	清水 雅義
団員 技術指導	社会経済生産性本部 海外技術協力部 専任課長	佐藤 秀治
団員 企画業務調整	国際協力事業団 八王子国際研修センター研修課	福地 厚治

③ 調査対象国及び帰国研修員数

フィリピン 6名、マレーシア 6名。

④ 期間

平成6年9月12日 ～ 9月24日（13日間）

2) 調査結果及びセミナー開催

1. フィリピンでは2名は転職していたが、マレーシアでは6名全員がそれぞれの職場で研修成果の活用及び伝播が効果的に行われている。
2. セミナー開催はフィリピン（20名）、マレーシア（15名）で、ともに帰国研修員の所属先の上司、同僚が参加して熱心な意見交換が行われた。
3. 帰国研修員からの提言・要望
 - ・カントリーペーパー発表の時間配分の増加。
 - ・企業診断実習を製造業のみでなくサービス産業でも実施すべき。
 - ・アフターケアとして、文献供与等先端技術の提供及び数年後の再研修を要望。

(イ) 結核対策指導・結核対策n - 結核対策殺菌技術コース

1) 調査団の概要

① 目的

帰国研修員及びその所属先機関が有する技術的問題点に対し助言を与えるとともに、研修員のみならず当該国において結核対策に関係する行政官、医師、技術者をも対象とした公開セミナーを開催し、結核対策分野の最新情報の提供を行う。帰国研修員と面談を行い、帰国後の動向を調査し、わが国で実施した研修の効果等を把握する。

結核対策分野での技術的水準と現状の問題点及び今後の研修ニーズの調査。

② チーム構成

団長 総括 (財) 結核予防会 結核研究所所長 青木 正和

団員 技術指導 (ボリヴィア国のみ) 葛西 健
厚生省大臣官房国際課国際協力室主査

団員 技術指導 吉山 崇
(財) 結核予防会結核研究所国際協力部医員

団員 業務調整 小磯 和俊
国際協力事業団研修事業部管理課

団員 安全管理 (ペルー国のみ) 田中 正司
(財) 日本国際協力センター八王子支所研修監理員

③ 調査対象国及び帰国研修員数

ボリビア 8名、ペルー 18名。

④ 期間

平成6年11月12日～11月26日 (15日間)

2) 調査結果及びセミナー開催

(ボリビア) 同国の策定する「社会経済開発計画」で結核対策は重点項目にもなっており、社会医療分野、特に一次医療について将来的にも援助・協力を要望される。

公開セミナーは、当国の第三回胸部疾患学会の中で患者発見と治療について行う。

帰国研修員から現在の問題点として、同国における結核対策予算の不足及び医療機材・医薬品の不備について指摘があった。また、再研修及び周辺分野の新規研修の開設の要望があった。

(ペルー) 同国では帰国研修員 17 名と面談、話し合いを行い結核の診断、特に薬剤耐性の問題と治療、結核対策システム等の質疑を行った。

公開セミナーは、結核全般に亘り質疑応答の形で行った。

(ウ) 開発エコノミスト (工業) コース

1) 調査団の概要

① 目的

帰国研修員ならびに当該分野の関係者等を対象に、公開セミナーを開催し、日本の産業政策及び産業構造と技術発展について講義を行い、併せて相互の意見交換を図る。また、セミナー参加者に研修買受入事業を含むJCCA事業全般を紹介し、今後の事業の発展に資することを目的とする。

加えて、帰国研修員と面談を行い、わが国で実施した研修の効果につき調査し、研修コースに対する改善等の要望事項を聴取する。さらに、当該分野に係わる関連施設等を視察し、当該国の技術状況を把握すること。

② チーム構成

団長 総括 国際大学大学院 犬飼 一郎
国際関係学研究科 教授

団員 企画業務調整 国際協力事業団 境 勝一郎
八王子国際研修センター総務課

③ 調査対象国及び帰国研修員数

ブラジル 18名、メキシコ 10名。

④ 期間

平成7年1月28日 ～ 2月11日 (15日間)

2) 調査結果及びセミナー開催

1. 帰国研修員の殆どが転職していたため面談できた研修員は、ブラジルが3名、メキシコが2名のみとなった。

面談した研修員は、当該コースを高く評価しており、コンサルタントを経営しているものも多く、日本での研修は概ね役立っているようである。

2. 公開セミナー開催は、ブラジル・65名、メキシコ・31名の参加を得て、ともに活発な質問及び意見交換がなされた。

(2) 国際理解と国際交流のための活動

国際協力事業団が実施している研修員受入事業は、第一義的には参加研修員にわが国の進んだ技術、知識を修得させることであるが、加えて研修員各自にわが国の文化の理解と彼我相互の国際理解、交流の増進もまた重要な意義をもつものである。

このためには地元自治体を始め多くの関係者のご支援、ご協力が不可欠であるところ、幸い当センターは、国際交流に理解と認識をもつ多くの人々に恵まれ、当年度は次のような交流活動を実施した。

また、当センターはこれらの交流活動の輪を広げ、地元関係者により親しまれる「センター」を目指して、今年度よりコミュニケーションに重点を置いた広報紙「えん」の発行を行った。

ア. 地元との交流

ア) 地元自治体等との交流

当センターは地元自治体との関係を重視し、平素より連絡を密にして相互協力関係を保っている。特に、各国の局長クラスの研修員が来所したときは、市長表敬をすることになっている。一方、平成4年度には、前所長が「八王子市国際化推進懇談会」の座長として、市の国際化のあるべき姿について報告書をもって提言するなど八王子市の方針にも協力している。

他方、当センターは設立以来、八王子市が主催する「八王子市官公庁連絡協議会」及び「八王子官公所（署）広報連絡会議」のメンバーとして、その都度当センターの研修員の動向、研修状況及び国際協力の現況等を報告し、関係者の理解の一助としている。

また、「国際性豊かな市民の育成」を目指す八王子市の国際化対応の一環として、市教育委員会の協力依頼を受けて、当センター研修員は、毎年市内の小・中学校訪問を実施している。本年度は、八王子市立の14中学校と21の小学校を訪問した。

実績内訳は表-6のとおり

学校訪問は、日本の現状をできるだけ多く理解したいという研修員、特に日本の発展の源がわが国の教育の普及・充実にあるとの認識は、発展途上国でもかなり一般的であり、多くの研修員が日本の教育に強い関心を持っているところ、教育現場を見学する絶好の機会を与えるものである。同時に小・中学生はもとより、教師、父兄に対し研修員との交流の場を提供するもので、これは文字どおり国際交流・理解の実践となるものである。また、たとえ短時間であれ、少年期に外国人と心を通わせたという体験は、これら学童にとって楽しい思い出になるだけでなく、将来に対する貴重な情操教育としての意味を持つものといえよう。

表-6

平成6年度 小・中学校訪問実績

No.	月日曜	コース・セミナー名	研修員数	学校名
1	5/7土	UNREA	10	ひよどり山中学校
2	5/21土	労使関係行政	9	甲ノ原中学校
3	5/28土	テレビジョン放送管理	5	元木小学校
4	5/28土	テレビジョン放送管理	5	由井第二小学校
5	6/4土	監督者訓練	10	第三小学校
6	6/18土	開発エコノミスト	6	陵南中学校
7	6/18土	開発エコノミスト	6	長房中学校
8	6/25土	結核対策Ⅱ	8	横山中学校
9	6/25土	結核対策Ⅱ	8	城山中学校
10	7/2土	労働統計・政策	7	由木中央小学校
11	7/2土	職業訓練(建築)	4	美山小学校
12	9/17土	職業訓練(電子)	6	第三小学校
13	9/17土	職業訓練(電子)	6	稻荷山小学校
14	9/24土	職業訓練管理	10	由井中学校
15	9/24土	森林管理・計画	9	打越中学校
16	9/24土	森林管理・計画	9	楢原中学校
17	10/15土	国際税務行政	7	宮上中学校
18	10/15土	国際税務行政	8	南大沢中学校
19	10/22土	建設機械整備	5	横川小学校
20	10/22土	建設機械整備	5	秋葉台小学校
21	10/29土	職業訓練(情報)	4	長沼小学校
22	10/29土	職業訓練(情報)	5	小宮小学校
23	11/5土	職業訓練(産業)	4	大和田小学校
24	11/5土	職業訓練(産業)	3	中山小学校
25	11/19土	職能開発行政	7	中山中学校
26	11/19土	職能開発行政	8	四谷中学校
27	11/26土	職業訓練(造形)	4	由木西小学校
28	12/3土	ハイテク・リサーチ	3	南大沢小学校
29	1/21土	エイズ・ウイルス診断	12	陶3小学校
30	1/28土	犯罪防止(上級)	10	長房小学校
31	1/28土	犯罪防止(上級)	10	寺田小学校
32	2/4土	環境技術	6	元八王子東小学校
33	2/4土	環境技術	5	松が谷小学校
34	2/18土	石油化学工業	12	片倉台小学校
35	2/25土	バス・トラック整備	10	上館小学校
		(中学校 14校、小学校 21校)		

平成6年度 広報・その他（主な年間行事）

月 日	摘 要	特記事項
4 4 (月) 20 (水) 26 (火)	純心女子学園 (高校) 学長 来セ 広報紙「えん」創刊号発行 読売新聞、毎日新聞八王子支局 訪問	
5 11 (水) 14 (土) 20 (金) 26 (木)	アイセック (中央大学委員会) 来セ 八王子青年会議所・主催講演会；当センターM/C講演 (於：HITC) 二本松小学校・教頭 来セ 国際交流協会・挨拶	
6 5 (日) 7 (火) 16 (木) 28 (火)	清瀬市国際交流会 八王子市 明るい選挙推進委員会 センター見学 (10 /18) 八王子市役所 文化課長 (大槻) 来セ 八王子市内官公庁連絡協議会	
7 1 (金) 9 (土) 21 (木) 29 (金)	相模原市中学校・教諭 来セ 中央大学 訪問 (研修員) 狭山青年の家・所長 (9 /18, 12 / 7.) 来セ、 八王子市役所 懇談会	
9 5 (月) 16 (金) 25 (日)	所沢教育委員会 (メンバー杉本日大教授) 来セ 講演依頼：途上国での本当に必要な技術は？ (体験等をもとに) 八王子テレメディア (CATV) センター取材 狭山青年の家 (国際交流 プログラム パートI) 研修員及び所長	
10 3 (月) 6 (木) 13 (木) 14 (金) 24 (月) 28 (金)	JICA 総裁 八王子市役所・波多野市長表敬 島根県・職員 来セ 八王子商工会議所 100周年記念式典 (所長) 八王子公民館 家庭教育学級 センター見学 多摩中学校 (文部省・国際理解教育推進指定校) 来セ 八王子商工会議所 講演会 (所長) 施設見学 からまつグループ	
11 1 (月) 3 (火) 10 (木) 25 (金) 29 (火)	八王子市役所 国際化推進補助員 来セ 共立女子大学 学園祭・講演 協力隊OB・OG及び研修課長 八王子市役所職員研修会 ・所長 読売新聞 センター取材 八王子市広報連絡会議	
12 5 (月) 6 (火) 21 (水)	JOCV 隊員 2名 来セ 杏林大学 訪問・面談 国際協力研究科長 田久保教授 都立大学 見学 研修員	
1 19 (木) 20 (火) 31 (火)	所沢市民大学 講演 (千原専門員) 八王子警察署 武道始め (所長) 施設見学 八王子公民館 (家庭教育学級)	*阪神大地震
2 2 (木) 7 (火) 13 (月) 23 (木) 25 (土)	所沢市民大学 講演 (協力隊OG) 多摩中学校 シンポジウム 講演 (HITC 所長) 神奈川県国際交流センター 来セ 施設見学 八王子市・留学生 研修員 日本語スピーチ大会	
3 8 (水) 22 (水)	八王子西郵便局職員研修会 (於：HITC) 3/8 ~ 9 ボランティア団体との年次会議 (於：HITC)	

イ) 地元大学との交流

八王子市には、21大学 10万人の学生が学び、3,500人にもよる留学生がいる。八王子市にも「国際化推進協議会」が設立されている。当センターは平成5年度に国際協力に関心のある大学を中心にアンケートを実施したが、本年度においては、そのうち特に国際協力活動に関心を有している杏林大学・大学院国際協力学科、及び、中央大学の「AIESEC（国際経済商学学生協会）」との交流を行った。今後とも、長期的に大学とHITCの研修員の学問的交流等、新しい時代を意識したプログラムの策定について研究していきたい。

ウ) 国際理解と広報の充実

地元の一般市民やボランティア団体等に対しての一層の理解を図ることを目指し、本年度4月から、広報紙「えん」を発行し、より分かりやすくHITC活動、研修員の生活ぶり、日本での習慣や教育、八王子市民の研修員を通じた心のふれあいの場としている。また、国際理解のための市役所、中学校、ボランティア団体への分かりやすいODAや途上国の人々と日本人の意識の違い等の講話を行っている。

エ) 地元住民との交流

八王子市民に限らず周辺地区の多くの人々が、国際交流に理解と関心を持ち、各種の催しやイベントにご招待いただいた。研修員は研修終了時に研修及びその取り巻く環境を含めて研修結果について、評価会を実施、詳細な意見聴取を行っているが、いずれもこれら催しについて大変強い感銘と思い出を持っていることが伺われる。

実績内容は表一7「平成6年度厚生活動実績」のとおり

イ. 文化紹介と厚生活動

この事業は、研修員に日本の文化、特に伝統文化を紹介しわが国理解の一助とするものであり、また各種のスポーツ大会を開催し、ストレス解消と健康の維持、増進に努めるものである。

個々の内容は表一7「平成6年度厚生活動実績」参照

伝統文化の紹介に関する主なものを列記すると、茶道、生け花、琴、餅つき等であり、八王子東ロータリークラブの協力による薪能の鑑賞は大変好評であった。

厚生活動のイベントとしては、サッカー、卓球、テニス、ボーリング、ビリヤード等である。

この他に、毎年一回富士山へのバスツアーを実施、また国際親善パーティを年数回開催している。

平成6年度 福利厚生業務実施報告書

表-7

No.	行 事 名	実施年月日	参加研修員数	実 施 場 所	主 催	共 催	外参加	備 考
1	日本民衆園訪問	5/6 (金)	12	日本民衆園	○			UNRWAコース
2	ガーデンパーティー	5/27 (金)	約70	HITC 中庭	○			外部招待客(訪問先学校関係者、えん執筆者)
3	ひよどり山中学校体育祭	5/28 (土)	2	ひよどり山中学校運動場			○	ひよどり山中学校の招待
4	着物とお茶会(JAMIC)	7/2 (土)	15	HITCセミナールーム			○	JAMICポランティアグループ
5	卓球大会	7/10 (日)	15	HITCスポーツルーム	○			参加者全29名(含見学10名)14名17名小室
6	異文化体験を通じた国際理解	7/16 (土)	3	相模原市小山中学校			○	相模原市小山中学校国際交流委員会の招待
7	フレンドシップパーティー	7/22 (金)	約80	HITC 中庭	○			外部招待客(学校長、親善団体、近隣等57名)
8	コスモス七夕祭り	7/23 (土)	18	由井市民センター			○	コスモスの招待
9	国際親善パーベキュー大会	7/31 (日)	19	入間青年の家			○	所沢インターナショナルクラブの招待
10	ヒップホップホームステイ	8/6-7 (土日)	32	ヒップホップファミリークラブ会員宅			○	ヒップホップファミリークラブの招待
11	八王子祭り(みこし)	8/7 (日)	17	八王子市横山町~東町			○	(社)八王子青年会議所
12	新能	8/13 (土)	16	千安神社(八王子)			○	八王子東ロータリークラブの招待
13	折り紙の会(JAMIC)	8/20 (土)	6	HITCセミナールーム			○	JAMICポランティアグループ
14	暖町夏祭り	8/20-21(土日)	*	あかつき公園			○	暖町町会
15	ラテンアメリカフェア	8/27 (土)	30	HITCセミナールーム	○			外部招待客30名 エスニックフェア1
16	所沢サッカーホームステイ	9/3-4 (土日)	20	所沢JF会員宅・市総合運動場			○	所沢インターナショナルクラブの招待
17	国際親善バレーボール大会	9/10 (土)	7	聖パウロ学園高等学校			○	聖パウロ学園高等学校対外交流委員会の招待
18	ガーデンパーティー	9/16 (金)		食堂(雨天のため)	○			外部招待客(学校長及び担当の先生等20名)
19	八王子青年会議所イベント	9/18 (日)	*	小宮市公園			○	(社)八王子青年会議所
20	狭山青年の家呼びかけ	9/18 (日)	約15	HITCセミナールーム		○		狭山青年の家との共催
21	狭山青年の家 園遊交流プログラム・パート1	9/25 (日)	5	狭山青年の家		○		狭山青年の家との共催
22	富士バスツアー	10/1 (土)	140	河口湖、富士山五合目、風穴・水穴	○			近畿日本ツーリストで大型バス6台貸し借り
23	二本松小学校運動会	10/2 (日)	5	二本松小学校校庭(相模原市)			○	恒例の二本松小学校との運動会交流
24	光華小学校運動会	10/2 (日)	5	光華小学校校庭(昭島市)			○	恒例の光華小学校との運動会交流
25	狭山青年の家 PART II	10/8土~10月	22	狭山青年の家		○		東京都狭山青年の家との共催
26	単人形鑑賞	10/15 (土)	15	八王子芸術文化会館	○			新緑企画
27	ヒップホップホームステイ	10/15,16 土日	22	ヒップホップファミリークラブ会員宅			○	ヒップホップファミリークラブの招待
28	ヤングセミナールーム	10/20 (木)	27	HITC セミナールーム1			○	八王子公民館との共催(セミナー提供も茶代補助)

* 自由参加のため、人数は不明

No.	行事名	実施年月日	参加研修員数	実施場所	主催	共催	外参加	備考
29	国際交流フェスティバル	10/22 (土)	4	北野市民センター			○	八王子ESS30周年記念行事
30	お習字(JAMIC)	10/23 (日)	2	HITC セミナールーム1			○	JAMIC主催
31	ラポ国際交流センター・キッズ	10/29、30 土日	3	ラポ国際交流センター・会員宅			○	ラポ国際交流センターの招待
32	立川国際交流フェスタ	10/30 (日)	10	立川女性総合センター・アイム			○	新 東京立川こぶしローリー・777 の主催、招待 昼食時にセミナー2で小宴。
33	テニス大会	11/3 (木)	10	HITCテニスコート	○			
34	北永山小学校国際理解教育	11/5 (土)	2	北永山小学校 (多摩市)			○	北永山小学校からの依頼で講演等に参加
35	大和田市民センターまつり	11/6 (日)	11	大和田市民センター			○	新 大和田市民センターの主催、招待
36	中東アフリカフェア	11/12 (土)	30	HITCホール・3Fホール・食堂	○			エスニックフェア2 外部客103名
37	高尾山ハイキング	11/19 (土)	17	高尾山ハイキングコース			○	コスモスの招待 (会費500円)
38	小山中学校国際交流	11/19 (土)	5	小山中学校 (相模原市)			○	小山中学校からの依頼
39	JICAカップサッカー	11/20 (日)	27	県立保土ヶ谷運動公園	○	○		JICA主催、帰国後参加者全員で夕食会小宴
40	国際親善の集い	11/25 (金)	141	HITC食堂・ラウンジ・中庭				外部招待客 (招待状約145 中出席者83名)
41	いなぎ国際交流フェスティバル '94	11/27 (日)	5	稲城市中央文化センター			○	新 稲城市役所の招待
42	ポーリング大会	12/5 (月)	37	ブランズウィックスタジアム八王子	○			終了後セミナーにて小宴。
43	日野ローリー777 クリスマス家族会	12/21 (水)	6	京王プラザホテル八王子			○	日野ローリークラブの主催、招待
44	ひよどり山中学校クリスマス交流会	12/22 (木)	15	HITC セミナールーム2			○	ひよどり山中中学校からの依頼
45	もちつき大会	12/27 (火)	30	HITC 中庭	○			
46	ニューイヤーズパーティー	1/7 (土)	12	片倉コミュニティセンター			○	コスモスからの招待
47	アジア・パシフィックフェア	1/14 (土)	35	HITCホール・3Fホール・食堂	○			エスニックフェア3 外部客約70名
48	ティスコパーティー	1/20 (金)	90	HITC食堂・ラウンジ	○			外部招待客 (約50名)
49	二本松小学校1月交流	1/21 (土)	6	二本松小学校 (相模原市)			○	恒例の二本松小学校との交流会
50	多摩中学校サッカー交流会	1/21 (土)	10	多摩中学校 (多摩市)			○	新 多摩中学校からの依頼
51	ピリヤード大会	2/25 (土)	25	アミーズスポーツセンター	○			見学者を含めると28名参加 セミ1にて小宴
52	おおるり祭 日本語弁論大会	2/25 (土)	7	八王子市民会館 第八会議室			○	八王子話し方の会からの依頼
53	送別パーティー	3/10 (金)	80	HITC食堂・ラウンジ	○			外部招待客 (42名)
54	研修員との交流に係る会議	3/22 (水)		HITCセミナールーム1	○			ボランティア団体代表19名参加

キャンセル/その他

	TIF 国際友好パーティー	11/23 (水)	0	西武遊園地内レストランモンペール			○	所沢イカダ・ジョージファミリー主催 (会費1,500円)
	少林寺参法 (JAMIC)	11/27 (日)	*	HITC 中庭			○	キャンセルとなったが、直前までの準備があった

ウ. 健康管理

① 来日研修員の健康診断は、これまで長期（6ヵ月以上）滞在者を対象としていたが、本年度から研修機関から要望があったバス・トラック整備技術コース（1ヵ月半・11名）を加え、職業訓練指導員コース（10ヵ月）の研修員47名とハイテク・リサーチコース（7ヵ月）3名、計61名を実施した。

② 当年度研修員が病院に通院した総件数は168件であった。その内訳は外科（整形外科含む）19件、内科65件、眼科15件、その他であり、前年度の97件に比べかなり増えているが、大多数が軽度のものであった。

③ 当年度に病院に入院した研修員は、左膝関節十字靭帯・内側半月板断裂により約2週間の1件があった。

④ 研修期間短縮による早期帰国は2件あった。

- その内訳は
1. 体調不良を理由に帰国を希望
 2. 上記①健康診断で、心房中隔欠損と診断

⑤ 平成5年度より開設された、委託医によるHITC健康相談室（毎週水曜日18：00～20：00）に本年度は354名（延べ601名）の研修員が相談に来室した。

- その内訳は
- | | | |
|---------------|-----|-----------|
| 1. 外科（整形外科含む） | 63件 | （ 10.5% ） |
| 2. 内科 | 319 | （ 53.1 ） |
| 3. その他 | 219 | （ 36.4 ） |

(3) 宿泊施設利用及び施設管理

1) 宿泊施設の利用

当センターの平成6年度の宿泊実績は次のとおり。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用人日	605	1,122	2,503	2,462	2,567	2,820	2,967
利用率%	20.8	37.3	86.0	81.9	85.4	96.9	98.7
	11月	12月	1月	2月	3月	計	年間平均
利用人日	2,808	1,927	2,222	2,565	1,635	26,203	—
利用率%	96.5	64.1	73.9	94.4	54.4	—	74.0

2) 施設管理

建物等施設の管理・運営については、東京ビジネスサービス（株）に委託し、センター職員の指導のもとに研修員のより良い生活環境の維持・安全に万全の配慮を行った。

委託内容は、フロント（電話交換を含む）・電気機械施設保守・守衛・清掃・及食堂の管理運營業務である。

内訳	総括	1名	
	フロント	10名（内パート5名）	
	清掃	9名（内パート6名）	
	電気機械保守	4名	
	守衛	3名	
	食堂	12名（内パート9名）	計39名

(4) 平成6年度センター収支実績

科 目	金 額	備 考
(収 入)	138,976	
施 設 利 用 収 入	138,830	
雑 収 入	146	
一 般 勘 定 より 受 入	0	
(支 出)	954,793	
海 外 技 術 協 力 事 業 費	786,821	
管 理 費	28,996	
施 設 費	0	
施 設 運 営 費	138,976	

3. 集団コース・コース別実績

1. 犯罪防止（矯正保護）Ⅱ

Crime Prevention (The Treatment of Offenders) Ⅱ

1. 研修期間

平成6年4月4日～同年7月3日

2. 研修目的

この研修は、アジア極東犯罪防止研修所（UNAFEI）設立の趣旨に従い、同研修所及び国際協力事業団が、広く国内外からの研修員の参加を募り、わが国並びにアジアを中心とする諸外国における犯罪者処遇に関する諸問題を検討することにより、地域諸国における犯罪者処遇制度の発展と有効な社会防衛施策の樹立に寄与し、併せて関係諸国民の相互理解と親善を図ることを目的としている。

3. 到達目標

アジア・太平洋地域の多くの国々においては、犯罪者に対する処分の選択の幅を大きくすることが重要な課題の一つとなっているが、非拘禁措置の種類やその運用の実状は、社会構造や刑事司法制度の違いにより各国で異なっている。

今回の研修では、非拘禁措置の積極的運用と効果的な発展が主要課題であるが、アジア・太平洋地域を中心とする国々におけるこれらの犯罪者に対する非拘禁措置の現状と問題点を分析し、そのより効果的な発展のための方策について、さまざまな角度から検討することが期待され、以下の論点等について警察・検察・裁判等を含めた多角的・効果的な運用を図るための解決策ないし対応策を検討するものである。

- (1) 非拘禁措置の範囲について、現行制度と望ましい形態の対比
- (2) 拘禁措置及び非拘禁措置の各運用の実状
- (3) 非拘禁措置の導入及び積極的運用を阻害している要因
- (4) 量刑の見直し
- (5) 以下のことを含む非拘禁措置の実施についての問題点
 - ① 犯罪者に対する指導監督
 - ② ボランティアや民間の参加
 - ③ 犯罪者の非拘禁措置の観点から見た被害者の権利
- (6) 刑事司法分野における各機関の協力
- (7) 非拘禁措置を重点に置いた調査研究又は政策の分析

4. 定員及び割当国数

定 員：15名

割当国数：18ヵ国

5. 資格要件

- (1) 指定期日までに所定の手続を経て自国政府より推薦を受けた者。

- (2) 犯罪者の矯正・処遇を所管する中央省庁、局あるいは犯罪者を処遇する機関の中堅幹部職員で当該分野に5年の実務経験を有する者。大学卒業又は、同等の実務・学力を有する者。
- (3) 十分な英会話力及び読解力を有する者。
- (4) 年齢50才以下の者。
- (5) 研修に耐え得る精神力、身体的健康を有する者。但し、妊婦は無資格とする。

6. 研修項目

- (1) 犯罪防止と犯罪者処遇（刑事司法全般）
- (2) 日本の刑事司法
- (3) 日本の犯罪者に対する非拘禁措置について
- (4) 世界的視野から見た犯罪者に対する非拘禁措置について
- (5) 各国における犯罪者に対する非拘禁措置の比較研究
- (6) グループ研究
- (7) 保護司との討論
- (8) フィールドワーク
- (9) 刑事司法諸機関学
- (10) その他の社会見学

7. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
15	18	21	15	15	30	439	47

割当国及び受入れ人数（）内

- （アジア地域） 香港(1)、インド(1)、インドネシア(1)、韓国(1)、マレーシア(1)、フィリピン(1)、スリ・ランカ、ネパール(1)、ブルネイ(1)、中国(1)
- （中近東地域） サウディ・アラビア
- （アフリカ地域） ケニア(1)、セイシエル、タンザニア(1)、ザンビア(1)、ジンバブエ(1)
- （大洋州） フィジー(1)、パプア・ニューギニア(1)

8. 研修実施協力機関

法務省

国連アジア極東犯罪防止研修所

9. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）

- ① プログラム、講義内容とも大変好評であった。
- ② パソコンの台数が不足気味であったので補充して欲しい。
- ③ 業務内容別にグループ分けすることができないか。
- ④ 全般に日程がきつかった。




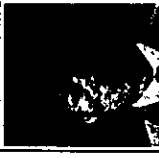

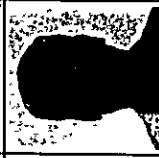
平成6年度 犯罪防止コース (矯正保護) 研修員名簿







List of Participants in Crime Prevention (The Treatment of Offenders II)

受入期間：平成6年4月4日～7月3日
受入先：アジア極東犯罪防止研修所

国際協力事業団 八王子国際研修センター

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Brunei ブルネイ	Mr. Mohamed Sigie Al-Islam Bin Uja モハメド・シギー アルイスラム ビン ウジャ (0-94-00117)	38 550612	Senior Instructor in charge of Half Way House. Prison Department, Brunei Darussalam フルネイ矯正局 上級指導官 (カウンセリング担当)	Diploma of Psychology, National University of Malaysia, 1991	O: Prisons Department, Bandar Seri Begawan, 2013, Brunei Darussalam H: No.12 Simpang 240 Jalan Meragang, Kampung Kapok, Muara 4185, Brunei Darussalam
2	China 中国	Mr. Yong Li ヨン リ (0-94-00075)	27 660504	Police Officer and Section Chief, Zhengzhou Police Bureau 河南省ツェン州警察局長 警務課長	B.A. in Law Zhengzhou University, 1988	O: No.70, North Erqi Road, Zhengzhou, P.R.China H: No.1, Weisheng Road Zhengzhou, P.R.China (450003)
3	Fiji フィジー	Mr. Setareki Gavidi セタレキ ガヴィディ (0-94-00285)	36 571009	Assistant Superintendent of Prison, Prison HQ., Ministry of Home Affairs 内務省矯正局 副管理官	B.A. in Management and Sociology, University of the South Pacific, 1993	O: Commissioner of Prisons, Box 114, Suva, Fiji H: Naboro Prison Complex, Fiji
4	Hong Kong 香港	Mr. Ying Kwok-Ching, Rick ユン クォック チン リック (0-94-00082)	40 540202	Superintendent of Correctional Services Department, Hong Kong 香港矯正局 管理官	M.A. in Public Order, University of Leicester, U.K., 1993	O: 23/FI., Wanchai Tower, Harbour Road, Hong Kong H: Flat 3C, Block 14, Beacon Heights, KLN., Hong Kong
5	India インド	Mr. Pradeep Kumar Mehhta プラディープ クマール メヘタ (0-94-00119)	40 540125	Chief Vigilance Officer, Delhi Development Authority デリー開発庁 警備官	M.Sc. in Economics, University College of Swansea, 1988	O: Delhi Development Authority, Vikas Sadan, New Delhi, India H: 7/17, Bhagwan Dass Road, New Delhi - 110001 India

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
6		Indonesia インドネシア	Mr. Ferry <u>Silalahi</u> SH. フェリー シララヒ (0-94-00191)	29 640427	Public Prosecutor & Counsellor, Information Center, Attorney General's Office 司法系官庁法務情報センター 顧問兼	B.A. in Law, University of Indonesia, 1988	O: Jl. Harsono RM. Raganan Jakarta 12550, Indonesia H: Jl. Roosa Canina Kav. 663B Bukit Nusa Indah Country Estate Serua-Ciputat 15414 Indonesia
7		Kenya ケニア	Mr. Walter O. <u>Ochieng</u> ウォルター O. オーチエン (0-94-00301)	28 6611	Police Inspector, the Anti Narcotics Department, Kenya ケニア警察薬物取締局 警部	B. Ed. in Botany and Zoology, Kenyatta University, 1989	O: P. O. Box 30086, Nairobi Kenya H: Box 29, Muhoroni, Kenya
8		Korea 大韓民国	Mr. <u>Shin</u> , Kyoung Woo シン キョン ウー (0-94-00215)	31 630118	Correctional Supervisor Chinjoo Correctional Institute 法務部刑務所 矯正	B.A. in English Literature, Chang Won University, 1968	O: Chinjoo Correctional Institution, Dae Gok-Meon, Chinyang-kun, Kyoung Nam Province, Korea H: 144, Hapsung-2 dong, Masan City, Kyoung Nam Province, Korea
9		Malaysia マレーシア	Mr. Mohd <u>Zawawi</u> Bin Ab. Rahim モハマド ザフワイ ビン アブラヒム (0-94-00001)	32 620916	Senior Superintendent of Prison Rehabilitation Division, Prison Hq., Malaysia マレーシア刑務局 刑務部 上級刑務管理官	Degree in Social and Humanity Science, National University of Malaysia, 1985	O: Bahagian Pemulihan 180 Pejabat Penjara 43000 Kajang, Malaysia H: No. 60 D/E, Senior Prison Officers Quarters, 43000 Kajang Selangor, Malaysia
10		Nepal ネパール	Mr. Narayan Chand <u>Thakur</u> ナラヤン チャンド タクル (0-94-00118)	47 471026	Senior Superintendent of Police H.M.G. of Nepal ネパール共和国警察 警視正	B.A. in Economics and Political Science, Tri-Chandra College, Tribhuvan University, 1968	O: Regional Police Unit Kathmandu (Hannamdhoka) Nepal H: Kha 1-448 ward No. 32 Ghattekuo, Dilli Bazar, Kathmandu, Nepal

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所	O: Office H: Home
11		Papua New Guinea 477-22-17	Mr. Puieki Onopia プウイエキ オノピア (0-94-00402)	36 571119	Inspector Office in charge of Police Prosecution, Provincial Police HQ, Police Station Goroka 警察本部コロカ警察 総務担当 警部	Grade 10 Certificate of Lae Technical College, 1993	O: P.O. Box 310 Goroka EHP, P.N.G. H: Ditto	
12		Philippines フィリピン	Ms. Teodora M. Diaz テオドラ M. ダイアス (0-94-00024)	36 511109	Executive Assistant III Bureau of Corrections Philippines フィリピン矯正局 上級補佐官	BSc in Economics Polytechnic University of the Philippines, 1989	O: Bureau of Corrections Muntinlupa, Metro Manila Philippines H: NRP Reservation Muntinlupa, Metro Manila Philippines	
13		Tanzania タンザニア	Mr. Nicas Pius Banzzi ニカス ピュース バンジー (0-94-00076)	47 47	Commissioner of Prisons Tanzania Prisons Service Ministry of Home Affairs Tanzania タンザニア内務省 矯正委員長	B.A. in Management and Administration University of Dar Salaam, 1973	O: Prison Headquarters P.O. Box 9190, Dar Es Salaam Tanzania H: P.O. Box 9190, Dar Es Salaam Tanzania	
14		Zambia ザンビア	Mr. Chitoba Emmie Ryan チトバ エミー ライアン (0-94-00214)	40 540106	Superintendent of Police, Zambia Police ザンビア警察 警長	B.A., University of Zambia, 1991	O: International Affairs Division Office of the Attorney General Na-Huppei Rd, Frankfort Bangkok 10200, Thailand H: Riverside Police Station Box 20203, Kitwe, Zambia	
15		Zimbabwe ジンバブエ	Mr. Charles Manzini チャールズ マンシニ (0-94-00221)	38 551006	Chief Prison Officer Zimbabwe Prison Service ジンバブエ矯正局 監獄別務官	B. Adult Education, University of Zimbabwe, 1987	O: Prisons Headquarters P.O. Box 7718, Causeway Harare Zimbabwe H: 33 Seisous Avenue, Harare, Zimbabwe	

2. 実践的総合生産性向上 Productivity Management

1. 研修期間

平成6年4月11日～同年6月12日

2. 研修目的

本コースは、発展途上国における製造業経営者・管理者に対して、企業の生産性向上と競争力強化のために、労働力、設備、資金、技術等の経営資源を有効活用するための生産管理の体系、技法、改善方法等を紹介し、自国において改善指導、実践できるスキルの養成、開発を目的とする。

3. 到達目標

本コースは、講義、見学、実習を通して下記の能力の修得を到達目標とする。

- (1) 工場全体の生産性向上計画の立案能力
- (2) 生産管理技術とその応用方法
- (3) 生産管理の基本である適正な品質、ローコスト、納期厳守の課題についての実践方法
- (4) 生産性阻害要因に対する問題解決能力

4. 定員及び割当国数

定 員：10名

割当国数：13ヵ国

5. 資格要件

- (1) 指定期日までに所定の手続を経て自国政府より推薦を受けた者
- (2) 5年以上当該分野の実務経験を有する者
- (3) 年齢30才～40才までの者
- (4) 英語能力が堪能で、健康な者

6. 研修項目

下記の項目につき、講義、討議、ワークショップ、見学等により研修を行う。

- (1) 生産性向上のアプローチ
- (2) 生産管理の現状と発展
- (3) 工場現場改善実習
- (4) 原価低減
- (5) 生産期間の短縮と仕掛在庫削減
- (6) 品質管理とTQC
- (7) オートメーションによる生産システムの効率化
- (8) 人材育成と技能訓練

7. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
10	13	20	11	9	6	62	24

割当国及び受入れ人数（）内

（アジア） フィリピン(1)、中国、ネパール(1)、インドネシア、タイ、マレーシア(1)、
パキスタン(1)

（中近東） エジプト、イラン(1)

（中南米） ブラジル(1)、メキシコ(1)、チリ(1)、コスタ・リカ(1)

（注）個別2名（フィリピン、コスタ・リカ）を含む。

8. 研修実施協力機関

通産省

（財）日本生産性本部

9. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）

- ① プログラム、講義内容とも大変好評であった。
- ② 研修員の参加できる討議形式の講義をもっと増やして欲しい。
- ③ 労働者の側から見た生産性向上についてもっと考えたかった。

平成6年度実践的総合生産性向上コース研修員名簿

List of Participants in Group Training Course in Productivity Management 1994

受入期間：平成6年4月11日～6月12日
 受入先：(財)社会経済生産性本部

国際協力事業団 八王子国際研修センター

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Brazil ブラジル	Mr. Jorge <u>Sasaki</u> ジョルジエ ササキ (9400043)	36 571112	Maintenance Manager Cearense Steel Works (Gerdan Group) (GERDAUグループ鉄鋼会社 - 民間企業 -) メインテナンス部長	Electrical Engineering, Universidade Federal do Parana 1981	O: Av. Parque Oeste, 1400 - Distrito Industrial Maracanaú CEARA CEP 61900 BRAZIL H: Av. Antonio Justa, 3551 Ap. 102B Fortaleza CEARA CEP 60165-090; BRAZIL
2	Chile チリ	Mr. Guillermo <u>Diaz Silva</u> ギョウエルモ ディアス シルバ (9400039)	32 620104	General Manager Empuje Ltd. (事務所及び、中小企業経営コンサルタント ト会社 - 民間企業 -) 支配人	Engineering Universidad de Chile, 1987	O: Alameda 1592 Santiago Chile H: Marin 0141 Dpto. 211 Providencia Santiago Chile
3	Costa Rica コスタ・リカ	Mr. Ricardo <u>Umaña Gomez</u> リカルド ウマーニヤ ゴメス (9400020)	24 690504	Instructor and junior consultant CEROF, The Technical Instructor and Personnel Training Center for Indus- trial Development of Central America (JICA中央域内産業技術研修センター プロジェクト) 教官	Industrial Engineering Universidad de C.R., 1993	O: P.O. Box 1908 - 4050 Alajuela, Costa Rica H: P.O. Box 1098 - 1000 San Jose, Costa Rica
4	Iran イラン	Mr. Omid <u>Ali Rahmani</u> オミド アリ ラフマニ (9400034)	35 581221	Director of Coal Preparation Plant (C.P.P) of Central Alborz Coal Co. Ministry of Mines and Metals (イラン鉱業・金属省精製プラントラル・ アルボルズ石炭社) 石炭準備工場支配人	M.A. Sc. (Mineral Processing) Gulbarga University, 1987	O: Ghaemshar, Zirab Post Code: 47815 - 111 Mazandaran State - IRAN H: Mr. Ali Karam Rahmani H. No. 43, 40th Alley, Nassr St., Tehran - IRAN
5	Malaysia マレーシア	Mr. Syed <u>Abu Hanifah Bin Syed</u> <u>Alwi</u> サイド アブ ハニファ ビン サイド アルワイ (9400021)	36 571204	Assistant Manager, Distribution Division, Tenaga Nasio- nal Berhad (ナショナル パワーカンパニー - 民間 -) 電力供給部操業保守課長補佐	Electrical Eng. MARA Institute of Technology, 1983	O: No. 3, Jalan 51A/223 P.O. Box 113 46710 Petaling Jaya, Selangor Malaysia H: No. 33, Jalan USJ 6/3A UEP Subang Jaya 47610 Petaling Jaya Selangor Malaysia
6	Mexico メキシコ	Mr. Eduardo <u>Gilberto Loria</u> <u>Diaz de Guzman</u> エドゥアルド ヒルベルト ロリア ディアス デ グスマン (9400016)	33 600505	Director of Technological Research and External Projects, Universidad Autonoma del Estado de Mexico (メキシコ州自治大学) 技術研究課海外計画部長	Ph. D. in Economics Universidad Nacional Autonoma de Mexico, 1983	O: Instituto Literario 100 Toluca Edo. de Mexico 50100 H: Guillermo Lojas 417 Toluca Vicente Guerrero Toluca Mexico 50110

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
7	Nepal ネパール	Mr. Laxman Kumar Thapa ラクスマン クマール タパ (9400120)	37 561001	Officer in the Policy Analysis and Monitoring Section, Ministry of Industry (ネパール産業省産業政策分析監視課) 課長	M. A. in Political Science Tribhuvan University, 1989	O: Nepal Ministry of Industry Singhadurbar, Kathmandu H: Nepal Udayapur District Katari - 4 Segarmatha Zone
8	Pakistan パキスタン	Mr. Sarfraz Ahmad サルフラズ アーマッド (9400190)	35 580618	Deputy Manager (Technical) Pakistan Industrial Technical Assistance Center (産業省パキスタンを産業技術援助センター) 技術訓練課長	B. Sc. Engg. University of Engg. & Technology, Lahore 1984	O: Ferozepur Road, Lahore - 54600 Pakistan H: 101-Davi Road, Lahore - 54000. Pakistan
9	Philippines フィリピン	Mr. Jenner C. Jinhon ジェンナー C ジナホン (9400023)	33 600703	Management & Audit Officer III / Management Services Department Home Insurance & Guaranty Corp. (住宅保険保証公社経営サービス部) 経営課長、経営情報開発・評価担当	B.Sc. in Industrial Engineering Adamson University, 1982	O: Home Insurance & Guaranty Corporation 5 Flr. Morning Star Center 347 Gll J. Puyat Avenue Makati, Philippines Malibay, Pasay City, Philippines

個別研究員

10	Costa Rica コスタ・リカ	Mr. Oscar Romero Cruz オスカル ロメロ クルス (9400033)	40 530617	Instructor and junior consultant CEFOP, The technical Instructor and Personnel Training Center for Industrial Development of Central America (JICA中央米域内産業技術研究所センター・プロジェクト) 教官	Industrial Engineering Universidad de C.R., 1977	O: CEFOP Apartado 1908 - 4050 Alajuela, Costa Rica H: San Francisco 2 Ricos, Urb. La Pacifica casa #17-F 500 mtrs. Sur and 75 mtrs este de la Iglesia, Costa Rica
11	Philippines フィリピン	Ms. Zenaida C. Maturan ゼナイダ C マツラン (9400640)	40 531029	JICA National Construction Productivity Development Project Head of Productivity Research Division, Construction Manpower Development Foundation JICA建設生産性向上計画出資(建設産業人材開発財団) 生産性研究課長	B. Sc. in Civil Engg. Silliman University, 1976	O: Construction Manpower Development Foundation 6/F Prudential Bank Bldg. 2158 Pasong Tamo, Makati Metro Manila, Philippines H: 7 Caracas Street, Inter City Homes, Cupang, Muntinlupa 1702 Metro Manila, Philippines

3. 労使関係行政セミナー

Seminar on Labour-Management Relations Administration

1. 研修期間

平成6年5月9日～同年6月19日

2. 研修目的

本セミナーは各国で労使関係行政に携わる中堅幹部職員を対象として、わが国の労使関係の現状、およびその歴史的背景を紹介し、参加各国の労使関係の現状と問題点を比較検討せしめることにより、各国の当該分野の現状を客観的に把握せしめ、帰国後各国において労使関係行政の改善に資することを目的とする。

3. 到達目標

本セミナーは、わが国の労使関係の社会、経済および歴史的背景、および労使関係行政の歴史的過程を紹介することにより、わが国の労使関係の現況および機能を研修員に理解せしめ、併せて参加各国の労使関係の比較研究により、客観的に自国の現状を把握し、その改善に資する能力を付与することを目標とする。

4. 定員及び割当国数

定 員：9名

割当国数：12ヵ国

5. 資格要件

- (1) 指定期日までに所定の手続を経て自国政府より推薦を受けたもの。
- (2) 政府機関において、労使関係行政の分野で3年以上の実務経験を有する中堅職員。
- (3) 大学卒または同等の学歴を有するもの。
- (4) 年令45才以下のもの。
- (5) 英語に堪能で健康なもの。

6. 研修項目

(1) 講 義

セミナー・ガイダンス、労使行政の概要、日本の労働経済、労働法制の概要、基準監督行政、職業安定行政の概要、中央・地方レベルでの審査の実態、企業レベルでの労使関係、日本の労使関係の特徴、婦人問題、雇用制度と賃金、日本の社会保障、企業レベルの人事管理、日本の労使関係法制

(2) 見学・訪問

労働省、日本労働研究機構、連合、日本経営者団体連盟、中央労働委員会、立川高等職業技術専門学校、その他企業・工場

(3) 比較研究等

賃金交渉のケーススタディ、カントリーレポート報告と討論

7. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
9	11	14	10	10	17	171	31

割当国及び受入れ人数（）内

インドネシア(1)、マレーシア(1)、フィリピン(1)、タイ(1)、香港(1)、トルコ(1)、コンゴ、ケニア(1)、ナイジェリア、チリ(1)、フィジー(1)

他にポーランドより個別1名が参加

8. 研修実施協力機関

労働省

財団法人日本労働研究機構

9. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）




- ① 全体として評価は高かった。
- ② 討論形式の研修を増やして欲しい。
- ③ 英語での講義を増やして欲しい。
- ④ 教材の余裕のある配布。

List of Participants in Labour-Management Relations Administration Seminar
 平成6年度 労働関係行政セミナー研修員名簿


受入期間：平成6年5月9日～6月19日
 受入先：労働省(Ministry of Labour), 日本労働研究機構(Japan Institute of Labour)

国際協力事業団 八王子国際研修センター

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Chile チリ	Mr. Orlando Artemio Wong General オルランド アルテミオ ウエング ヘネラル (9400788)	42 510629	Supervisor of Special Training Program for Young People. Servicio Nacional de Capacitación y Empleo 国立職業訓練センター 青年特別研修工課長	Bachelor (Physics), Catholic University, 1977	O: Serrano 579 Segundo Piso, Iquique, Chile H: Sitio #29 Avda. Alto Molle Iquique, Chile
2	Fiji フィジー	Mr. Athay Chand アフハイ チャンド (9400802)	38 551217	Senior Labour Officer, Ministry of Labour and Industrial Relations 労働政策課 上席労働担当官	New Zealand University Entrance Examination, Tilak High School, 1974	O: P. O. Box 2216, Government Buildings, Suva, Fiji Islands H: 15 Vomo Street, Lautoka, Fiji Islands
3	Hong Kong 香港	Mr. Pak On Tse パク オン チェ (9400338)	33 610210	Labour Officer, Labour Department, Government of Hong Kong 香港政府労働局 労働担当官	Bachelor (Business Administra- tion), Chinese Univ. of Hong Kong, 1985	O: 16/F, Harbour Building, 38 Pier Road, Central, Hong Kong H: Flat E, 23/F, Wah Shan Mansion, 17 Taikoo Shing Road, Hong Kong
4	Indonesia インドネシア	Mr. Sayono サヨノ (9401672)	41 520527	Head, Section for Motivation of Industrial Relations, Department of Manpower, Ministry of Manpower 労働省 労働関係課長	Bachelor (Management of Indus- try), Academy for Management of Industry, 1978	O: Jl. Gatot Subroto Kav. 51, Jakarta Selatan, Indonesia H: Pulo Gebang Permai G VI/30 Cekung, Jakarta Timur, Jakarta, Indonesia
5	Kenya ケニア	Mr. Harun K. Mwaura ハルン ムワウラ (9401058)	43 510201	Assistant Labour Commissioner, Ministry of Labour and Manpower Development 労働人材開発省 労働管理官補	Bachelor (Social Sciences), University of Nairobi, 1975	O: P. O. Box 40326, Nairobi, Kenya H: P. O. Box 40326, Nairobi, Kenya
6	Malaysia マレーシア	Mr. Chee Choo Kooi チー チュー クーイ (9401167)	44 500312	Senior Labour Officer, Labour Department Butterworth, Ministry of Human Resources, 人財資源省 バタワース州労働局 上席労働担当官	Bachelor (Economics), University Sains Malaysia, 1973	O: Labour Department Butterworth, Jalan Bagan Luar, 12000 Butter- worth, Penang, Malaysia H: 9 Lorong Rawal 1, Taman Kimsar, Prai, 13700 Penang, Malaysia

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
7		Philippines フィリピン	Mr. Enrique Bautista Nalus エンリケ バウチイスタ ナルス (9400046)	46 470901	Chief Labour Employment Officer, Department of Labour and Employment 労働省 労働就業局長 International Labour Affairs Officer International Labour Affairs Division, Department of Labour Protection and Welfare, Ministry of Interior 内務省 労働保護福祉部 国際労働関係課 担当官	Master (Law), Adamson University, 1983	O: 8th Floor, Palacio del Gobernador, Intramuros, Manila, Philippines H: 1507 Dagonoy St., San Andres, Manila, Philippines
8		Thailand タイ	Ms. Suchada Pothidej スチャダ ポチイヂ (9400772)	37 560511	Chief Labour Inspector, Istanbul Regional Directorate, Ministry of Labour and Social Security 労働社会保険省 イスタンブール地域局長 主任監査官	Master (Development Studies), Institute of Social Studies (Netherlands), 1988	O: Asdang Road, Bangkok, Thailand H: 57/4 Petkasem 28, Petkasem Road, Paklong, Pasicharoen, Bangkok, Thailand
9		Turkey トルコ	Mr. Zafer Yalcin ザフェーユール ヤルチイン (9401145)	45 490505		Bachelor (Economy), Istanbul University, 1975	O: Labour Inspection Board, Ankara, Turkey H: 123/2 Sokak No. 3/24, Poligan, Izmir, Turkey

(個人別研究修員)

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1		Poland ポーランド	Ms. Izabella Barbara Kalinska イザベラ バルバラ カリンスカ (9401774)	40 540209	Head Specialist, International Relations Department, National Labour Office 労働社会保険省 国際関係課 課長 担当官	Master (English Studies), Adam Mickiewicz University, 1980	O: 1 Tamka Street, 00-349 Warsaw, Poland H: Noakowskiego 14/8, 00-666 Warsaw, Poland

4. テレビジョン放送管理Ⅱ

Television Broadcasting Management Ⅱ

1. 研修期間

平成6年5月16日～同年6月26日

2. 研修目的

本コースは開発途上国において放送行政、テレビジョン放送事業の経営又は企画部門等に携わる中堅幹部職員に対し、我が国の放送行政及びテレビジョン放送事業の現状を紹介するとともに、講義と討論を通じて相互の理解を深め、参加各国のテレビジョン放送事業の発展及び各国相互の緊密な協力関係の確立を図ることを目的とする。

3. 到達目標

開発途上諸国におけるテレビ放送事業の発展を図るため、我が国における放送行政及びテレビジョン放送事業の現状並びに放送分野の最新技術を紹介するとともに、併せて参加各国間の情報交換の場を提供することにより、各国の放送行政及びテレビ放送事業の企画、経営部門に携わる中堅幹部の能力向上を目標とする。

4. 定員及び割当国数

定 員：10名

割当国数：13ヵ国

5. 資格要件

- (1) 所定の手続を経て自国政府より推薦を受けた者
- (2) テレビ放送の管理又は企画分野で課長クラス以上の者
- (3) 大学卒又は同等の学歴をもち、30才以上40才以下の者
- (4) 英語に堪能な者
- (5) 心身共に健全な者、妊婦は不適格とする。

6. 研修項目

- (1) 講 義
放送行政（公共放送及び民間放送）
- (2) 見 学
テレビ局、放送センター、放送機器産業等関連機関
- (3) 研修旅行
NHKの地方局、民放のローカル局等を見学し、小規模放送局の企画・経営等について研修する。

7. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
10	13	17	10	10	28	178	47

割当国及び受入れ人数（）内

ケニア(1)、シリア(1)、セネガル、メキシコ(1)、タンザニア(1)、パキスタン(1)、マレーシア(1)、インドネシア(1)、スリ・ランカ(1)、バングラデシュ(1)、レソト、ザイール、ジンバブエ(1)

8. 研修実施協力機関

郵政省、日本放送協会、(株)日本民間放送連盟

9. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）


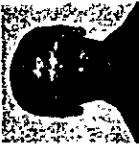



- ① 概ね好評であった。
- ② 英語での講義の増大
- ③ 参加型研修の導入

LIST OF PARTICIPANTS IN TELEVISION BROADCASTING MANAGEMENT II. 1994
平成6年度テレビジョン放送管理II 研修員名簿

期間：平成6年5月16日～6月26日
受入先：郵政省

国際協力事業団 八王子国際研修センター

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所	O: Office H: Home
1	Bangladesh バングラデシュ	Mr. Esrarul Huq エスラウル ハク (9402151)	53 410130	Director (Sales), Bangladesh Television 放送部長 バングラデシュテレビジョン	Notre Dame College Dhaka University (Political Science, Economics, General History)	0: 450 West Rampura, Dhaka H: 51/A Azimpur Estate, Dhaka	
2	Indonesia インドネシア	Mr. Amsal アムサル (9402023)	44 490828	Head, Program Promotion Division Information Technology Research & Development Center Ministry of Information 情報技術調査開発センター 計画推進部長	Academy of Information/School of Administration Science (Information & Mass Communica- -tion/Public Administration)	0: Jalan Merdeka Barat No.9, Jakarta 10110 H: Jalan Cempaka Baru VII No.66, Jakarta 10640	
3	Kenya ケニア	Mr. Joseph Mvrya Murema ジヨセフ ムフリヤ ムレマ (9400296)	38 551219	Chief Programme Officer, Kenya Broadcasting Corporation ケニヤ放送協会 番組制作主任	University of Nairobi (Geography, Sociology)	0: P. O. Box 30456, Nairobi H: P. O. Box 212 Mariakani, Mombasa	
4	Malaysia マレーシア	Mr. Ahmad Murad Mohd Kamarudin アハムド ムラド モハメド カマルジン (9401625)	34 591128	Engineer, Educational Technology Division Ministry of Education 教育省 教育技術課 技師	University of Bridgeport (Electrical Engineering)	0: Bahagian Teknologi Pendidikan, Kementerian Pendidikan, H: No.91, Jalan Suasana 2/1, Bandar Tun Hussein ONN, Cheras 43200	
5	Mexico メキシコ	Ms. Maria Teresa Rangel Perez マリヤ テレサ ランヘル ペレス (9400297)	33 601015	Head, Programming Department Unidad de Televisión Educativa 教育テレビ局 番組制作部長	Universidad Nacional Autonoma de Mexico (Journalism & Collective Communication)	0: AV. Circunvalacion Y Tabiqueros, Col. Morelos, Del. Venustiano, Carranza H: Norte 88 #6544 Col. San Pedro El Chico	
6	Pakistan パキスタン	Mr. Zulfiquir Ahmad サルフィカー アハムド (9401657)	36 580215	Program Producer, Pakistan Television Corporation Ltd パキスタン テレビジョン放送 番組制作プロデューサー	Panjab University (Economics & Literature)	0: 21-Mahamood Ghaznavi Road, Lahore H: 5-A, Mamood Shaheed Road Ittefaq Colony Shahdara Station Lahore	

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
7		Sri Lanka スリランカ	Mr. Alvin <u>Senadheera</u> アルヴィン セナダヘーラ (9401318)	51 421230	Deputy Director General (General Programmes), Sri Lanka Rupavahini Corporation スリランカ ルパバヒニ放送協会 総務副総長	University of Ceylon (Economics)	O: P. O. Box 2204, Colombo H: 164/83 Miraj Housing Scheme, Soysapura, Katubedda, Moratawa
8		Syria シリア	Mr. Assber <u>Adnan</u> アシューバー アドナン (9400298)	37 561021	Director, TV Projects, Radio & TV Organization, Ministry of Information 情報省 ラジオテレビ録音 テレビプロジェクト総長	Institute of Communication and Information in Moscow (Communication Science)	O: Damascus Syrian Radio & TV Organization, Omkayas Square Damascus H: Saboura Station, Damascus
9		Tanzania タンザニア	Mr. Hassan A. <u>Mitawi</u> ハッサン ミタウィ (9401254)	37 560706	Deputy Director, TV Zanzibar TVサンジバル 副総長	Leipzig University, Germany (Mass Communication)	O: P. O. Box 772, Zanzibar H: Michenzani 7/159
10		Zimbabwe ジンバブエ	Ms. Charity <u>Dube</u> チャリティール デューベ (9402053)	33 601113	Acting Director (Marketing, Admini- stration, Finance), Zimbabwe Broadcasting Corporation ジンバブエ放送協会 マーケティング・総務・財務部長代理	Institute of Chartered Secretaries & Administrators (Legal Administration / Management / Computing)	O: P. O. Box HG 444, Highlands, Harare H: 19 Glencairn Drive, Sunridge, Harare

5. 結核対策指導者

Tuberculosis Control for Administrative Medical Officers

1. 研修期間

平成6年5月9日～同年6月26日

2. 研修目的

開発途上国における結核対策に関し、国家レベルでの結核対策プログラムの策定、実施及び評価を行うた為方法論の紹介と演習を行い、あわせて参加国における結核対策プログラムの相互紹介と意見交換を通じて各国のプログラム強化に寄与することを目的とする。

3. 到達目標

- (1) 評価に基づく問題解決策の計画
- (2) 自国の結核対策プログラムの実績の評価
- (3) 自国の結核の疫学的事情及び年次的推移傾向の評価
- (4) 結核対策方法論の近年の進歩の習得とその応用

4. 定員及び割当国数

定 員：10名

割当国数：13ヵ国

5. 資格要件

- (1) 指定期日までに所定の手続きにより政府の推薦を受けた者
- (2) 医師であり、且つある行政レベルで結核対策プログラムを担当している者、或いは担当する予定になっている者
- (3) 十分な英語発表能力及び書く能力のある者
- (4) 研修に耐え得る精神的・身体的健康である者。妊婦は無資格とする

6. 研修項目

- (1) 結核の免疫学における最近の進歩
- (2) 結核の細菌学と患者発見への応用
- (3) 結核問題の疫学的評価
- (4) 結核の将来の傾向と予測
- (5) BCGとツベルクリン反応
- (6) 現代的結核対策
- (7) 結核対策とプライマリ・ヘルス・ケアとの統合
- (8) 国の結核対策プログラム事実上の諸問題
- (9) 結核対策プログラムの評価
- (10) 自国の結核対策プログラムの検討
- (11) 結核対策としての化学療法
- (12) 治療プログラム管理のためのコホート分析
- (13) 結核サーベイランス

(14) 結核対策の管理・教育

(15) エイズと結核

7. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
10	13	13	10	10	18	215	46

割当国及び受入れ人数（）内

アジア地域（7ヵ国）：タイ(1)、バングラデシュ(1)、インドネシア(1)、カンボディア(1)、中国(1)、ネパール(1)、ラオス

中近東地域（1ヵ国）：エジプト(1)

アフリカ地域（3ヵ国）：セネガル(1)、ナイジェリア、サントメ・プリンシペ

中南米地域（2ヵ国）：ブラジル(1)、ホンデュラス(1)

8. 研修実施協力機関

厚生省

結核予防会結核研究所

9. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）






① 研修員の満足度は、講義・実習・テキストいずれも高かった。

List of Participants in Group Training Course of Tuberculosis Control for Administrative Medical Officers
平成6年度結核対策指導者コース研修員名簿

受入期間：平成6年 5月 9日 ~ 6月 26日
受入先：結核予防会結核研究所

国際協力事業団 八王子国際研修センター

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Bangladesh バングラデシュ	Mr. Md. Abdul HAMID アフダール ハミッド (9400918)	40 540101	Junior Consultant, TB Clinic, Gaibanda, Ministry of Health and Family Welfare 保健康志▲ガイバイバングラ地区結核診療所 結核専門室	Diploma in Tuberculosis and Chest Diseases, Dhaka University, 1982	O: TB Clinic, Gaibandha, Bangladesh H: Salma Bazar, Gazipur Sadar, Bangladesh
2	Brazil ブラジル	Mr. Roberto Luiz Targa FERREIRA ロベルト ルイス タルガ フェレイラ (9402050)	39 541101	Chief, Tuberculosis Control Programme of the Secretariat of Health and Environment, State of Rio Grande de Sul オリエグランド州 保健康志▲結核対策課長	Doctor of Medicine in TB Control & Respiratory Diseases (Medical Doctor) Fundação Faculdade Catolica de Medicina de Port Alegre (FFCMA), 1980	O: Av. Borges de Medeiros, 1501, 5 Norte, Sala 7, 90119-900- Porto Alegre-RS, Brazil H: Rua Francisco Ferrer, 161/32 90420-140-Porto Alegre-RS- BRAZIL
3	Cambodia カンボジア	Ms. Phuong KEAT フエング キート (9401250)	37 561227	Vice Chief of Technical Office, National Anti-Tuberculosis Center, Ministry of Health 保健康志▲結核センター技術課 課長補佐	Diploma in Pharmacist, Faculty of Pharmacy, Phnom Penh, 1983	O: Ministry of Health, Phnom Penh, Cambodia H: N 19ED, Street 114, Sangkat Psar Thmey I, Khan Daun Penh, Kingdom of Cambodia
4	China 中国	Mr. SJ. Lumin シールミン (9400956)	36 580414	Head, Department of Medical Administration, Shandong Anti-TB Institute 山東省結核研究所 医療行政課 課長	Master of Science in Anti-TB, Shandong Medical University, 1985	O: Shandong Anti-TB Institute, Jinan, Shandong Province, P. R. China H: Shandong Anti-TB Institute, Jinan, Shandong Province, P. R. China
5	Egypt エジプト	Ms. Salwa Radi GINDI サルワ ラディ ジンディ (9401242)	50 440213	Manager, Tuberculosis Control Center Cairo, Ministry of Health 保健康志▲結核対策センター 所長	Diploma in General Radiology, Ain Shams Univ., 1974	O: P. O. Box 129 Magles El Shaab St. Ministry of Health, Cairo, Egypt H: 17 A Mohammed Youssef seleam El Nozha, Heliopolice, Cairo, Egypt
6	Honduras ホンデュラス	Mr. Gustavo Enrique EICEDA MARCIA グスタボ エンリケ エウセダ マルシア (9400826)	38 550117	Director of El Progreso Health Center, Ministry of Public Health 公衆衛生▲エルプログレン健康所 所長	Doctor of Medicine, Universidad Nacional Autonomia de Honduras, 1983 Kaplan Course, Kaplan, U.S.A., 1985	O: Health Center of El Progreso, Yoro, Honduras C.A. H: P. O. Box 63, Barrio Suyapa, El Progreso, Yoro, Honduras C.A.

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
7		Indonesia インドネシア	Mr. MOHAMMAD Hikmat モハメッド ヒクマット (9402679)	52 410509	Director, Pulmonary Tuberculosis Hospital of Cipaganti, Bandung, Ministry of Health 保健省 バンドン肺結核病院 院長	Pajajaran University, 1969	O: Jl. Bukit-jarian 40 Bandung 40141, Indonesia H: Kopo Permai II, Blok 18A/1 Bandung 40227, Indonesia
8		Nepal ネパール	Ms. Pushpa MALLA フシユバ マルパ (9402602)	42 520815	Medical Officer, National TB Center, Ministry of Health 保健省 国立結核センター 医官	Doctor of Medicine in TB & Respiratory Disease, Varanashi University, India, 1979	O: National Tuberculosis Centre, Thimi, Bhaktapur, Nepal H: Manbhawan, Thasikhel, P.O. Box 208, Patan Dhokha Lalitpur, Nepal
9		Senegal セネガル	Ms. DIOP Awa Helene ダイオップ アワ エレゾ (9401423)	43 511015	National Supervisor of the National Tuberculosis Program (NTP) of Ministry of Health 保健省 公衆衛生局 結核対策計画 監督官	Doctor of Medicine, First Medical Institute in Moscow, 1977	O: Building administratif, Dakar, Senegal H: Rue de Reims angle Marsat Imm, Imprimerie A Diop, BP730 Dakar, Senegal
10		Thailand タイ	Mr. Teerawat VALAISATHIEN チャーラワット バレイサシエン (9400940)	33 601117	Director of 5th Zonal TB Center, Ministry of Public Health 保健省 第五地区結核センター 所長	Doctor of Medicine, Chulalongkorn University, 1985	O: 5th Zonal TB Center, Ampur Muang Naakornratchasima 30000, Thailand H: 256 Ampur Muang, Naakornratchasima 30000, Thailand

6. 農業協同組合Ⅱ Agricultural Cooperatives Ⅱ

1. 研修期間

平成6年5月9日～同年7月10日

2. 研修目的

開発途上国がその経済自立を可能にするためには農業開発に重点を置き、これを基盤として国の発展を進めることが最も有効的であると考えられる。これがためには農業の基本的諸条件の整備と併せて、生産に従事する農業者の自主的な運営組織を育成していくことが極めて重要である。

本コースはこうした課題に対して、わが国の農協が今日まで果してきた農業生産並びに流通に対する歴史的経過等を通じて、開発途上国の当面する農民の組織化、事業活動の積極的展開及び協同組合経営の問題等についての理解と認識を深め、もって研修参加国の健全なる農協の発展に寄与することを目的とする。

3. 到達目標

講義、ケース・スタディ、ワークショップ等によって日本の農業協同組合活動が今日までいかに展開され発展してきたかを歴史的経過をふまえ学習させると共に、現地研修を通じてその成果が農民の生活営農のうえでいかなる意義と役割を果しているかを実地に学習させることにより、参加各国の組合関係者の資質の向上に資することを目標とする。

4. 定員及び割当国数

定員：17名

割当国数：20ヵ国

5. 資格要件

- (1) 正式手続きにより応募国政府から推せんされた者
- (2) 大学または専門学校を卒業し協同組合に関する業務に従事している者
- (3) 研修参加後5年以上引き続き農協関係業務に勤務することが予定されている者
- (4) 年齢は45才以下である者
- (5) 英語での学習に十分理解可能な者
- (6) 研修の履修に必要なして十分な健康状態であること、妊婦は不適格として認められない

6. 研修項目

上記目標を達成するため、下記の項目を中心に講義、討議、現地研修を行う。

- (1) 日本の農業および農業協同組合の歴史と現状
- (2) 農協の活動業務
- (3) 農協活動の進め方
- (4) 農協の総合事業の運営と推進方策
- (5) 農協の組合員組織活動と総合事業計画の作り方
- (6) 各国事情の比較研究

(7) 現地視察

(8) ワーク・ショップおよびレポート作成

7. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
17	20	32	18	17	31	610	66

割当国及び受入れ人数（）内

〔アジア〕 バングラデシュ(1)、中国、インド(1)、インドネシア、マレーシア(1)、ネパール(1)、パキスタン、フィリピン(2)、スリ・ランカ(1)、タイ(1)

〔中近東〕 エジプト(1)、モロッコ(1)、イラン(1)

〔アフリカ〕 エチオピア(1)、ケニア(1)

〔中南米〕 ボリヴィア(1)、ブラジル(1)、チリ、コロンビア(1)、ニカラグア(1)

〔大洋州〕 パプア・ニューギニア(1)

(注) 内2名は個別研修員(フィリピン、イラン)

8. 研修実施協力機関

農林水産省

（財）アジア農業協同組合振興機関

9. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）







- ① 好評であった。
- ② 内容的に盛りだくさんで消化不良の傾向も見られた。
- ③ 英語での講義が増えることが望まれる。




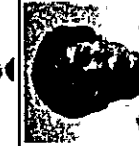


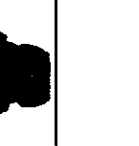
List of Participants in the Course on Agricultural Cooperatives II
平成6年度 農業協同組合コース研修員名簿

受入期間：平成6年 5月 9日 ～ 7月10日
受入先：(財)アジア農業協同組合振興機関

国際協力事業団 八王子国際研修センター

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Bangladesh バングラデシュ	Mr. Harun-or-Rashid ハルン・オ・ラシド 9400252	43 510217	Assistant Rural Development Officer, Bangladesh Rural Development Board バングラデシュ農村開発局 開発部長	Bachelor in Commerce, Gaibandha College, 1970	O: Model Rural Development Project Homna, Comilla, Bangladesh H: Go-down Road, Post:Gaibandha, Dist:Gaibandha, Bangladesh
2	Bolivia ボリビア	Mr. Ferreyra Penarrieta Walter Omar フェレイラ・ペナリエタ ウォルター・オマール 9400324	34 590905	Chief of Bureau of Planification, Secretaria Nacional de Agricultura y Ganaderia, La Paz 農林庁 計画課課長	B.A.in Economics, Mayor de San Andres Univer- sity, 1983	O: Camacho avenue 1471, La Paz, Bolivia H: Calle/ Diego de Peralta #944, La Paz Bolivia
3	Brazil ブラジル	Ms. Maria Aparecida Malaguti Spina マリア・アパレシダ マラグティ スピナ 9400466	47 461223	Officer in charge of General Orien- tation to the Cooperatives, Institute of Cooperativism and Associativism of St. Paulo 協同組合組織研究所	B.A.in Sociology, Faculdade de Filosofia Ciencia e Letras "Sedes Sapientiae", 1971	O: Av. Miguel Stefano, 3900 Agua Funda 04301-903, Sao Paulo - SP - Brazil H: Rua Rio Grande do Sul, 770 apto.73, 09510-021 S.Caetano do Sul - SP - Brazil
4	Colombia コロンビア	Mr. William Morales ウィリアム・モラレス 9400243	36 580507	Technical Assistant Director, Institute for Social Economics 社会科学研究所 (協同組合組織) 技術補助部長	B.Sc.in Food Processing, National University of Colombia, 1988	O: Cra. 9 #17-24 of 402, AA #36856, Bogota, Colombia H: Calle 36-B #81-72 Apto 301, Bogota, Colombia
5	Egypt エジプト	Mr. Magdy Ebrahim El-Fiky マグディ・エブラヒム エル フィキ 9400322	41 520902	Agricultural Engineer, Agricultural Engineering Research Institute 農業技術研究所 技術員	B.Sc.in Agriculture, Cairo University, 1974	O: Nadi El-Said Str. Dokki - Giza, P.O. Box 256 Dokki - Giza, Egypt H: 20 Fiky Street Moatmedia - Giza Egypt
6	Ethiopia エチオピア	Mr. Tadesse Meskela Gudeta タデッセ・メスケラ グダタ 9400298	34 590829	Regional Cooperative Division Head, Oromia Agricultural Bureau, Ministry of Agriculture 農業省 オロミア農業局 地域協同組合課課長	B.Sc.in Agro-Economics, Alemaya College of Agricul- ture, 1981	O: Addis Abeba, 8770 Ethiopia H: Addis Abeba, 8770 Ethiopia

No.						
No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
7	India インド	Mr. Sukh Deo Indoria スク デオ・インドリア 9400444	43 501010	Deputy Director, Department of Agriculture and Cooperation, Ministry of Agriculture 農業省 農林協同組合部 課長補佐	M.A. in Political Science, University of Rajasthan, 1975	O: Shri S.D. Indoria, R.N. 535A, Krishi Bhavan, New Delhi-110001, India H: D-202, Shri Ganesh Apartment, Plot No. 93, Patpar Ganj, Delhi-110092, India
8	Kenya ケニア	Mr. Patrick Arap Boyo パトリック・アラブ ボイヨ 9400469	45 480601	Cooperative Officer II, Ministry of Cooperative Development 協同組合部 課長 地方協同組合部 課長	Certificate in English, Math., History, Geography, Kiswahili, Biology and Chemistry, Friends Secondary School Kamusinga, 1968	O: P.O. Box 30547, Nairobi, Kenya H: P.O. Box 103, Endebess, Kenya
9	Malaysia マレーシア	Mr. Sim Kwang Chay シム・クワン・チャイ 9400249	45 490408	Co-operative Development Department, Ministry of Land & Co-operative Development 農地・協同組合開発省 協同組合部 課長	Subjects (Chemistry, Physics, Maths. & English), St. Thomas Secondary School, 1970	O: Co-operative Development Dept., Bangunan Sultan Iskandar, P.O. Box 1366, Kuching, Sarawak, Malaysia H: 125A, Seng Goo Garden, Lorong 3B2F, 3 1/2 Mile, Penrissen Rd., 93250 Kuching, Sarawak, Malaysia
10	Morocco モロッコ	Mr. Hamid Battal ハミド・バツタル 9400820	38 560408	Senior Clerk of Agricultural Coop- eratives, Direction provinciale d'Agriculture, Ministere de l'Agriculture 農業省 地方農業局 農業協同組合上級担当官	Engineer in Agricultural Deve- lopment Economics, INAV (Institute National Agro- nomique et Veterinaire)	O: DPA, Ben Slimane, Morocco H: 49, Lot Houria I - Mohammedia, Morocco
11	Nepal ネパール	Mr. Khaga Prasad Nepal カガ プラサド・ネパール 9400323	43 501010	Section Officer, Administration Division, Ministry of Agriculture 農業省 管理課 課長	M.A. in Literature, Tribhuvan University, 1975	O: Ministry of Agriculture, Kathmandu, Nepal H: KHA-2/140 Dillibajar, Kathmandu, Nepal
12	Nicaragua ニカラグア	Mr. Jose Anselmo Meneses Martinez ホセ・アンセルモ メネセス・マルティネス 9400822	38 560421	Manager of Training Department, National Institute of Agrarian Reform 全国農地改革機関 課長	Certificate in Agricultural Administration (study on Cooperativism), Baldovinos Institute, 1982	O: 8 & 1/2 Kilometers Masaya Road, Managua, Nicaragua H: Reparto Manuel de Jesus Rivera, D-11, Managua, Nicaragua

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
13		Papua New Guinea パプア・ニューギニア	Mr. Bubia Muhuju フビア ムフジュ	37 560621	Potato Development Officer, Department of Eastern Highlands, Division of Agriculture & Livestock Ministry of Village Services 農村開発省 農牧部 東部高嶺農業課 農村開発組西室	Diploma in Tropical Agriculture, Vudal Agricultural College, 1975	O: P.O.Box 880, Goroka, Papua New Guinea H: P.O.Box 766, Goroka, Papua New Guinea
14		Philippines フィリピン	Ms. Elizabeth R. Lat エリザベス R・ラット	32 620520	Senior Economic Development Specialist, National Economic and Development Authority 国家経済開発機構 経済開発専門課	on-going M.B.A (thesis com- pletion), University of Santo Tomas (since 1988)	O: Amber Avenue, Pasig Metro Manila, Philippines 1600 H: Mabini Homes Subdivision, Lipa City, Batangas, Philippines 4217
15		Sri Lanka スリ・ランカ	Mr. Cyril Premachandra Sirwardena シリル・プレマチャンドラ シリワードナ	46 470927	Deputy Commissioner (Agriculture), Department of Co-operative Develop- ment 協同組合振興部 部長代理	B.A. in Economics, History and Sinhala, University of Sri Lanka (Kelaniya)	O: P.O.Box 419, Duke Street, Colombo 1, Sri Lanka H: 24A Sumit Flat, Keppetipola Road, Colombo 5, Sri Lanka
16		Thailand タイ	Mr. Preecha Areerat プリチャ・アレラット	44 491126	Chief of Provincial Cooperative Office, Cooperative Promotion Department, Ministry of Agriculture and Coope- ratives 農業・協同組合省 協同組合振興局 技術課長	B.A. in Economics, Thammasat University, 1974 B.A. in Law, Thammasat University, 1981	O: Provincial Co-operative Office, Jarodwiththong Rd., Kheng Dist., Tak 6300, Thailand H: 120 by Wat-Samkitchai Sapli-Seashore Rd., 8005 Tambon-Sapli, Pathiew Dist., Chumphon 86000, Thailand
17		Iran (個別) イラン	Mr. Bahram Abadian バラム・アバディアン	37 561214	Capic and Pilot Farms Manager, Ministry of Agriculture 農業省 プロジェクト事務所 ファーム・マネージャ	B.Sc. in Agricultural Machinery Engineering, Tebran University, 1985	O: P.O.Box 413, Amol, Iran H: Taleb Amoli Street, Amol, Iran
18		Philippines (個別) フィリピン	Mr. Placido D. Zinampan プラシド・D・ジナンパン	39 541005	Senior Agriculturist, Agricultural Training Institute, Department of Agriculture 農業研修所 上級農業普及員	M.S. in Economics, University of New England, Australia, 1991	O: Agricultural Training Institute BAEx Bldg., Dilliman, Quezon City, 1100 Philippines H: 2 Yen St. Central Bank Town, Capitol Site, Quezon City, 1101 Philippines

7. 衛生行政セミナー Seminar on National Health Administration

1. 研修期間

平成6年7月25日～同年8月19日

2. 研修目的

本セミナーは、参加各国の政府機関等において、衛生行政に携わる中堅幹部を対象とし、講義、討議、施設見学等を通じ、わが国の衛生行政の歴史的過程および、現状を紹介するとともに、各国の事情紹介、比較研究を行い、参加各国の衛生行政の改善に寄与することを目的とする。

3. 到達目標

わが国の衛生行政の歴史的背景を紹介するとともに国の行政と地方自治体の関係、衛生行政機関と地域住民の協力体制等を講義、討論により事例研究を行い、各国の比較研究と併せて、セミナー参加者が帰国後各国における衛生行政の改善に寄与するための技術・情報を付与することを目標とする。

4. 定員及び割当国数

定 員：14名

割当国数：17ヵ国

5. 資格要件

- (1) 指定期日までに所定の手続を経て自国政府より推薦を受けた者。
- (2) 衛生行政に関与する医師の資格を有する行政官。
- (3) 衛生行政の政策立案に関与する地位にある者。
- (4) 心身共に健康で、英語に堪能な者。

6. 研修項目

(1) 講義および討論、見学

イ. Health Policy & Planning

ロ. Community Health

ハ. Infectious Diseases Control

(2) 比較研究

各国の現状の発表を求め、わが国を含め、参加各国の衛生行政についての比較、検討を行う。

(3) 国際会議に参加

本年度は横浜で開催される世界エイズ会議に参加させる。

7. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
14	17	24	12	12	17	214	53

割当国及び受入れ人数（）内

アジア：中国(1)、インド、マレーシア(1)、フィリピン(1)、スリランカ、タイ

中近東：トルコ(1)、アラブ首長国連合

アフリカ：ケニア(1)、ニジェール(1)、ブルキナ・ファソ(1)

中南米：アルゼンチン(1)、ボリヴィア(1)、グレナダ(1)、パラグアイ、ペルー(1)

大洋州：フィジー(1)

8. 研修実施協力機関

厚生省

財団法人国際医療団

9. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）








- ① 研修内容は興味深いものがあった。実施体制の強化が望まれる。
- ② 講師の英語力を補うために、もっと視聴覚教材を使用すべきだ。
- ③ 討議形式の研修を増やすべきだ。

List of Participants in National Health Administration
平成6年度衛生行政セミナー研修員名簿

受入期間：平成6年 7月25日～8月19日
受入先：厚生省：(財)日本国際医療団

国際協力事業団 八王子国際研修センター

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Argentina アルゼンチン	Mr. Jorge Bruno Guillermo Gosis ホルヘ ブルノ ギジエルモ ゴシス (9402910)	44	Governmental Administrator, Public Function Secretariat, Argentine Republic Presidency 国立社会事業事務局 管理官	MD in Pediatrics, PhD in Medical Science University of Buenos Aires	O: 511 Roque Saenz Peña Av. 5th F Buenos Aires H: 3162 Alsina st., 2nd. F, Apt D Buenos Aires
2	Bolivia ボリビア	Mr. Jorge Monasterio Velasco ホルヘ モナスティアロ ヴェラスコ (9404444)	51	Surgeon, Santa Cruz General Hospital サンタクルース総合病院 外科医	MD in Medicine, University of La Plata	O: 3 Anillo, Santa Cruz. H: Rafael Peña 77 Santa Cruz
3	Burkina Faso ブルキナファソ	Mr. Brahim Michel Sombie ブラヒマ ミンエール ソンビ (9404360)	46	Director General, Public Health - Ministry of Health 厚生省公衆衛生局 局長	MD in Medicine, Dakar University (Senegal) University of Benin (Togo) MPH in Public Health Regional Center of Health Development	O: P. O. Box 7009 Ouagadougou H: 05 P. O. Box 6198 Ouagadougou 05
4	China 中国	Ms. Suzhen Fang スーツェン ファング (9404175)	54	Deputy Director, Health Administration, Department of Personnel, Ministry of Public Health 厚生省人事局 衛生行政次官	MD in Public Health, Beijing Medical University	O: Dept. of Personnel, MOPH Beijing, 100725 H: Jing Tu Si Ministry's District 6-3-601 Beijing
5	Fiji フィジー	Mr. Apisalome Tudreu アピサロメ トゥドレル (9404184)	45	Permanent Secretary for Ministry of Health and Social Welfare 厚生省常任長官	BA in English & Education, University of the South Pacific	O: Kaunikuila House, Box 2223, Govt. Building, H: 119 Garvey Dr., Nasesese, Suva
6	Grenada グレナダ	Mr. Barrymore McBarnette バリモア マクバルナッテイ (9404172)	42	Medical Officer, Program Coordinator for HIV/STD Program, Ministry of Health 厚生省 HIV/STD 705543・74779-	MD in Medicine, St. George's University	O: Ministry of Health St. George's H: "Nacimiento", Grand Anse, St. George's

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
7		Kenya ケニア	Mr. Joseph M. N. Ole Kiu ジョーゼフ M N オレ キウ (9404963)	45 481202	Chief Clinical Officer & Registrar, Ministry of Health Headquarters 衛生省中央本部臨床医課長、登記官	Diploma in Clinical Medicine, Medical Training Centre, Nakuru	O: P.O.Box 30016, Nairobi H: P.O. Box 199, Kilgoris
8		Malaysia マレーシア	Mr. Marzuki Md. Isa マルズキ モハメッド イサ (9402858)	40 531012	Deputy Director of Health, State of Terengganu, Department of Health 衛生省テレンガン州衛生課次長	MBBS in Medicine & Surgery, University of Malaya MPH in Public Health, Tulane University (USA)	O: Dpt. of Health, State of Terengganu, 5th F. Wisma Persekutuan, Jalan Sultan Ismail, 20920 Kuala Terengganu, Terengganu H: 19A Lorong Taman Jaya 4 Jalan Dusara, 20400 Kuala Terengganu, Terengganu
9		Niger ニジェール	Mr. Amsagana Maina Boucar アムサガナ マイナ ブカール (9404451)	36 580111	General Secretary, Ministry of Health 保健省次長	MD in Medicine MPH in Public Health, Tulane University (USA)	O: BP 623 Niamey H: BP 10202 Niamey
10		Peru ペルー	Mr. Abel Lorenzo Zubiaga Gosicha アベル ロレンソ スピアガ ゴシチャ (9404199)	39 550205	Hospital Director, Hospital of Tumbes, Peruvian Institute of Social Security ペルー社会保険インペス病院 院長	MD in Cardiology, University of San Marcos	O: Domingo Cueto 120-Jesus Maria H: Jr.Ascope 530 B-41 Lima
11		Philippines フィリピン	Mr. Benefico E. Ducusin ベネフィコ E. デカシン (9404219)	60 340424	Chief, Technical Services Division, Department of Health 衛生省技術課長 医務管理課主任	MD in Medicine, Manila Central University MPH, Institution of P.H. (IPH)	O: D.O.H. Regional Field Health Office, No.8, Tacloban City H: 131 Esperas Ave., Old Road Sagkahan, Tacloban City
12		Turkey トルコ	Mr. Gagatay Güler ギャガチャイ ギュラー (9401712)	43 510110	Associate Professor, Medical Faculty, Dept. of Public Health, Hacettepe University Deputy Director, Institute of Public Health ハセテペ大学 医学部助教 国立保健研究所 次長	MD in Public Health & Physiology, University of Hacettepe PhD in Public Health, Institute of Public Health	O: Hacettepe Univ. Medical Faculty Dept. of Public Health 06100 Ankara H: Dikmen Cad. 122/8 06460 Dikmen, Ankara

8. 監督者訓練専門家セミナーⅡ

Seminar on Training Specialist for SupervisorsⅡ

(Foremen and Other First Line Supervisors in Manufacturing Industries)

1. 研修期間

平成6年5月23日～同年7月17日

2. 研修目的

わが国に於ける労働事情並びに監督者訓練及び企業内訓練の現状を紹介するとともに参加各国に於ける監督者訓練の現状及び問題点を比較・検討することにより、研修員の指導能力の向上を図り、以って参加各国に於ける監督者訓練及び企業内訓練の推進に寄与することを目標とする。

3. 到達目標

わが国に於ける監督者訓練及び企業内訓練の背景と現状を紹介すると共に、参加各国の現状と問題点を比較討議することにより、研修員の当該分野における知識、技法、指導力の向上を図るとともに参加各国の監督者訓練の改善に資するための能力開発を目標とする。

4. 定員及び割当国数

定 員：10名

割当国数：13ヵ国

5. 資格要件

- (1) 指定期日までに所定の手続を経て自国政府より推薦を受けた者
- (2) 大学卒業者又は同等の者
- (3) フォーマン及び第一線の監督者の企業内訓練お企画及び実施に関与する訓練専門家
- (4) 年令30才～45才の者
- (5) 国別発表会等の円卓討議に参加するに十分な英語の会話、記述の能力を有する者
- (6) 心身ともに健康な者。妊婦は参加不可

6. 研修項目

本セミナーは、主として行政側からの立案、施策方法について我が国の経験及び現状を紹介する。

また、参加各国のこれらの問題点等を比較討議することにより、その効果・効率的手法を相互に考えるものとする。

- (1) 日本に於ける監督者訓練、企業内教育訓練の現状及び社会経済的背景
- (2) 各種訓練技法の事例紹介
- (3) 参加各国に於ける監督者訓練、企業内教育訓練の比較討議

7. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
10	13	17	10	10	17	160	40

割当国及び受入れ人数（）内

（アジア地域） インド(1)、インドネシア(1)、マレーシア、タイ(1)、中国、バングラデシュ(1)、フィリピン(1)

（中近東・アフリカ地域） イラン(1)、トルコ(1)

（中南米地域） パラグアイ(1)、コロンビア、メキシコ(1)、ブラジル(1)

8. 研修実施協力機関

労働省

9. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）

- ① 実施体制の強化が望まれる。
- ② 教材が直前に配布されるなど、準備不足が目立った。





平成6年度監督者訓練専門家セミナーII 研修員名簿

List of Participants in Seminar for Training Specialist for Supervisors II - 1994

受入期間：平成6年5月23日～7月17日
受入先：中央職業能力開発協会

国際協力事業団 八王子国際研修センター

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Bangladesh バングラダシュ	Mr. Mohammad Zakaria モハマッド ザカリア	44	Mechanical Instructor, Dhaka Polytechnic Institute メカニカル技術者 指導教官	M. C. in Mechanical Engineering, Dhaka University, 1980	O: Dhaka Polytechnic Institute, Dhaka-1208, Bangladesh H: 5/F, Polytechnic Senior Quarters Dhaka-1208, Bangladesh
2	Brazil ブラジル	Ms. Yewa Lintz de Freitas ヤウ リンツ フレイタス	43	Specialist in Human Resources, Sao Paulo State Energy Company サンパウロ州立エネルギー会社 人材開発専門家	Diploma in Psychology, Catholic University of Minas Gerais, 1977	O: R. da Consolacao 1875 Consolacao S.P. Brazil H: Av. Giovanni Gronchi, 6675 apto 41 Morumbi-S.P. Brazil
3	India インド	Mr. Debo Jyoty Chakraborty デボ ジョティ チャクラボティ	43	Executive, Personnel & Administration -Training, Hindustan Paper Corporation Ltd. ヒンダスタン製紙会社 総務・人事部 教育担当役員	M. A. in Public Administration, Khamachal Pradesh University, 1992	O: H. P. C. Ltd., 75-C, Park Street, Calcutta, 700016, India H: 27 Gait Road, P. O. Krishnagar, Dist. Nadia, West Bengal India
4	Indonesia インドネシア	Mr. Amad Jaman アマド ジャマイン	33	Training Manager, Nusa Harakarsa Consultant, PT ヌサハラカラサ コンサルタント会社 訓練部長	Degree in Economics, Sriwijaya University, 1987	O: Nusa Harakarsa Consultant, PT Indonesia H: Jl. Menteng Java No. 31, RT 009/008 Menteng, Jakarta Pusat, Indonesia
5	Iran イラン	Mr. Seyed-Mehdi Mousavi-Nejad シード メヘディ ムサヴィネジャド	43	Deputy Director of Training Office Ministry of Industry 産業省産業訓練局副局長	B. C. in Mechanic Engineering, University of Science and Te- chnology, 1980	O: Ministry of Industry, Kalantry Street, Tehran, Iran H: Shahid Akhlaghi Street, No. 6 Madaen Street, Narmak, Tehran Iran
6	Mexico メキシコ	Mr. Gustavo Roberto Ramirez Moreno グスタフゴ ロベルト ラミレス モレノ	38	Leader of Training Courses Dept., Center of Technological and Indus- trial Services 教育省 技術・産業研修センター 研修コース部リーダー	Post Graduate Work on Quality, Productivity, Central Institute of Technologies, Mexico, 1993	O: Av. Mexico-Japon S/N C. D. Industrial, C. P. 38010, Celaya GTO, Mexico H: Priv. Venustiano Carranza No. 109 Col. Centro Celaya, 38000, GTO, Mexico

No.					
Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
Paraguay パラグアイ	Mr. Rolando Agustín Goiburú Benítez ロランド アグスティン ゴイブル ベニテズ (9403344)	36 580108	Chief of External Cooperation Dept., National Vocational Training Service (SNPP) 国立職業訓練校 対外協力部 主任	Oceanology, Universidad Autónoma de Baja California Norte, 1984	O: Ayda, Felipe Moias Lopez e/Sta y 6ta., Asuncion, Paraguay H: Avenida Espana 1372 c/San Rafael, Villa Morra, Asuncion, Paraguay
Philippines フィリッピン	Ms. Ma. Erlinda L. Aquino マ エルリンダ アキノ (9401551)	40 540312	Senior Trade Industry Development Specialist, Construction Manpower Development Foundation 建設業人材開発財団 建設業高専員上級専門員	M. Sc. in Psychology, Ateneo de Nla. University, 1978	O: 6th floor, Prudential Bank Bldg., Pasong Tamo Makati, Manila., Philippines H: 209 Pajo Street, Proj. 2, QC, Manila., Philippines
Thailand タイ	Ms. kannika Chuenchutham カニカ チュエンチュタム (9401319)	32 610723	Section Manager, Human Resource and General Administration Dept., Hitachi Consumer Products (Thailand) Ltd. タイ日立消費材株式会社 経務・人事部長	B. A. in Japanese language, Chulalongkorn University, 1978	O: 274 Sukhumvit Rd., Tambol Teprarak, Samrong-Nuar, Samutprakarn 10270, Thailand H: 1316 Soinarai 2, Teprarak Rd. Samrong-Nuar, Samutprakarn 10270 Thailand
Turkey トルコ	Mr. Ibrahim Demirer イブラヒム デミレル (9402855)	31 630202	Acting Training Expert, The Ministry of National Education's General Directorate of Technical and Vocational Education 教育省技術職業訓練局専門員補佐	Diploma in Technical Teacher Training, University, Ankara, 1984	O: Milli Egitim Bakanligi, Erkek Teknik Ogretim Genel Mudurlugu, 06548, Kizilay-Ankara, Turkey H: Yapi Meslek Lisesi, Lojmanlari No.27/c 06330 Teknikokullar, Ankara, Turkey

9. 開発エコノミスト（工業プロジェクト） Development Economics (Industrial Project)

1. 研修期間

平成6年6月7日～同年8月12日

2. 研修目的

開発途上国の経済発展にとり、健全な工業開発はその発展の基本である。かかる工業開発を実現する為には、マクロ部門における諸計画と調和のとれた工業開発の諸計画が要求される。このような開発計画に携わる開発途上国の行政官および専門官に対し工業開発計画の立案段階から評価段階に至るまで一連の知識・手法を習得せしめ、またその適切な応用により、開発途上国の経済発展に寄与することを目的とする。

3. 到達目標

本コースの到達目標を次の3点とする。

- (1) 日本の経済発展の事例を紹介し、参加国にとって適正な開発計画を選択する為の判断能力を養う。
- (2) 工業開発計画の財務分析、経済分析、社会・経済分析を修得せしめる。
- (3) 工業開発計画のマクロ計画とミクロレベルのプロジェクト評価との関係について理解力を深める。

4. 定員及び割当国数

定 員：12名

割当国数：15ヵ国

5. 資格要件

- (1) 指定期日までに所定の手続を経て本国政府より推薦を受けた者
- (2) 工業開発計画部門又は工業プロジェクト立案・実施・評価部門での実務経験が3年以上、且つ現職者
- (3) 年令30才～40才の者
- (4) 大学卒業（経済学、または工学の知識を有する）者
- (5) 英語の会話・記述に堪能な者（TOEFL 500点以上、又はそれと同等程度）
- (6) 心身ともに健康な者。妊婦は参加不可能

6. 研修項目

- (1) 日本の経済発展の紹介
- (2) プロジェクト評価
- (3) ワークショップ
- (4) 各種企業等の見学

7. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
12	15	27	13	13	18	227	49

割当国及び受入れ人数（）内

（アジア地域） バングラデシュ(1)、中国(1)、インドネシア(1)、マレーシア(1)、モンゴル(1)、ネパール(1)、フィリピン(1)、ヴェトナム、スリ・ランカ(1)、パキスタン(1)、タイ(1)

（中近東地域） エジプト(1)

（アフリカ地域） タンザニア(1)

（中南米地域） ペルー、ブラジル

他にルーマニアより個別1名が参加

8. 研修実施協力機関

通産省

①国際開発センター

9. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）





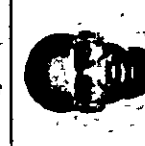
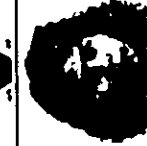

- ① 講義は全て英語で行われ、内容的にも好評であった。
- ② 参加国の発展の度合いで、研修希望内容に差異が生じている。
割当国の決定の当たっての配慮が必要との意見が出た。
- ③ 英語を解しない者が含まれ研修が乱された。
- ④ 講義と見学を有機的に組合わせてもらった方が理解しやすい科目があった。

平成6年6月6日～8月12日 年度開発セミナー(工業)コース研修員名簿

国際協力事業団 八王子国際研修センター

List of Participants in Development Economics (Industrial Project) Course
 受入期間：平成6年6月6日～8月12日
 受入先：(財)国際開発センター

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Bangladesh バングラデシュ	Mr. Md. Abul Hossain モハメッド アブール ホセイン (9401557)	39	Senior Assistant Secretary, Economic Relations Division, Ministry of Finance 大臣省 経済部 上級補佐官	B.A. (Hons.), (English), Univ. of Jahangir Nagar, Bangladesh M.A. (English), Univ. of J.N. Post Masters Certificate (Economics & Quantitative Techniques), Bangladesh Inst. of Development Studies (BIDS)	O: Office H: Home O: Senior Assistant Secretary, Economic Relations Division, Ministry of Finance TEL: 880-2-319363 H: C/O Mrs. Noor Jahan Kamal 48/1 North Brook Hall Road, Bangla Bazar, Dhaka-1100
2	China 中国	Mr. Yue Limin ユエ リミン (9403375)	30	Project Official, Investment Department, Xi'an Municipal Economic Commission 西安市経済委員会 投資部 プロジェクト担当官	B.A. (Economics), Zhongshan Univ., China Completion Certificate (Business & English), Univ. of International Business & Economics, China	O: 159 Beiyuanmen, Xi'an, 710003, China TEL: 086-029-7295265 FAX: 086-029-7295267 H: 37 Hongfujie, Xi'an, 710003, China
3	Egypt エジプト	Ms. Samia Hassanien Mohamed Kandiel サミア ハサニエーン モハメド カンディエル (9400500)	37	Senior Industrial Project Engineer, Mining Department, Central Department of Technical Affairs, General Org. for Industrialization (GOFI), Ministry of Industry 工業省 工業開発部 上級工業開発技師 技術本部 産業部	B.Sc. (Geology), Cairo Univ., Egypt Diploma (Public Administration), Cairo Univ., Egypt	O: 6 Khalil Agha Str., Garden City, Cairo, Egypt TEL: 3540677/3540678 FAX: 3544984 H: 7 Fatma Khalifa St., El Haram, Cairo, Egypt
4	Indonesia インドネシア	Ms. Gati Wibawaningsih ガタイ ウィバウニンシ (9403373)	32	Directorate of Textile Industry, Multifarious Industry, Ministry of Industry 工業省 工業部 繊維産業課長	B.Sc. (Textile Chemistry), Institute of Textile Technology, Indonesia M.A. (Economic Development), Vanderbilt Univ., U.S.A.	O: Fl. 13, Jl. Gatot Subroto Kav 52-53, Jakarta 12950, Indonesia TEL: 62-21-5254042 FAX: 62-21-5253582 H: Jl. Rawajati Timur II/68, Kalibata, Jakarta 12750, Indonesia
5	Malaysia マレーシア	Mr. Ahmad Khairuddin bin Abdul Fahim アハマッド カイルディン ビン アフドゥール ラヒム (9401554)	32	Assistant Director, Agriculture-based Industries Division, Malaysian Industrial Development Authority (MIDA) アレンシア工業開発局 次長	Diploma (Business Administration), MARA Inst. of Technology, Malaysia B.A. (Marketing), Eastern Michigan Univ., U.S.A. M.B.A. (Internat'l Business), U.S. Internat'l Univ., U.S.A.	O: Wisma Damansara, Jalan Semantan Damansara Heights, P.O. Box 10618 50720 Kuala Lumpur, Malaysia TEL: 60-3-2553633 H: Lot 10480, Jalan Cempaka, Kg. Sg. Kayu Ara, 47400 Damansara Jaya, Selangor Darul Ehsan
6	Mongolia モンゴル	Mr. Rinchingsiin Norovsuren リンチンギン ノロスレン (9403376)	41	Officer, Industry Section, Industry and Foreign Investment Department, Ministry of Trade and Industry 工業・外国企業投資部 工業部 課長	Diploma (Machinery Industry), Moscow Engineering Institute, Russia	O: Floor 4, Room 402, Sambou strll Ulaanbaatar, Mongolia TEL: 976-1-706217 FAX: 976-1-325326 H: P.O.21, Box 474 Ulaanbaatar, Mongolia

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
7		Nepal ネパール	Mr. Bhakta Man <u>Kshetri</u> バクタマン クェトリ (9403780)	40 540430	Section Officer, Housing & Physical Planning Branch, Rural Economic Division, National Planning Commission Secretariat 国家計画委員会 農村経済課 主任・施設計画課 専任書記	I.A. (Economics), Trivuvan Univ., Nepal B.A. (Economics), Trivuvan Univ., Nepal	O: Singha Durbar, Kathmandu, Nepal TEL: 977-1-228200 Ext. 264 H: Bharatpur 10, Chitwan, Nepal
8		Pakistan パキスタン	Mr. Muhammad <u>Saleem</u> ムハマッド サリーム (9403873)	37 561006	Assistant Chief, Project Appraisal and Evaluation Section, Ministry of Planning and Development 計画・開発省 プロジェクト評価課 次長	B.A. (Economics), Punjab Univ., Pakistan M.Sc. (Economics), Quaid-e-Azam Univ., Pakistan M.A. (Economics), Kansas State Univ., U.S.A.	O: Kujsum Plaza, Blue Area, Islamabad, Pakistan TEL: 92-51-828530, 814829 H: House 274, G-10/1, Islamabad, Pakistan
9		Philippines フィリピン	Mr. Dan Juliano <u>Dingsavan</u> ダン ジュリアノ ディンガヤン (9402254)	37 560709	Chief Investment Specialist, Investment Marketing Department, Board of Investments (BOI), Department of Trade and Industry 貿易振興省 投資委員会 投資市場部 投資専門官主任	B.Sc. (Policy & Development), Univ. of the Philippines at Los Banos (UPLB), Philippines	O: 385 Sen. Gil J. Puyat Avenue, Makati, Metro Manila TEL: 63-2-856127, 868403 Loc. 287 FAX: 63-2-8109728 H: Block 15, Lot 2 Phase 1, Pacita 2, San Pedro, Laguna, Philippines
10		Sri Lanka スリランカ	Ms. Nilanthi Dhanaranjani <u>Sugathadasa</u> ニランティ ダナランジャニ スガタダサ (9401355)	35 580903	Regional Director (Industry Promotion), Regional Industry Service Committee, Ministry of Industries, Science and Technology 工業科学技術省 産業振興委員会 (産業振興) 地域産業サービス委員会 地域振興部長	B.A. (Economics, Commerce & Sociology), Univ. of Peradeniya, Sri Lanka Certificate (Public Administration), Sri Lanka Institute of Development Administration, Sri Lanka	O: 73/1, Galle Road, Colombo 03, Sri Lanka TEL: 94-1-423962 Tlx: 21248 WININD CE H: 15211 Pasal Mawatha, Gangodawila, Nugegoda, Sri Lanka
11		Tanzania タンザニア	Mr. Maduka Paul <u>Kessy</u> マドゥカ ポール ケシイ (9403790)	33 610426	Assistant Director, Industries and Minerals Development Department, Planning Commission, President's Office 大統領府 国家計画委員会 鉱工業開発課 次長	B.A. (Economic Planning), Dar-es-Salaam Univ., Tanzania M.Sc. (Development Economics), Bradford Univ., U.K.	O: Box 9242 Dar-es-Salaam, Tanzania TEL: 29411-5/30302/23781 H: Box 4836 Dar-es-Salaam, Tanzania
12		Thailand タイ	Ms. Pantipa <u>Srikong</u> パンティパ スリコン (9400504)	35 580713	Investment Promotion Officer, Southern Investment Promotion Office, Office of the Board of Investment (BOI), Office of the Prime Minister 總理府 投資委員会 南部地域投資振興課 投資促進専門官	B.Sc. (Agricultural Economics), Kasetsart Univ., Thailand M.Sc. (Development Economics), National Institute of Development Administration (NIDA), Thailand	O: 7-15 Jotee Ubhit 1 Road, Hadyai, Songkhla 90110 Thailand TEL: 66-74-239306, 237200 H: 84 Soi Petkasem 11, Petkasem Road, Hadyai, Songkhla 90110 Thailand

個別研修員

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
13	Romania ルーマニア	Mr. Lucian Popescu ルチアン ポベスク (9403416)	40 531005	Director, Financial Correlations and PR Division, Restructuring Agency 企業再編庁 金融・広報部 部長	B.Sc. (Aviation Engineering), Technical Military Academy, Romania	O: Office H: Home O: Sector 1, Calea Victoriei 152, Bucharest, Romania TEL: 40-1-659-36-33 FAX: 40-1-212-11-76 H: Sector 1, Ap.28, Sc. 2, Block 8/3, Albotiei St. 11-13, Bucharest, Romania

職業訓練指導員 Vocational Training Instructors

本コースは以下の6専門コースに分かれる。

10. 情報工学 : Information and Computer Engineering
11. 建築工学 : Architectural Engineering
12. 電子工学 II : Electronic Engineering II
13. 産業機械工学 : Mechanical Engineering for Industry
14. 生産機械工学 : Mechanical Engineering for Production
15. 造形工学 : Products Design and Woodwork Engineering

共通事項

1. 研修期間

平成6年6月6日～平成7年3月19日

2. 研修目的

本コースの目的は開発途上国において職業訓練に携わる中堅技術者を対象として、わが国で実用化されている技術および関連情報を習得させることにより、訓練の質的向上を通じ参加各国の技術水準および生産性の向上に資することを目的とする。

3. 到達目標

本コースは参加研修員の各々の国において、従来より行われている技術・技能の教育・訓練の質的向上を図り、この教育・訓練がより効果的に行われるよう参加研修員に必要な知識・技術を付与することを目標とする。

4. 資格要件

- (1) 指定期日までに所定の手続を経て自国政府より推薦を受けた者
- (2) 職業訓練センター、大学、短大もしくは技術研究所で現にその関係分野で指導・教育業務に従事している者
- (3) 大学の当該工学科卒、または同等の学歴を有する者で、3年以上の実務経験を有する者
- (4) 年令25才～35才の者（但し、電子工学、産業機械工学、造形工学は40才まで）
- (5) 英語に堪能な者
- (6) 心身ともに健康な者

5. 研修実施協力機関

労働省

雇用促進事業団・職業能力開発大学校

10. 情 報 工 学 Information and Computer Engineering

1. 定 員：10名

割当国数：13ヵ国

2. 研修項目

- (1) 情報数学基礎
- (2) コンピュータプログラミング
- (3) システム設計論
- (4) 離散システム
- (5) 確率システム理論入門
- (6) 情報処理基礎実習 I～IV
- (7) 光通信工学
- (8) 分散オペレーティングシステム
- (9) 情報処理工学
- (10) 人工知能基礎
- (11) デジタル信号処理入門

3. 受入実績

今 年 度 実 績					昨 年 ま だ の 実 績		
定 員	割 当 国	応 募 者 数	受 入 人 数	受 入 国 数	実 施 回 数	受 入 人 数	受 入 国 数
10	13	12	10	10	1	10	10

割当国及び受入れ人数（）内

中国(1)、マレーシア、フィリピン(1)、スリ・ランカ(1)、タイ(1)、チュニジア(1)、トルコ、タンザニア(1)、ボリヴィア(1)、ブラジル(1)、メキシコ(1)、フィジー、キリバス
他にケニアより個別1名が参加

4. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）






- ① 2回目のコースであることから、内容が固まっておらず、研修内容が事前情報と異なるとの不満が出た。
- ② 研修内容の説明会をコース開始前に十分行う必要がある。
- ③ 講師間の調整がもっと計られるべきである。
- ④ 現役のインストラクターが帰国後、授業で活用できるような内容として欲しい。

List of Participants in Information and Computer Engineering Course for Vocational Training Instructors - 1994/95
 平成6年度職業訓練指導員・情報理工学コース研修員名簿

国際協力事業団 八王子国際研修センター
 Hachioji International Training Centre
 Japan International Cooperation Agency

受入期間：平成6年6月6日～平成7年3月19日
 受入先：職業能力開発大学校 (Polytechnic University)

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Bolivia ボリビア	Mr. Marcelino Fernandez Ferreira マルセリノ フェルナンデス フェレイラ (9402178)	42 510710	Instructor of Electronics, Escuela Industrial Superior "Pedro Domingo Murillo" Secretaría Nacional de Educacion 文部省ペドロ ドミンゴ・ムリヨ 高等専修校 電子工学科指導員	Certificate of Teacher in Electronics, Technical Teachers Training School, 1982	O: Chakaltaya 1001 Avenue La paz, Bolivia H: Calle Antonio Gallardo Num.1305 Bolivia
2	Brazil ブラジル	Ms. Deborah Ribeiro Carvalho Gulmarães デボラ リベイロ カルバルホ ギマランセス (9402713)	36 580525	System Analyst, Economic and Social Development Institute of Parana. State Office of Planning and General Coordination パラナ州企画調整庁 システムアナリスト 経済社会開発研究所	B.Sc. in Computer Science, Federal University of Parana, 1979	O: R. Marechal Hermes, 999 Ctba Parana 80530 914, Brazil H: Euclides Bandeira, 1200 apto 1203 Ctba PR 80530 020, Brazil
3	China 中国	Mr. Chen Chongqing チェン チョンチン (9401837)	25 680816	Deputy Director, Technical Training Division, Xiamen Information Center of Science and Technology. 福建省廈門科委技術情報センター 技術情報部 次長	B.Sc. in Information Engineering, Jinlin University of Technology, 1990	O: No. 2, Gongyuannan Road, Xiamen 361003, P.R.China H: 207, No.15 Dingwo, Xiamen University, Xiamen, Fujian 361003, P.R.China
4	Mexico メキシコ	Mr. Roberto Fernandez Marines ロベルト フェルナンデス マリネス (9401405)	25 681026	Coordinator, Department of Computer Programers, Centro de Bachillerato Tecnologico Industrial y de Servicios, Direccion General Educacion Technologica Industrial 教育科技術総局 中専技術センター コーディネーター	B.Sc. in Information Engineering, Universidad Regionmontana, 1992	O: Ave. Valle Del Mirador No. 500 Monterrey, N.L.C.P. 64750 Mexico H: Plan de Guadalupe #1102, Col. Ferro, Monterrey, N.L.C.P. 64590, Mexico
5	Philippines フィリピン	Mr. Julito A. Albaladejo フリト エイ アルバラデホ (9400515)	33 600708	Officer in Charge (Instructor II), Computer, Pananay State Polytechnic College パネイ州立工科大学 専任担当(コンピュータ指導員)	B.Sc. in Agricultural Engineering, Visaya State College of Agriculture, 1982	O: Panay State Polytechnic College Mambusao, Capiz, Philippines H: Panay State Polytechnic College Mambusao, Capiz, Philippines
6	Sri Lanka スリ・ランカ	Mr. R. P. N. Rajapakse アールピーエヌ ラジャパクセ (9402625)	41 530318	Instructor of Electronics, Technical College, Ministry of High Education 高等教育省 工科大学 電子工学科指導員	National Certificate of Technology in Electronics, University of Moratuwa, 1984	O: Technical College Rathmalana, Sri Lanka H: "Asiri Uyana" Palatota Kalutara South, Sri Lanka

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所	O: Office H: Home
7		Tanzania タンザニア	Mr. Aboud Nurdin Hussein アブード ナルダイニン フセイン (9402362)	34 590617	Assistant Lecturer of Information Science, University of Dar es Salaam ダルエスサラーム大学 情報科学科助手	M.Sc. in Computer System Engineering, Donetsk Polytechnic Institute 1990	O: University of Dar es Salaam, Computing Centre, Box 35062 Dar es Salaam, Tanzania H: Box 5856 Dar es Salaam, Tanzania	
8		Thailand タイ	Ms. Suree Chawanich スリー チャワニッチ (9401286)	33 610526	Head (Instructor) Computer Section, Bangkok Polytechnic College, Ministry of Education 文部省 パンコクエ科大学 コンピュータ科主任教官	M.Sc. in Computer Science, NIDA Institution, 1994	O: Bangkok Polytechnic College 286/1 Baumrungrueng Road, Promprab 10100, Thailand H: 132/1 Soi Theerapat, Asadang Road, Wangburapa, Bangkok 10200 Thailand	
9		Tunisia チュニジア	Mr. Falez Khelia ファイエス ケリア (9400473)	29 641107	Trainer (Engineer), Computer Network and Hardware, Ministry of Employment and Vocational Training 雇用職業訓練省 コンピュータ指導員	M.Sc. in Engineering, Polytechnic Institute of Kief, 1991	O: 10, Avenue Oueled Haffouz 1006 Tunis, Tunisia H: Siege de Delegation de Tebourba Tunis, Tunisia	
10		Kenya ケニア (性別)	Mr. Moses Otieno Okong'o モーゼス オチイエノ (9400968)	30 630803	Lecturer III, Electrical Engineering, NYS Engineering Institute, Office of the President 大統領府 NYS 技術学院 電気工学科員	Final Certificate in Electrical Engineering, Jomo Kenyatta University College of Agriculture and Technology, 1988	O: NYS Engineering Institute P.O. Box 55742, Nairobi, Kenya H: P.O. Box 50887, Nairobi, Kenya	

11. 建 築 工 学

Architectural Engineering

1. 定員及び割当国数

定 員：5名

割当国数：7ヵ国

2. 研修項目

- (1) 日本建築史
- (2) 建築環境工学
- (3) 建築設備
- (4) 工事施工管理計画の実習
- (5) 各種（プラスチック、金属、陶磁器、木質等）素材・構法
- (6) 建築施工
- (7) コンクリート材料実験
- (8) コンピュータ実習
- (9) 空間構造
- (10) 地震工学
- (11) 鉄筋コンクリート構造
- (12) 構造実験
- (13) 建築計画実習Ⅰ～Ⅱ
- (14) 設計技法
- (15) 建築生産システム
- (16) コンピュータグラフィックス

3. 受入実績

今 年 度 実 績					昨 年 ま だ の 実 績		
定 員	割 当 国	応 募 者 数	受 入 人 数	受 入 国 数	実 施 回 数	受 入 人 数	受 入 国 数
5	7	8	5	5	9	47	16

割当国及び受入れ人数（）内

中国(1)、インドネシア(1)、フィリピン、スリ・ランカ、タイ(1)、タンザニア(1)、キリバス(1)

4. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）

- ① 概ね満足していた。
- ② 講師の指導力の向上を求めたい。（授業方法・対外国人指導）
- ③ 討議形式の研修の導入、及び実技の充実を。

List of Participants in Architectural Engineering Course for Vocational Training Instructors - 1994/95

平成6年度職業能力開発指導員・建築工学コース研修員名簿

国際協力事業団 八王子国際研修センター
 Hachioji International Training Centre
 Japan International Cooperation Agency

受入期間：平成6年6月6日～平成7年3月19日
 受入先：職業能力開発大学校 (Polytechnic University)

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	China 中国	Mr. He Zhenming ホー ツェンミン (94013977)	30	Engineer, Building Materials Dept., Liaoning Provincial Research Institute of Architectural Science, Construction Bureau, Liaoning Provincial Government 遼寧省建設局 建築材料部 技師	B.Sc. Building Materials, Shenyang Architectural Engineering Institute, 1985	O: 88 South Heping Street, Heping District, Shenyang, P.R. China H: 88 South Heping Street, Heping District, Shenyang, P.R. China
2	Indonesia インドネシア	Mr. Nava Nurwahyudi ナウ スルワユダイ (9403786)	39	Instructor, Wood Working and Building Construction, Industrial Vocational Training Center, Ministry of Manpower 労働省職業訓練センター 木工・ビル建築 技師	Certificate, Wood Working & Building Construction, Assistant Training Course, 1975	O: Jalan Raya Singosari, Malang 65153, East Java, Indonesia H: Housing of Industrial Vocational Training Center, Jalan Raya Singosari, Malang 65153, East Java, Indonesia
3	Kiribati キリバス	Mr. Tebong Reiatei テボンク レイアテイ (9400463)	34	Draughtsman, Technical Services Section, Public Works Div., Ministry of Works and Energy 公共事業部 技師 製図士	Certificate, Vocational Technic Drawing, Woodworks and Metal Works, Liaboha High School, 1975	O: P.O. Box 498, Republic of Kiribati H: Works & Energy, P.O. Box 498, Republic of Kiribati
4	Tanzania タンザニア	Mr. Fredrick Leika Nderimo フレドリック レカン デリモ (9402222)	32	Assistant Lecturer, Dept. of Architecture, Ardhi Institute, Ministry of Lands-Housing and Urban Development 土地・住宅・都市開発省 アールディ大学 建築部 助手	B.Sc. Civil Engineering, University of Dar es Salaam, 1988	O: P.O. Box 35176, Dar es Salaam, Tanzania H: P.O. Box 8190, Dar es Salaam, Tanzania
5	Thailand タイ	Mr. Prasert Chaimuttayavongphol プラサート チャイムッタヨムポン (9401283)	36	Instructor and Architect, Procurement and Construction Div., Rajabangala Institute of Technology, Ministry of Education 教育省 ラジャバングラ工科大学 教育技師 建築技師	B.Sc. Architecture, Silpakorn University, 1982	O: Rector Office, Rajabangala Institute of Technology, 399 Samsen Rd. Thewes, Bangkok 10300, Thailand H: 101/7/9-11 Phraholyothin Rd. Samnani Pravatthai, Bangkok 10400, Thailand

12. 電 子 工 学 II

Electronic Engineering II

1. 定員及び割当国数

定 員：11名

割当国数：14ヵ国

2. 研修国数

- (1) 電子回路実習（アナログ）
- (2) 自動制御
- (3) 電子回路工学
- (4) 光応用電流電圧計測
- (5) 個体物性工学
- (6) 画像工学
- (7) 電子機器工学実習
- (8) コンピュータ実習
- (9) 電磁波工学
- (10) デジタル電子回路実習

3. 受入実績

今 年 度 実 績					昨 年 ま での 実 績		
定 員	割 当 国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
11	14	16	12	12	23	157	45

割当国及び受入れ人数（）内

中国(1)、インドネシア(1)、マレーシア、モルディブ、フィリピン(1)、スリ・ランカ(1)、タイ(1)、チュニジア(1)、タンザニア(1)、ザイール、ボリヴィア(1)、コロンビア(1)、メキシコ(1)、フィジー(1)

他にケニアより個別1名が参加

4. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）








- ① 実施体制に対する不満があり、評価も厳しいものとなった。
- ② 科目内容の調整、外国人への指導方法の改善が求められる。
- ③ 研修内容に対して期間が長すぎる。
- ④ 現役のインストラクターが帰国後、授業で活用できるような内容として欲しい。

List of Participants in Electronic Engineering II Course for Vocational Training Instructors - 1994/95
 平成6年6月6日～7年5月19日
 電子工学科コース研修員名簿

国際協力事業団 八王子国際研修センター
 Jachioji International Training Centre
 Japan International Cooperation Agency

受入期間：平成6年6月6日～7年5月19日
 受入先：産業能力開発大学校 (Polytechnic University)

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Bolivia ボリビア	Mr. Hugo Cadima Coronado ヒュゴ カヂマイ コロナド (9400578)	41 530312	Electrical Instructor, Technical Industrial Training Pedro Domingo Mullilo, Secretaria Nacional De Education 教育所ペドロドミンゴ技術研修所 訓練所電気系技術研修	B.Sc., Electricity Engineering, State University San Andres, 1981	O: Av. Chacaltaya # 1001, Bolivia H: La Gasca # 777 La Paz-Bolivia
2	China 中国	Mr. Han Feng ハン フェン (9401839)	39 550801	Lecturer, Electronic Engineering, Chending Zhang University チェンディザン大学電子技術講師	B.Sc., Mechanical Engineering, Inner Mongolia Engineering University, 1982	O: 7 Aiming Road, Hohhot, P. R. China H: 7 Aiming Road, Hohhot, P. R. China
3	Colombia コロンビア	Mr. Cesar G. Castellanos Dominguez セサル カスタラノス ドミンガ ス (9401394)	32 611102	Professor, Electronic & Telecommunications, National University of Colombia コロンビア国立大学電子・通信教授	Ph. D., Telecommunications, Moscow Institute of Telecommunications, 1990	O: Cra. 27 Manizales, Colombia H: Cra. 22a No. 75-760 apto. 301 B2 Manizales, Colombia
4	Fiji フィジー	Mr. Radesh Chandra Lal ラヂシュ チャンドラ ラル (9402085)	28 660127	Assistant Lecturer, Telecom & Electronics, Fiji Institute of Technology, Republic of Fiji フィジー - 工科大学通信・電子技術助手	Associate Diploma in Electric Engineering, Capricornia Institute of Advanced Education, 1989	O: Sonabula, Suva, Fiji H: 36 Dhanji St., Suva, Fiji
5	Indonesia インドネシア	Mr. Bambang Suroso バンバン スロン (9403781)	30 630622	Assistant Instructor, Electronics, Industrial Vocational Training Center, Ministry of Manpower 労働省職業訓練センター - 電子技術助手	Diploma II in Electronics, Senior Technical Highschool, 1981	O: Industrial Vocational Training Center, Pasar Rebo, Jalan Raya Bogor Km. 23, Jakarta Timur H: Housing of Industrial Vocational Training Center, Pasar Rebo, Jalan Raya Bogor Km. 23, Jakarta Timur, Indonesia
6	Mexico メキシコ	Mr. Rafael Saavedra Perez ラファエル サベドドラ ペレス (9401620)	40 540125	Lecturer, Industrial Electronics, Vocational Education Center, Public Education Secretariat 公立教育庁職業教育センター - 電気・電子 講師	B.Sc., Electronics, Universidad De Guanajuato, 1983	O: Av. Mexico-Japan S/N CB, Industrial Celaya, GTD, P.O. Box 293, Mexico H: Av. El Sauz 1317 Col. Latino, Mexico

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 経歴	Mailing Address 本国の住所	O: Office H: Home
7		Philippines フィリピン	Mr. Loreto V. Flores ロリト フロレス (9400578)	27 660923	Instructor II, Electronics Engineering, MSU-Iligan Institute of Technology MSU-イリガン工科大学電子技術科 講師	B.Sc., Electronics, MSU-Iligan Institute of Technology, 1983	O: P.O. Box 5644, ESET Dept., MSU-Iligan Institute of Technology, Iligan City 9200 Philippines H: P.O. Box 5532, Sitio San Miguel Tubod, Iligan City 9200 Philippines	O: Office H: Home
8		Sri Lanka スリ・ランカ	Mr. E Vaduge Sarathchandra ヴァドゥガ サラトチャンドラ (9402474)	38 551024	Senior Instructor, Electronics, Technical College of Badulla, Ministry of Higher Education 高等教育省バドゥラ工科大学電子工学科 上級技師	National Certificate in Technology, Polytechnical Institute, 1984	O: Technical College, Badulla, Sri Lanka H: "Sabhata", Balagala, Wiyadiguna Badulla, Sri Lanka	O: Technical College, Badulla, Sri Lanka H: "Sabhata", Balagala, Wiyadiguna Badulla, Sri Lanka
9		Tanzania タンザニア	Mr. Matern Augustine Tario マターン オースタイン タリオ (9402197)	36 580328	Workshop Instructor, Industrial Electronics, Tanzania Electric Supply Co. Ltd. タンザニア電力(株)ワークショップ技師	Technology Diploma in Industrial Electronics, Taresco Tech. Institute, 1985	O: Box 9024, DSM Tanzania H: Taresco Tech. Institute Box 150 Kidatu, Tanzania	O: Box 9024, DSM Tanzania H: Taresco Tech. Institute Box 150 Kidatu, Tanzania
10		Thailand タイ	Mr. Panu Vecharanuramo パヌ ヴァチャアラナルモル (9401291)	36 580114	Teacher, Electronics, Rajamangala Institute of Technology, Tak Campus ラジャマングラ工科大学電子科 講師	B.Sc., Technical Education, Institute of Technology and Vocational Education, 1980	O: Rajamangala Institute of Technology, Tak Campus, Phahovotin Road, Mueang, Tak 63000, Thailand H: Ditto	O: Rajamangala Institute of Technology, Tak Campus, Phahovotin Road, Mueang, Tak 63000, Thailand H: Ditto
11		Tunisia チュニジア	Mr. Tegourty Quejdi タグルタイ ウジューヂイ (9401760)	25 681115	Training Manager in Electronics, National Center for Training of Trainers and Training Engineering, Ministry of Professional Training & Engineering 職業訓練省国立研修員訓練センター 電子訓練マネージャー	Engineering Diploma in Electronics, National School of Tunis, 1992	O: National Center for Training of Trainers and Training Engineering, 5 Avenue De France 2040 Rades Tunisie, Tunisia H: 30, Rue Mohamed Rejiba 7000, Bizzerie, Tunisia	O: National Center for Training of Trainers and Training Engineering, 5 Avenue De France 2040 Rades Tunisie, Tunisia H: 30, Rue Mohamed Rejiba 7000, Bizzerie, Tunisia
12		Kenya ケニア (個別寄付員)	Mr. Joseph Ngure Nambugu ジョセフ グレ ワンブグ (9400972)	37 560727	Lecturer III, Electronics, NYS Engineering Institute, Office of the President 大統領府 NYS 技術学院電子科 講師	Diploma in Technical Teaching, K.T.I.C., 1992	O: Box 55742, Nairobi, Kenya H: Box 119, Keratina, Kenya	O: Box 55742, Nairobi, Kenya H: Box 119, Keratina, Kenya

13. 産 業 機 械 工 学 Mechanical Engineering for Industry

1. 定員及び割当国数

定 員：7名

割当国数：9ヵ国

2. 研修科目

- (1) ポンプ技術
- (2) 自動車工学
- (3) 自動車実験実習
- (4) 水力学
- (5) 測定技術
- (6) コンピュータ実習
- (7) 振動の基礎
- (8) 内燃機関工学
- (9) 自動車機構
- (10) 材料力学
- (11) 溶接施工
- (12) 応用測定
- (13) 空気調和
- (14) 摩耗・摩擦・潤滑の技術
- (15) 実習

3. 受入実績

今 年 度 実 績					昨 年 ま だ の 実 績		
定 員	割 当 国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
7	9	12	7	7	19	121	34

割当国及び受入れ人数（）内

マレーシア(1)、モルディブ、スリ・ランカ(1)、タイ、タンザニア(1)、ザンビア(1)、エクアドル(1)、ホンデュラス(1)、メキシコ(1)

4. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）




- ① 研修実施体制の強化が望まれる。
- ② 研修内容に対して期間が長すぎる。
- ③ 英語講義の増大。

List of Participants in Mechanical Engineering for Industry Course for Vocational Training Instructors - 1994/95
 平成6年度職業訓練指導員・産業機械工学コース研修員名簿

国際協力事業団 八王子国際研修センター
 Rachioji International Training Centre
 Japan International Cooperation Agency

受入期間：平成6年6月6日～平成7年3月19日
 受入先：職業能力開発大学校(The Polytechnic University)

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Ecuador エクアドル	Mr. Jorge Estuardo <u>FREIRE MIRANDA</u> ホルヘ エスツアルダ フレイレ ミランダ (09402339)	38 551126	Instructor. Mechanical Engineering School, Superior School Politechnic of Chimborazo (ESPUGH) 第五チンボラソ工科大学機械工学科講師	MSc. Mechanical Engineering Russia, 1982	O: Panamericana Sur Km 1. Ecuador H: Uruguay 28-17 & Avacycho Riobamba, Ecuador
2	Honduras ホンデュラス	Mr. Yury Alonso <u>RAMOS</u> ジュリアン アロンソ ラモス (09401843)	26 670802	Assistant to the Chairman, Professional Training Center, National Institute for Professional Training (INPOP) 国立職業訓練大学 職業訓練センター所員補佐	BSc. Industrial Mechanical Engineering, Honduras National Univ. 1980	O: Boulevard Centroamerica, Honduras H: Entre 1era. y 2da. avenida, 10 calle #107 comayaguela, Honduras
3	Malaysia マレーシア	Mr. Mohd. Fadzil bin <u>JA'AFAR</u> モハメド ファザル ジャーファ (09401262)	28 651120	Technical Lecturer, Mechanical Eng. Polytechnic Kota Bharu, Ministry of Education 教育省コタバル工科大学 機械工学科講師	BSc. Mechanical Engineering University of Technology, Kuala Lumpur, 1988	O: Politeknik Kota Bharu Km 24, Pangkal Kalong 16450 Ketereh, Malaysia H: Kg. Tuaiang Satak, Jelawat 16070 Kota Bharu, Malaysia
4	Mexico メキシコ	Mr. Fernando Soria <u>LOPEZ</u> フェルナンド ソリア ロペス (09401835)	30 640203	Teacher of Specialty of Shield Metal, General Directorate for Industrial Technical Education (DGETI) Ministry of Public Education 公共教育省 職業技術教育センター 溶接科教員	BSc. Mechanical Engineering, Instituto Tecnológico De Celaya, 1988	O: Av. Mexico-Japon S/N Cd. Industrial Celaya GTU, Mexico H: Medicos #105 Col. Residencial Tecnológico Celaya GTU, Mexico
5	Sri Lanka スリランカ	Mr. Palliyaguruge Athula <u>KARUNARATNA</u> パリアグルゲ アスラカ カルナラトナ (09402228)	45 490413	Instructor (Motor Mechanism), Technical College, Beliatta Ministry of Higher Education 高等教育省機械技術科教員 高級技術者養成大学講師	National Certificate in Mechanical Engineering, Technical College, Mataara, 1981	O: Technical College, Beliatta, Sri Lanka H: 63/1, Paramulla Road, Mataara, Sri Lanka

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所	O: Office H: Home
6		Tanzania タンザニア	Mr. Njunwa Pontian Angelo KAENA ウンジュヌワ ポンチアン アンジェロ カエナ (09402214)	38 551016	Senior Tutor, Mechanical Engineering Dar es Salaam Technical College, Ministry of Science, Technology and Higher Education 工学技術開発教育省 ダルエスサラーム 工科大学機械工学科上級助手	M.Sc. Mechanical Engineering University of Dublin, Ireland 1986	O: Dar es Salaam Technical College PO Box 2958, Dar es Salaam, Tanzania H: PO Box 22397, Dar es Salaam, Tanzania	
7		Zambia ザンビア	Mr. Thomas Dickson KIFWANE トマス チャイクソン クワグエ (09401182)	38 560405	Senior Lecturer II, Mechanical Eng. Northern Technical College Dept. of Technical Education & Vocational Training 技術教育 職業訓練省 北部工科大学機械工学科上級講師	Advanced Certificate in Mechanical Engineering, Northern Technical College, 1984	O: Box RW16, Lusaka, Zambia H: Northern Technical College, Kwacha Campus, Ndola, Zambia	

14. 生産機械工学 Mechanical Engineering for Production

1. 定員及び割当国数

定 員：8名

割当国数：10ヵ国

2. 研修科目

- (1) 機械加工
- (2) 精密測定
- (3) 材料試験
- (4) NC機器
- (5) 制御工学
- (6) 精密加工実習
- (7) 機械加工実習 (I) ~ (II)
- (8) CAD実習
- (9) CAE実習
- (10) CAM実習
- (11) 油圧実習
- (12) 機械材料
- (13) 塑性加工

3. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
8	10	11	9	8	31	257	47

割当国及び受入れ人数（）内

中国(1)、インドネシア(1)、マレーシア、フィリピン(1)、スリ・ランカ(1)、タイ、チュニジア(1)、ケニア(2) (内1名は個別研修員)、タンザニア(1)、メキシコ(1)

4. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）






- ① 概ね好評であった。
- ② 先生方との対話形式の研修を望む。英語講義の増大。
- ③ 各科目での事前に到達目標を示して欲しかった。
- ④ より密度の濃い研修を。

List of Participants in Mechanical Engineering for Production Course for Vocational Training Instructors - 1994/5
平成6年度職業教育訓練指導員・生産機械工学コース研修員名簿

国際協力事業団 八王子国際研修センター
Hachioji International Training Centre
Japan International Cooperation Agency

受入期間：平成6年6月6日～平成7年3月19日
受入先：職業能力開発大学院校 (Polytechnic University)

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	China 中国	Mr. Yue-hua Li ユ-フア リー (9401077)	30 640404	Engineer, Mechanical Engineering, Guangxi Gold OX Ltd., Mechanical & Electrical Ministry of China 中国機械電子省 クワンシーン-ゴールド有限公司 機械工学技師	B.Sc. Mechanical and Manufacturing, Beijing Printing College, 1984	O: No. 4 Minzhu Road, Nanning, Guangxi, China H: No. 2 Furong Road, Guilang, Guangxi, China
2	Indonesia インドネシア	Mr. Asmal Junun アスマル ジュナン (9403783)	40 540115	Instructor, Sheet Metal & Pipe Fitting, Centre for Vocational and Extension Service Training (CEVEST), Dept. of Manpower 労働省 職業普及訓練センター 検査・管理担当職員	Certificate, Mechanical Technology, Instructor Course, Bandung, 1975	O: Jalan Guntur Raya No.1, Bekasi, West Java, Indonesia H: Housing of CEVEST, Jalan Guntur Raya No.1/22 Bekasi, West Java, Indonesia
3	Kenya ケニア	Mr. Thomas Mweu. Kitenyi ト-マス ミュー キトニ (9402830)	28 660416	Assistant Lecturer, Mechanical Engineering, Eldoret Polytechnic, Ministry of Education 教育省 エルドレット技術大学 機械工学科助教	B.Sc. Mechanical Engineering, University of Nairobi, 1990	O: P.O. Box 4461, Eldoret, Kenya H: P.O. Box 224, Tala, Kenya
4	Mexico メキシコ	Mr. Jesus Escandon Claveria ヘスス エスカンドン クラベリア (9401836)	45 480730	Teacher, Mechanical Engineering, The Technical Education Center, Mexico, D.F., Ministry of Public Education 公共教育省 メキシコ技術教育センター 機械工学技師	M.A. Administration, Universidad Pedagogica Nacional, 1982	O: Centeno #670 Col. Granjas, Mexico 4° Piso C.P. 08400 Mexico, D.F. H: Valle De Luces #41, Col. Valle De Aragon Edo. Mexico, C.P. 57100
5	Philippines フィリピン	Ms. Sandra Simon Balsote サンドラ サイモン バルソテ (9402204)	31 620828	Instructor, Machinery & Farm Mechanization, Panny State Polytechnic College, Dept. of Education 教育省 パナイ国立工科大学 機械・農業機械化指導員	B.Sc. Agricultural Engineering, Panny State Polytechnical College, 1989	O: Panny State Polytechnic College Bailan, Pantevedra, Capiz, Philippines H: Mangoso, Sigma, Capiz, Philippines

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本國の住所
6		Sri Lanka スリ・ランカ	Mr. Amarasinghage C. Perera アマランシング C ペレラ (9402629)	47 460921	Senior Instructor (Metal Trade), National Technical Teacher Training College, Ministry of Higher Education 高等教育省 国立技術教育訓練大学 上級指導員(金属部門)	Diploma, Vocational Technician Technical Teacher Training Institute, 1984	O: No. 100, Kandawala Road, Katawana, Sri Lanka H: 31/6 "Sree Malee", Heenati Kumbura Road, Talangama, North Battaramulla, Sri Lanka
7		Tanzania タンザニア	Mr. Majura F. Selekwa マジユラ F. セレクワ (9402207)	34 590927	Assistant Lecturer, Mechanical Engineering, University of Dar es Salaam, Ministry of Higher Education, Science & Technology 高等教育科学技術省 タルエスサラーム 大学 機械工学助手	M.Sc. Engineering, University of New South Wales, Australia, 1992	O: P.O. Box 35091, Dar-es-Salaam, Tanzania H: P.O. Box 35131, Dar-es-Salaam Tanzania
8		Tunisia チュニジア	Mr. Mohsen Larbi モーセン ラービ (9401169)	30 640131	Training Manager in Mechanics, National Center for Training of Trainers and Training Engineering, Ministry of Employment & Vocational Training 雇用・職業訓練省 国立訓練士訓練・研 究工学センター 機械科訓練部長	M.Sc. Mechanical Engineering, National School for Engineers of Monastir, 1991	O: 5: Avenue de France 2040, Rades Tunis, Tunisia H: 8: Rue du Villards, 1005, El Omrane Tunis, Tunisia
9		Kenya ケニア (種別)	Mr. Henry M. Ithiami ヘンリー M イチアミ (9400961)	29 640720	Lecturer, Mechanical Engineering, NYS Engineering Institute, Office of President 大統領府 NYS 技術学院 機械工学講師	B.Tech. Production Technology, Moi University, 1990	O: P.O. Box 30610, Nairobi, Kenya H: P.O. Box 62, Kiganjo, Kenya

15. 造 形 工 学

Products Design and Woodwork Engineering

1. 定員及び割当国数

定 員：5名

割当国数：7ヵ国

2. 研修科目

- (1) 生産加工システム
- (2) 木材加工実習
- (3) NCルータ加工
- (4) 塗装実習
- (5) 色彩演習
- (6) 木材物性
- (7) 新素材概論
- (8) 造形意匠史
- (9) デザイン計画・演習
- (10) 実習（CAD、画像処理、色材加工）

3. 受入実績

今 年 度 実 績					昨 年 ま だ の 実 績		
定 員	割 当 国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
5	7	6	4	4	31	222	40

割当国及び受入れ人数（）内

バングラデュ(1)、マレーシア、スリ・ランカ(1)、タイ、ジョルダン(1)、タンザニア(1)、
ブラジル

4. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）

- ① 概ね好評であった。
- ② 討議の時間を増やして欲しい。
- ③ 英語による指導の増大。

List of Participants in Product Design & Woodwork Engineering Course for Vocational Training Instructors - 1994/95
平成6年度職業能力開発課程工学コース研修員名簿

国際協力事業団 八王子国際研修センター
Hachioji International Training Centre
Japan International Cooperation Agency

受入期間：平成6年6月6日～平成7年3月19日
受入先：職業能力開発大学校 (Polytechnic University)

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Bangladesh バングラデシュ	Mr. A. K. M. Manzurul Ahsan マンジュール アーサン (9400923)	39 540915	Instructor (Civil), Dhaka Polytechnic Institute, Directorate of Technical Education, Ministry of Education 教育省技術教育局 ターカ工科大学土木工学部講師	B. Sc. in Civil Engineering, Bangladesh Institute of Technology 1991	0: Dhaka Polytechnic Institute, Tejgoan Industrial Area, Dhaka-1215, Bangladesh H: Rm. 208 Shahid Maniruzzaman Chattrabas, Dhaka Polytechnic Institute, Tejgoan Industrial Area, Dhaka-1215, Bangladesh
2	Jordan ジョルダン	Mr. Sabri Jerries Aved Akrouh サブリ ジェリエス アイド アクル-シュ (9401688)	36 570721	Trainer (Carpentry), Ain Al Pasha Vocational Training Centre, The Vocational Training Corporation, Ministry of Labour 労働省職業訓練センター 建築工専科指導員 アル パシャ	Diploma in Interior Design, Khawarizmi Intermediate College, Amman 1991	0: Ain Al Pasha Training Centre P.O. Box 165, Ain Al-Pasha, Jordan H: Fuheis Post Office, Fuheis, Jordan
3	Sri Lanka スリ・ランカ	Mr. Kiri Banda Herath キリ バンダ ヘラス (9402199)	48 460515	Senior Instructor (Woodwork), Technical College in Dambulla, Ministry of Higher Education 高等教育省 ダンブラ工専専門学校木工科上級指導員	Full-time Carpentry & Joinery Course, Technical College in Kandy, 1965	0: Technical College Dambulla, Sri Lanka H: Mawatupola, Alawatugoda, Sri Lanka
4	Tanzania タンザニア	Mr. Hassani Ikoro ハッサニ イコロ (9402382)	37 570112	Technical Teacher (Woodwork), Tanga Technical School, Ministry of Education & Culture 教育文化省 タンガ技術学校木工科技術指導員	Full Technician Certificate in Civil Engineering, Dar es Salaam Technical College, 1991	0: Tanga Technical School P.O. Box 5002, Tanga, Tanzania H: Tanga Technical School P.O. Box 5002, Tanga, Tanzania

16. 労働統計・政策セミナー

Seminar on Labour Statistics for Policy Planning

1. 研修期間

平成6年6月13日～同年7月24日

2. 研修目的

本セミナーは、参加研修員に日本の労働統計の整備状況及び労働統計の労働政策策定への活用状況を紹介するとともに、参加各国の労働統計の整備状況及び労働政策策定への活用の状況の紹介を通して、日本及び参加各国の実情を比較・討論することにより、参加各国の労働統計の整備及び労働政策の発展に寄与することを目的とする。

3. 到達目標

本セミナーは、参加研修員にわが国における労働統計の整備の現状と課題及び労働統計の労働政策策定への活用状況について併せて理解せしめることにより、参加各国及び自国の労働統計の実情と問題点を把握せしめ、帰国後各国における当該分野の発展・改善に寄与する能力を付与することを目標とする。

4. 定員及び割当国数

定 員：9名

割当国数：11ヵ国

5. 資格要件

- (1) 指定期日までに、所定の手続を経て自国政府より推薦を受けた者
- (2) 現在労働統計行政に従事している者、又は過去に労働統計行政に従事していた者で、現在労働行政に従事している者
- (3) 大学卒または同等の学歴を有する者
- (4) 年齢45才以下の者
- (5) 英語に堪能で健康な者

6. 研修項目

- (1) 我が国の労働統計の体系及び実施状況の概要
(労働統計体系及び組織、発達史、主要労働統計)
- (2) 労働政策策定における労働統計の活用
(我が国の労働政策、労働統計の行政的活用及び分析的活用)
- (3) 比較研究
(各国のカントリー・レポート発表、討論)

7. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
9	11	19	7	7	15	144	36

割当国及び受入れ人数（）内

インド(1)、モロッコ、パキスタン(1)、シンガポール、ケニア(1)、香港(1)、
アルゼンチン（来日中止）、インドネシア(1)、ブラジル(1)、タイ(1)、アラブ首長国連邦
以上11ヵ国

8. 研修実施協力機関

労働省

9. 今年度の評価（所見・問題点及び改善点）


- ① 概ね好評であった。
- ② 英語での講義をもっと増やして欲しい。テキストの棒読みは改めて欲しい。
- ③ カントリーレポート発表で呈した疑問点については、期間中に何らかの解決案を示してもらえると良かった。
- ④ 討議時間を増やして欲しい。パソコン講習も欲しい。

平成6年 労働統計・政策セミナー研修員名簿

受入期間：平成6年6月13日～7月24日
受入先：労働省

国際協力事業団 八王子国際研修センター

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Brazil ブラジル	Mr. Jose Ademir Campos de Carvalho ジョセ アデミール カルボス ザ カルバリョ 9403915	42 520704	Staff Supervisor, Dept. of Employment and Income, Foundation Brazilian Institute of Geography and Statistics フラジル統計地理院雇用・所得部監督官	Universidade do Estado do Rio de Janeiro (Social Sciences)	O: Rua Visconde de Niteroi 1246, 10° and CEP:20943001 Departa- mento de Emprego e Rendimento- Deren, RJ-Brazil H: Rua Ituverava, 136 apto 1004 Jacarepagua/RJ-Brazil
2	Hong Kong 香港	Ms. Katherine Isang キャサリン チャン 9402619	36 581201	Labour Officer, Labour Dept. Hong Kong Government 香港政府労働部労働指導官	University of Hong Kong MA (Public Administration)	O: Prosecutions Div., Labour Dept., 12F Harbour Bldg, 38 Pier Road, Central, Hong Kong H: 5A, Block 14, Wonderland Villas Kwai Chung, Hong Kong
3	India インド	Mr. Yash Pal ヤシュ パル 9404160	39 550401	Joint Director, Labour Bureau, Ministry of Labour 労働省労働部長	Guru Nanak Dev University BA (Political Science, Econo- mics)	O: Labour Bureau, Ministry of La- bour, Govt. of India, SCO, 28- 31, Sector, 17/A, Chandigarh- 160017 India H: House No. 1240, Sector, 24-B Officers' Apartments 160023 India
4	Indonesia インドネシア	Mr. Taswin Zein タスイーン ゼイン 9403923	35 581219	Officer in charge of gathering, com- piling & analyzing data in training & productivity of manpower, Ministry of Manpower 人材開発省資料収集・調査・分析担当官	University of Jayabaya (Economics)	O: Secretariate Directorate General of Manpower Training & Productivi- ty Development JL. Gatot Subroto Kav 51 Lt II B, Jakarta Selatan H: Pondok Melati Indah Blok A 5/3 Jatiwarna - Pondok Gede Bekasi - West Java, Indonesia
5	Kenya ケニア	Ms. Ada Wanjala Mwangola Kirundi アダ ワンジャラ ムワンゴラ キルンディ 9403884	32 620414	Labour Officer I, Coast Province, Ministry of Labour & Manpower Development 労働・人材開発省労働指導官	Nagpur University (India) Master (Industrial Relations & Personnel Management)	O: P. O. Box 40326, Nairobi Kenya H: P. O. Box 82527, Mombasa, Kenya
6	Pakistan パキスタン	Mr. Noor Shahid ヌール シャヒド 9404036	39 550420	Statistical Officer, Federal Bureau of Statistics 連邦統計局統計官	Peshwar University M.Sc (Statistics)	O: Federal Bureau of Statistics S. I. C Bldg., F-6/4 Blue Area Islamabad, Pakistan H: Village & Post Office Surkhaheri Tehsil & District Mardan, Pakistan

No.		Country 國名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本國の住所
7		Thailand タイ	Ms. <u>Mitaya</u> Prabnarong ニタヤ プラブナロン	33 610318	Statistical Administrative Officer, Dept. of Labour Protection & Welfare Ministry of Labour & Social Welfare 労働・社会福祉省労働保護福祉部統計行 政課	Thammasat University BA (Statistics), MA (Labour Welfare)	O: Labour Studies & Planning Div. Dept. of Labour Protection & Wel- fare, Ministry of Labour & Social Welfare H: 42/402 Yaovapan Vil. Bangkrual- Sainoi Rd., Bangsithong District 1 Bangkrual Amphur, Nonthaburi Pro.

17. 結 核 対 策 II

Tuberculosis Control II

1. 研修期間

平成 6 年 6 月 20 日～同年 10 月 23 日

2. 研修目的

開発途上国の結核対策プログラムに携わる医師に対し、最近の結核対策の手法について研修を行い、帰国後、各国が直面している様々な社会的経済的条件下で最も合理的、現実的、かつ能率的な方法で結核対策プログラムを促進、発展させることを目的とする。

3. 到達目標

本コースの到達目標は次の 4 点を習得することである。

- (1) 費用・効果分析に基づいた結核対策計画の立案・実施・評価する方法の習得
- (2) 結核対策に関する疫学的視点を持つ
- (3) 健康な人々を結核から守る方法を学ぶ
- (4) 結核の蔓延を断ち切る方法を学ぶ

4. 定員及び割当国数

定 員：18名

割当国数：22ヵ国

5. 資格要件

- (1) 所定の手続により、政府の推薦を受けた者。
- (2) 医師であり、かつ、国の結核対策行政に参画し、指導的立場にある者。
臨床医は除く。
- (3) 充分なる英語会話力及び読解力を有する者。
- (4) 30才以上45才以下の者。
- (5) 研修に耐え得る精神的、身体的健康を有する者。
妊婦者は無資格とする。

6. 研修項目

- (1) 統計学：
a. 統計学の基礎 b. コホート分析と時系列分析 c. コンピュータ演習 d. 実態調査の方法とデータ分析
- (2) 疫 学：
a. 疫学総論 b. 結核の疫学 c. 疫学方法論の結核対策への応用 d. ツベルクリン反応の疫学的応用及びデータ処理 e. 疫学的評価 f. 結核サーベイランス g. 結核疫学の経時推移
- (3) 結核の臨床及び基礎的概念：
a. 結核の細菌学 b. 塗沫検査及び培養実習 c. 結核の病理学 d. 結核免疫学の細菌の進歩 e. 化学療法 f. 結核患者発見の方法とアプローチ g. X線読影の方法と限界

(4) 結核対策：

- a.世界の結核問題 b.現代的な結核対策の基礎 c.日本の結核対策 d.BCG接種 e.結核発見の効率 f.結核対策の計画管理 g.国家結核対策の改善策（ワーク・ショップ）
- h.社会学的見地から見た結核対策 i.結核対策におけるプライマリ・ヘルス・ケアの意義 j.各国の結核対策の現状と評価演習 k.エイズと結核 l.結核対策の経済的側面
- m.結核の訓練モジュール

(5) その他：

- a.住民参加の役割及び女性の住民参加 b.日本の保健医療制度 c.保健政策の管理・優先順位

7. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
18	22	24	16	15	31	494	49

割当国及び受入れ人数（）内

- ・アジア地域（10ヵ国）…… バングラデシュ(1)、中国(1)、インド(1)、マレーシア、インドネシア(1)、パキスタン(1)、フィリピン(2)（内1名は個別）、タイ(1)、スリ・ランカ(1)、ネパール(1)
- ・中近東地域（3ヵ国）…… エジプト(1)、イラン、イエメン
- ・アフリカ地域（6ヵ国）…… マラウイ、ウガンダ(1)、ギニア・ビサオ、ザンビア(1)、モザンビーク、ナイジェリア、エチオピア
- ・中南米地域（3ヵ国）…… ブラジル(1)、パラグアイ(1)、ペルー(1)

8. 研修実施協力機関

厚生省

財団法人結核予防会結核研究所

9. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）








- ① 講師は全て英語で講義し、コース内容も好評であった。
- ② 研修旅行での移動が多すぎる。
- ③ パソコンは一人1台欲しい。
- ④ 参加国のレベル、研修員のレベルをそろえる工夫が必要。




平成6年度結核対策IIコース研修員名簿

受入期間：平成6年6月20日～10月23日
 受入先：(財)結核予防会 結核研究所


国際協力事業団 八王子国際研修センター

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本國の住所	O: Office H: Home
1	Bangladesh バングラデシュ	Mr. A. K. M. Mushfiqur Rahman Farug ムシュフイクル ラーマン ファルク	41 530131	Medical Superintendent, Fouderhat TB Hospital, Chittagong チッタゴン市 四五フノーニスタルハット 結核病院 医師	Diploma in Tuberculosis and Chest Diseases, Chest Institute, Mohakhali, Dhaka, 1982	O: Fouderhat TB Hospital, Chittagong, P.O. Jafarabad, Dist. Chittagong H: House-No-15, Lane-1, Road No-3 Block-'K', Halishahas Housing Estate Chittagong, P.O. Chitta- gong, Dist. Chittagong	
2	Brazil ブラジル	Ms. Sylvia Santana Machado シルビア サンタナ マシャード	32 610629	Pneumologist, Otavio Mangabeira Hospital, Health Office of Bahía, Ministry of Health pneumologist ハイア保健局 オタバイオ・ マンガベイラ病院 呼吸器専門医	Master (M) in Medicine, Federal University of Bahía, 1992	O: Hospital Otavio Mangabeira, Praça Cons. J Alfredo, Pau Mundo Salvador, Bahía, CEP 40.150.130 H: R. Humberto de Campos no 99/403 Graca, Salvador, Bahía, CEP 40.150.130	
3	China 中国	Mr. Pan Zhiwei パン ツィウェイ	28 650625	Doctor of Preventive Medicine, Public Health & Anti-Epidemic Station of Wuhan 武漢(ウーハン)市 公衆衛生・伝染病 予防局 予防医	Post-graduate diploma in Epidemiology, Tongji Medical University, 1992	O: Public Health & Anti-Epidemic Station of Wuhan, Jiang Han Bei Lu, Hankou, Wuhan 430010. H: 25 Anhui Street, Hankou, Wuhan 430030	
4	Egypt エジプト	Mr. El Afifi Abd El Azim El Afifi Atalah アフイファイ アフデル アジム アタラ	36 570824	Specialist in Chest Disease, Chest Clinic, Santa Hospital, Ministry of Health 呼吸器科 専門医 胸部診療所 同級伝染病専門医	Diploma in Chest Diseases and Tuberculosis, Faculty of Medicine, Zagazig University, 1986	O: Beside El Ahali Bank, Santa Gharbia, H: Gomhoria Street, Santa Gharbia,	
5	India インド	Mr. Dipankar Das ディパンカ - ダス	42 511130	Chief Medical Officer, Tuberculosis Division, Directorate General of Health Services, New Delhi, Ministry of Health 呼吸器科 ニューデリー - 保健局 結核科 主任医 医官	Diploma in Public Health, All India Institute of Hygiene and Public Health, Calcutta University, 1991	O: Room No.755-A, TB Division, Dte. General of Health Services Nirman Bhavan, New Delhi-110011 H: 23/196, Lodhi Colony, New Delhi-110003	
6	Indonesia インドネシア	Mr. Sigit Prihutumomo シギット フリオフトモ	35 581213	Head of Evaluation Section, Sub Di- rectorate Tuberculosis Control, Direc- torate of Direct Transmitted Disease Communicable Disease Control & Envi- ronmental Health, Ministry of Health 呼吸器科 伝染病科 結核科医員 結核科医員	Certificate of General Medicine, Faculty of Medicine, University of Indonesia, 1984	O: Jl. Percetakan Negara No.29, Jakarta-10560 H: Jl. Raya Bekasi Timur KM.18 No.1 Jatinegara Kaum, Jakarta Timur 13250	

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
7		Nepal ネパール	Mr. Nabin Raja Basnett アビン ラジャ バスネット 9400493	41 521016	Deputy Director, (Senior Chest Consultant), Birendra Police Hospital ビレンドラ警察病院 副院長 (胸部疾患部長)	Diploma in Tuberculosis and Chest Diseases, Institute of Tuberculosis and Chest Diseases, Bangladesh, 1989	O: Birendra Police Hospital Kathmandu, H: c/o Birendra Police Hospital Kathmandu,
8		Pakistan パキスタン	Mr. Ashraf Ali Bugti アシュラフ アリ ブグタイ 9403855	39 540806	Medical Officer, Health Department, Provincial Government of Balochistan パロキスタン省政府 保健系 医務官	Diploma in Tuberculosis and Chest Diseases, Ojha Institute of Chest Diseases, 1990	O: Fatima Jinnah General & Chest Hospital, Brewery Road, Quetta H: Fatima Jinnah General & Chest Hospital, Brewery Road, Quetta
9		Paraguay パラグアイ	Mr. Dario Alvarez Sotelo ダリオ アルバレス ソテロ 9403300	45 481219	Director, Pneumology Section, Regional Sanitary Division, Sanitary Department, Ministry of Health 保健省 衛生局 地方衛生部 呼吸器課 課長	Medical Doctor, National University of Cordoba, Argentina, 1977	O: Brasil y M. Dominguez H: Zorrilla 2030 San Vicente
10		Peru ペルー	Mr. Javier Anselmo Jauregui Antunez ハビエル アンセルモ ハウレギ アントネズ 9403867	39 550421	Medical Officer, Pulmonary Medicine Service, Ramon Castilla Hospital, Peruvian Institute of Social Security 社会保険局 ラモンカスチージャ病院 新系 専門医務官	Medical Doctor, 1982 Pulmonologist, 1992 National University of San Marcos	O: Av. Argentina first block Lima 1 H: Geminis Ave. 357, San Borja, Lima 41
11		Philippines フィリピン	Mr. Alberto Macam Bondoc アルベルト マカム ボンドック 9401632	41 530215	Medical Specialist II, Provincial Health Office 保健局 専門医務官	Master in Public Health, University of the Philippines, 1990	O: Provincial Health Office, Maloilos, Bulacan, H: 186 Dahlia St., Alido Subdivision, Malolos, Bulacan,
12		Sri Lanka スリランカ	Mr. Damme Arachchilage Pemsiri Ravindra Jayasekera ラヴィンドラ ジャヤセкера 9403854	44 490924	Medical Officer, Chest Hospital, Welisara, Ministry of Health 保健省 フェリカラ胸部疾患病院 医務官	Diploma in Tuberculosis and Chest Diseases, Post-graduate Institute of Medicine, 1986	O: Chest Hospital, Welisara, Sri Lanka H: A/22, Perahera Mawatha, Colombo 03, Sri Lanka

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
13		Thailand タイ	Ms. Petchawan Punggrasami ペチャワン プングラサミ	33 610612	Medical Officer, Tuberculosis Center, Zone 12, Department of Communicable Disease Control, Ministry of Public Health 第12地域結核センター 医務官	Bachelor of Science (Medical Science), Doctor of Medicine, Prince of Songkhla Univ., 1984	O: Zonal Tuberculosis Center 12, Yala 95000 H: 105 Rudee Road, Pattani 94000.
14		Uganda ウガンダ	Mr. Thomas Okello Dyok トマス オケロ オヨック	43 510331	Medical Officer, Head of Department of Paediatrics and Child Health, Gulu Hospital Ministry of Health 保健官 グル病院 小児科医員 医務官	Bachelor of Medicine, Bachelor of Surgery, Makerere University, 1976	O: P.O.Box 160 Gulu H: P.O.Box 210 Gulu
15		Zambia ザンビア	Mr. Brighton Cheifiah ブライトン チェラ	34 590829	Medical Laboratory Technician, Chainama Hills Hospital, Ministry of Health 保健官 チャイナムヒルズ病院 医学研究員 検査技師	Diploma in Medical Technology, Evelyn Home College, 1985	O: Chainama Hills Hospital P.O.Box 30043, Lusaka H: Chainama Hills Hospital P.O.Box 30043, Lusaka

(個別研修員)

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
16		Philippines フィリピン	Ms. Lucia Singco-Florendo ルシア シンゴ フロレンド	55 380925	Medical Specialist IV, Department of Health, Regional Health Office No. 7 JICA Counter Part in Public Health Development Project in Philippines 第7地域保健事務所 医務専門員 JICAフィリピン公衆衛生プロジェクト ト カウンターパート	Doctor of Medicine, Southwestern University, 1962	O: Department of Health, Field Office No. 7, Osmeña Blvd., Cebu City 6000 H: 75 - F. Urgello St., Cebu City 6000

18. 補 装 具 製 作 技 術 Prosthetic and Orthotic Technicians

1. 研修期間

平成6年7月25日～同年12月11日

2. 研修目的

発展途上国におき義肢装具製作の従事経験者に対し、講義、討議、実習及び視察旅行を通じ、新しい知識、技術を伝達し、各国の補装具製作技術の向上に資する。

3. 到達目標

この研修を通じて各国の義肢装具製作分野においてリーダーシップを発揮するにたる技術水準を習得せしめ、その普及促進に寄与し得る指導的技術者の育成をはかる。

4. 定員及び割当国数

定 員：4名

割当国数：6ヵ国

5. 資格要件

- (1) 指定期日までに所定の手続きを経て自国政府より推薦を受けたもの
- (2) 補装具製作に5年以上の経験のあるもの
- (3) 英語または日本語を話し書くことができるもの
- (4) 45才以下のもの
- (5) 肉体的、精神的に健康なもの（ただし妊婦の応募は不可）

6. 研修項目

(1) 基礎的知識の付与

a. 講 義

基礎医学、臨床医学、切断とリハビリテーション（義肢装具関係）、材料学、義足（概論、骨格義足）、義手（概論、電動義手）、装具（概論、製作行程、プラスチック装具）、義肢装具の問題点と展望、義肢装具士の役割と課題

b. 視 察

東京身体障害者福祉センター、神奈川県総合リハビリテーションセンター、兵庫県リハビリテーションセンター、労災リハビリテーション工学センター、小原工業所等

(2) 実技指導

義足、義手、装具の製作に関する基本工作法の実施伝達、適合指導等

7. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
4	6	9	4	4	8	61	16

割当国及び受入れ人数（）内

インドネシア、中国(1)、マレーシア、ヴェトナム(1)、ザンビア(1)、チリ(1)

8. 研修実施協力機関

国立身体障害者リハビリテーションセンター

9. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）

- ① 1名が実際の製作に携わっておらず、運営に難しい面があったが、満足度は高かった。
- ② 内容の幅に比して期間が短い。
- ③ テキストの改善を。

List of Participants in Prosthetic and Orthotic Technicians Course
 平成6年度補装具製作技術コース研修生国名録

受入期間：平成6年 7月25日～12月11日
 受入先：厚生省 (Ministry of Health and Welfare), 国立身体障害者リハビリテーションセンター (National Rehabilitation Center for the Disabled)

国際協力事業団 八王子国際研修センター

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Chile チリ	Mr. Oscar Gomez Martinez オスカール ゴメス マルチネス (9404655)	42 520418	Technician, Rehabilitation Center, Institute of Rehabilitation for Children 身体障害児援助会 補装具製作技術所	Bachelor, Quinta Normal Industrial School #1, 1975	O: Alameda Bernardo O'Higgins 4620 tel. 7793615 H: Pasaje 1 # 5118 Poblacion Alborada Renca
2	China 中国	Mr. Lu Guang-Yan ルー グワン ヤン (9404655)	29 650624	Director of Research and Development Center, Beijing Research Institute of Prosthetics and Orthotics 中国リハビリテーション研究センター 研究開発部	M.S., Tsinghua University, 1989	O: 6A Baijiazhuang Road, Chaoyang District, Beijing 100020 tel. 5016858 fax. 5016857 H: 6A Baijiazhuang Road, Chaoyang District, Beijing 100020 tel. 5072745
3	Viet Nam グイエトナム	Mr. Cao Minh Chau カオ ミン チャウ (9404447)	40 540707	Lecturer and Medical Doctor, Rehabilitation Department, Hanoi Medical College ハノイ医科大学リハビリテーション科 講師：医員	Medical Doctor, Medicine & Rehabilitation, Odessa Medical College, USSR, 1980 Doctor in Rehabilitation, Hanoi Medical College: 1985	O: N1 Ton That Tung St., Dong Da District, Hanoi Medical College, Hanoi tel. 693731 (Ext. 22) H: B6 Tap The Bv Bach Mai-Hanoi tel: 245469
4	Zambia ザンビア	Mr. Stephen Caesar Nyirenda ステファメン シーザー ニイレンダ (9401215)	41 530104	Senior Orthopaedic Technician, Ministry of Health 厚生省 上級装具製作者	Diploma in Orthopaedic Tech- nology, School of Orthopae- dic Technology, 1975 Certificate, Hugh Steeder London Institute, 1986	O: P. O. Box 240227 Broadway, Ndola tel. 260-2-640125 H: 5 Kanono Close, P.O. Box 73374, Ndola, Northrise

19. ハイテク・リサーチ High Technology Research

1. 研修期間

平成6年7月25日～平成7年2月19日

2. 研修目的

本コースの目的は参加研修員に当該分野における先進技術、知識を習得せしめ、帰国後、各国の当該分野における技術者の育成、技術の発展の寄与に資することを目的とする。

3. 到達目標

本コースは、当該分野の先進技術を、わが国の技術研究機関で研修する機会を与え、参加研修員の専門知識の向上に資することにより、自国の当該分野の技術の向上に寄与せしめることを目標とする。

4. 定員及び割当国数

定 員：5名

a. プロダクト・デザイン：2名

Product Design.

b. 波浪および海震を受ける大型浮遊式海洋構造物の動的挙動：3名

Dynamic Behavior on Large Scaled Floating Offshore Structure Subjected to Sea Waves and Seaquakes.

割当国数：7ヵ国

a. プロダクト・デザイン：3ヵ国

Product Design.

b. 波浪および海震を受ける大型浮遊式海洋構造物の動的挙動：4ヵ国

Dynamic Behavior on Large Scaled Floating Offshore Structure Subjected to Sea Waves and Seaquakes.

5. 資格要件

- (1) 指定期日までに所定の手続きを経て自国政府より推薦を受けたもの
- (2) 大学、短期大学、研究所、職業訓練センター、企業において教授、教官、指導員、エンジニアとして勤務している者
- (3) 大学又は大学院の工学部を卒業した者
- (4) 学士の場合は5年、修士の場合は3年以上の実務経験を有する者
- (5) 35才以下の者
- (6) 英語に堪能で、健康な者

6. 研修項目

専門研修は、各サブ・コースに分れて個別研修の形態で下記のテーマにより実施する。

a. プロダクト・デザイン

プロダクトデザイン開発段階におけるコミュニケーション手段としての表現技術および手法について、下記のステップで学習する。

- ① レンダリング技術の修得
- ② モデルメイキング技術および手法の修得
- ③ デザイン開発ツールとしてのコンピュータ活用技術の修得

以上の技術をベースに「電話機（未定）」をテーマに、プロダクトデザインの開発プロセスに従って、デザイン開発実習を併せて行う。

b. 波浪および海震を受ける大型浮遊式海洋構造物の動的挙動

本研究で対象とする海洋建築物は、海上都市や海上空港で用いられることを目的としたバージタイプの大型浮遊式海洋建築物モデルである。浮体は複数のユニットの組み合わせで成り立っており、バネ・ワイヤーにより係留されている。それぞれのユニットは板バネで接合され一つの構造体が構成されている。ユニットの組み合わせ方により、浮体の形状、スケールが決定され、接合に用いられる板バネにより剛性が評価されるため、次の項目について実験および解析を行う。

(1) 自由振動

海洋建築物の運動に限らず、構造物の運動の評価は、その構造物が持っている固有振動数の決定が基本である。海洋建築物の場合は、構造物が流体と接触しているため、流体の影響に関する付加質量効果について理解するための実験と解析を行う。

(2) 波浪応答

海洋建築物は常時、海洋波浪を受けている。波浪により構造物は運動するが、対象としている海洋建築物は、剛体運動に加えて構造物自体の弾性変形が生じる。研究では、これらの現象を実験で検証するとともに解析手法についても検討する。

(3) 地震応答

波浪応答と同様に大型化した浮遊式海洋建築物に地震が作用した場合、その運動は剛体運動に加えて弾性変形を生じることが知られている。地震力は上下方向入力だけを対象として、バネ・ワイヤー系でモデル化されたアンカーを通して入力する地震を受けるモデルの運動について実験および解析により検討する。

(4) 個別の研究テーマ

「大型浮遊式海洋建築物の波浪応答」、「大型浮遊式海洋建築物の地震応答」、「海洋建築物の波浪応答に関する入射角の影響」等のテーマで個別に研究をすすめる。

7. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
5	7	3	3	3	8	35	14

割当国及び受入れ人数（）内

a. タイ(1)、中国(1)、チリ

b. マレーシア、インド、ブラジル、コロンビア(1)

8. 研修実施協力機関

労働省

雇用促進事業団職業能力開発大学校


9. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）

- ① 毎年分野を変えているため、テキスト、機材が十分に揃わなかった。
- ② 内容の密度に対して期間が長すぎる。
- ③ コース内が2つのサブコースに分かれている事から、まとまりが無かった。
- ④ 7年度からは、新規に分野を決め、5年程度継続して実施する。



平 成 6 年 度 ハ イ テ ク ・ リ サ ー チ コ ー ス 研 修 風 名 簿
List of Participants in High Technology Research Course 1994/95

受入期間：平成6年7月25日 ～ 平成7年2月19日
 受入先：産業能力開発大学院校 (Polytechnic University)

1. Dynamic Behavior on Large Scaled Floating Offshore Structure Subjected to Sea Waves and Seaquakes
 (波浪及び海震を受ける大型浮遊式海洋構造物の動的挙動) 国際協力事業団 八王子国際研修センター

No.		Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所	O: Office H: Home
1		Colombia コロンビア	Mr. Carlos Alfonso Sanchez Parra カルロス アルフォンソ サンチェス パラ (9404647)	34 590818	Chief Engineer, DR Constructors (private consultant & construction company) 民間建設コンサルタント会社主任技師	B.S. in Civil Engineering, EAFIT University, 1985	O: Transversal 39B Av Nutibara No. 72-09 Medellin H: Carrera 80 No. 53-15 Medellin	

2. Product Design
 (プロダクト・デザイン)

2		China 中国	Ms. Liming Zhang リーミン チャン (9405002)	29 650601	Lecturer, Machine Design Lab., Dept. of Mechanical Engineering, Tianjin Institute of Technology 天津理工大学機械工程专业教研室设计研究室 講師	M.S. in Mechanical Engineering, East China Institute of Technology, 1990	O: Hong Qi Road, Nankai District, Tianjin 300191 H: Department of Mechanical Engineering, Tianjin Institute of Technology, Tianjin 300191	
3		Thailand タイ	Mr. Apisit Laistrooglai アピシット ライサットフルーカイ (9404649)	37 570514	Lecturer, Product Design Dept., Decorative Arts, Silpakorn University シルパコン大学芸術美術系彫刻デザイン科 講師	M.A. in Public Administration, Thammasart University, 1992	O: Na Pralan Road Bangkok 10200 H: 872/1 Aurupong 2, Rama 6, Phayathai Bangkok 10400	

20. ポリオ根絶計画ウィルス検査技術（特設）

Virological Diagnosis Technique for Polio Eradication Programme

1. 研修期間

平成6年8月15日～同年10月2日

2. 研修目的

本コースはWHO 西太平洋事務局所管地域の開発途上国における微生物検査技術者・研究者に対して、ポリオ・ウィルス検査技術の習得、レベルアップ及びレファレンス業務の習得を目的として実施される。

3. 到達目標

本コースは、標準化されたポリオ・ウィルスの実験室診断法を修得することに重点が払われている。途上国からの研修者は帰国後自国でのポリオのサーベイランス活動に必要な実験室ウィルス診断技術を確立、指導する事が大いに期待される。また、単に技術の修得だけに留まらずポリオ根絶活動に欠く事のできない情報交換、技術交換などのラボラトリー・ネットワークが確立される手がかりを与える事にある。

4. 定 員

定 員：5名

割当国数：7ヵ国

5. 資格要件

- (1) 指定期日までに所定の手続きを経て自国政府から推薦を受けたもの。
- (2) ポリオウィルスの実験室での診断に従事しており、かつ帰国後も継続を予定されているもの。
- (3) 英語の読解力、会話力が十分なもの。
- (4) 心身共に健全なもの。

6. 研修項目

7. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
5	7	7	6	5	3	15	8

割当国及び受入れ人数（）内

マレーシア、フィリピン(1)、カンボディア(1)、ラオス(1)、 베트남(1)、中国(1)、
パプア・ニューギニア

他に中国より個別1名が参加。

8. 研修実施協力機関

厚生省

国立予防衛生研究所 村山分室

9. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）

- ① 実施体制が整備されており、非常に満足度は高かった。
- ② 内容に比べ、期間が短すぎた。

List of Participants in Virological Diagnosis Technique For Polio Eradication Programme
平成6年度ポリオ根絶計画ウイルス検査技術研修員名簿

受入期間：平成6年8月15日～10月2日
受入先：国立予防衛生研究所村山分室

国際協力事業団 八王子国際研修センター

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Cambodia カンボジア	Ms. Lay Heak Chin ライ ヒーク チン (9405003)	40	Pharmacist (in charge of Virology & Entomology) Pasteur Institute of Cambodia 衛生官・パスツール研究所 研究員	Diploma in Pharmacy Faculty of Pharmacy Phnom Penh	0: Pasteur Institute of Cambodia Phnom Penh, Cambodia H: 18 Eoz, Street 67 Psar Thmey II Phnom Penh, Cambodia
2	China 中国	Ms. Qiao Hai-Ping チャオ ハイ・ピン (9405614)	28	Research Assistant Virology Laboratory Beijing Pediatric Research Institute Beijing Children's Hospital 国立北京小児病院・北京小児研究所 ウイルス実験室・研究助手	B.M. (Pediatric) Capital Medical University Beijing	0: Virology Laboratory Beijing Pediatric Research Institute 56 Nan Lishi Rd. Beijing, China H: Wu Gong St., Bing 12, Da You Zhuang Summer Palace Hai Dian District Beijing 100091, China
3	Laos ラオス	Mr. Amphay Phyaluanglath アムファイ ファルアングラ (9405751)	31	Deputy Chief, Biochemistry Section Clinical Laboratory Department Mahosot Hospital 国立マホソット病院・臨床研究室 生化学部門・次長	Certificate Medical Laboratory College of Health & Technology Vientiane	0: Laboratory Department Mahosot Hospital, Vientiane Lao PDR H: Vientiane Lao PDR
4	Philippines フィリピン	Mr. Gerardo V. Agupitan, Jr. ジェラルド アグピタン (9405623)	30	Rural Health Physician Local Government Unit of Magsaysay マグサイサイ市立衛生保健所・医師	Doctor of Medicine University of Sto. Tomas Manila	0: Poblacion, Magsaysay Occidental Mindoro Philippines H: Poblacion, Magsaysay Occidental Mindoro Philippines
5	Vietnam ベトナム	Ms. Pham Thi Ngoc Danh ファン チ ノック オアン (9405621)	50	Scientific Assistant National Institute of Hygiene & Epidemiology 国立衛生疫学研究所 実験技師	Medical Doctor in Virology School of Medicine Hanoi	0: National Institute of Hygiene & Epidemiology 1 Yersin Street, Hanoi, Vietnam H: 1 Yersin Street, Hanoi, Vietnam

個別研修員

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
6	China 中国	Ms. Xie Qiu Lian シェ チウ リエン (9401595)	43	Instructor of Epidemiology Provincial Center for Hygiene & Antiepidemic of Henan 河南省防疫センター 河南省衛生研究所 (JICAポリオ対策計画C/P)	Henan College for Health Staff Zhengzhou, Henan	0: Provincial Center for Hygiene & Antiepidemic of Henan No. 47, Wei-wu Road, Zhengzhou Henan 450003 H: Wei-er Road Zhengzhou, Henan

21. 森林管理計画コース Forest Management and Planning

1. 研修期間

平成6年8月15日～同年11月13日

2. 研修目的

本コースは発展途上国において森林の管理・保全等に従事する技術者に対し、講義・実習・見学等を通じ、森林の適正な管理の促進をはかり、森林の保全と持続可能な利用開発に資することのできる知識並びに技術を修得させることを目的とする。

3. 到達目標

参加研修員に対して、日本の森林管理および森林計画の基礎となっている森林調査や空中写真の技術・知識を学習する機会を与え、研修員が帰国後、自国の森林資源の保全・開発に貢献することを目的として実施するものである。

4. 定員及び割当国数

定 員：15 名

割当国数：20ヵ国

5. 資格要件

- (1) 指定日までに所定の手続きを経て自国政府より推薦を受けたもの。
- (2) 政府関係機関で森林管理に従事し、同分野で5年以上の経験を有する技術者。
- (3) 大学卒または同等の学歴を持つもの。
- (4) 原則として45才以下のもの。
- (5) 英語に堪能で心身ともに健康なもの。

6. 研修項目

(1) 講 義

日本の森林・林業、日本の造林、日本の林産業、日本の森林計画、民有林経営と普及、野生生物の保護と開発、自然環境保全

(2) 実 習

森林調査、空中写真解析法、リモートセンシング

(3) 見 学

国有林視察、民有林視察等

7. 受入実績

今年度実績					昨年までの実績		
定員	割当国	応募者数	受入人数	受入国数	実施回数	受入人数	受入国数
15	20	24	18	17	4	63	28

割当国及び受入れ人数（）内

インドネシア(1)、マレーシア(1)、タイ(1)、ラオス(1)、パプア・ニューギニア、ヴァヌアツ、ドミニカ共和国(1)、メキシコ(1)、ニカラグア(1)、アルゼンチン(1)、ボリビア(1)、ブラジル(1)、チリ(1)、ヴェネズエラ、トルコ(1)、マラウイ、タンザニア(1)、ペナン(1)、コートジボアール(1)、トーゴ

他にミャンマー、フィリピン、タンザニアから個別各1名が参加

8. 研修実施協力機関

林野庁林業講習所

9. 今年度の評価（所見、問題点及び改善点）

- ① 実施機関側が熱心に対応し、教材も揃っており、概ね好評であった。
- ② 討議や実習をもう少し増やして欲しい。
- ③ 一部科目に重複があった。レベルとしてはもう少し上げて欲しい。
- ④ 一部研修員の英語力に問題があった。

List of Participants in Group Training Course in Forest Management and Planning 1994




平成6年8月15日～11月13日 (August 15th - November 13th, 1994)

受入期間：平成6年 8月15日～11月13日 (August 15th - November 13th, 1994)
 受入先：林野庁林業講習所 (Forestry Training Institute of Forestry Agency)

国際協力事業団 八王子国際研修センター

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
1	Argentina アルゼンチン	Mr. Nicolás Eduardo Crespo ニコラス エドワード クレスポ	34 591127	Sub-director, Natural Renewable Resources, Ministry of Agriculture, Livestock and Renewable Resources 農林省、再生可能資源課 天然資源課長補佐 再生可能天然資源課 天然資源課長補佐	Bachelor. (Forestry) Universidad Nacional de Santiago del Estero, 1983	O: Av. Velez Sarafiel 340 (5000) Cordoba, Argentina H: BV. SAN JUAN 340 - P. Baja "C" (5000) Cordoba, Argentina
2	Benin ベナン	Mr. Houndayi Firmin Nounagnon フワングイ フィルミン ノンニオン	43 510925	Chief, Reforestation and Natural Resources Protection Service, Ministry of Rural Development 地産開発省 天然資源調整保護課長 天然資源調整保護課長	Master. (Forestry & Agriculture) Technical and Forestry Academy (Leningrad), 1981	O: P. B. 393 Cotonou, Benin H: P. B. 393 Cotonou, Benin
3	Bolivia ボリビア	Mr. Juan Fernando Harriague Hoyos フアン フェルナンド アリアガ ホヨス	31 630606	Section Head, National Forest Products Laboratory, Development Forest Center, Ministry of Sustainable Development and Environment 環境維持開発省 森林開発センター 林産物研究室長	Bachelor. (Forest Engineering) University Juan Misael Saracho 1980	O: Mutualista Av. 4th Ring, Bolivia H: 47, Tarechi Street, Bolivia
4	Brazil ブラジル	Ms. Marise Vieira Moura Gomes マリゼ ビエイラ モウラ コメス	27 670716	Assistant Researcher, Botanic Institute, Government of State of São Paulo サンパウロ州政府 研究補佐官	Bachelor. (Agricultural Engineering) University of São Paulo 1980	O: Av. Miguel Stefano, 3687, Cep 04301-012, São Paulo, Brazil H: Rua Da Fraternidade, 186, 04738-020, São Paulo, Brazil
5	Chile チリ	Mr. Juan Carlos Pinilla Suarez フアン カルロス ピニージャ スアレス	32 620612	Researcher, Forest Institute, Ministry of Economy and Formentation 経済開発省 森林研究所 研究官	Bachelor. (Forest Science) University of Chile, 1986	O: Huerfanos N° 554 Santiago, Chile H: Edipo Rey N° 5725 las Condes- Santiago, Chile
6	COTE D'IVOIRE コートジボワール	Mr. Kadja N'Zore カジャ ソレ	39 550101	Management and Reforestation Officer, Ministry of Agriculture and Animal Resources 農林省 森林復植林官	Master. (Forest Resource Management and Policy) University of Syracuse, New York, U.S.A. 1982	O: B. P. V 94 Abidjan, COTE D'IVOIRE H: B. P. 802, Cidex 1, Abidjan 06, COTE D'IVOIRE

No.	Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
7	Dominican Republic ドミニカ共和国	Mr. Luis Francisco Reynoso Fermin ルイス フランシスコ レイノソ フェルミン	34 600322	Chief, Plantation Certificate & Cut Right, National Forest Technical Commission 国家森林技術委員会 森林伐採管理課長	Bachelor. (Forestry Science) Forestry Science 1986	O: Comision Nacional Tecnica Forestal, Edificio Para Oficinas Gubernamentales Piso #14 (Huaical) Santo Domingo H: Autopista Duarte KM 14, C 2*, No. 10, Santo Domingo
8	Indonesia インドネシア	Ms. Yetti Rusli イエッタチイ ルスリ	38 551121	Head, Subdivision of Information System Development Bureau of Planning, Ministry of Forestry 林業省 計画局 情報システム課長	Master. (Forest Economics) University of Alberta, 1991	O: Manggala Wanabakti Bldg., 1st Block, 2nd Floor, Gatot Subroto Rd., Jakarta, Indonesia H: Komp Kehutanan Selakopi B-5, Ciomas, Bogor, 16610, Indonesia
9	Laos ラオス	Mr. Chansamone Phongsoukone チャンサモン ホンウドム	31 630912	Deputy Chief, Technical Section, Forest Management & Planning, Department of Forestry, Ministry of Agriculture & Forestry 農林省 林業局 林業計画課 課長補佐	Bachelor. (General Forestry) Forest University, 1988	O: Phongsong, Chanthabouly District, Vientiane Municipality, Laos H: Phongsong, Chanthabouly District, Vientiane Municipality, Laos
10	Malaysia マレーシア	Mr. Kasim Bin Osman カシム ビン オスマン	39 541209	Deputy Director of Training, Forestry Training Unit, Forest Department of Peninsular Malaysia, Ministry of Primary Industries 第一次産業省 森林局 林業研修課 次長	Bachelor. (Forestry) University of Agriculture Malaysia, 1980	O: Unit Latihan Perhutanan, P.O. Box 202, Jinjang, 52000 Kuala Lumpur, Malaysia H: Unit Latihan Perhutanan, P.O. Box 202, Jinjang, 52000 Kuala Lumpur, Malaysia
11	Mexico メキシコ	Mr. Luis Raúl Alvarez Oseguera ルイス ラウル アルバレス オセガラ	33 611203	Planner, Forestry Management and Development, Secretary of Agriculture, Livestock, Forestry and Fisheries Development, The State of Veracruz. ベラクルス州 農林牧漁通商開発庁 森林計画課	Bachelor. (Agronomy) Universidad Autonoma Metropolitana, 1987	O: J. J. Herrera 6, Centro, C.P. 91000, Xalapa, Veracruz, Mexico H: Jasmán 61, Col. Benito Juárez, C.P. 91070 Xalapa, Veracruz, Mexico
12	Nicaragua ニカラガ	Mr. Daniel Rodolfo Solorzano Lacayo ダニエル ロドルフォ ソロザノ ラカヨ	34 600520	General Administrator, Reserve Project Basawas, Ministry of Natural Resources and Environmental Conservation 天然資源 環境保護省 バサワ保護区 所長	Bachelor. (Agricultural Economics) National Autonomous University of Nicaragua, 1984	O: Kilometer 12 and a 1/2 North Road, Managua, Nicaragua H: Barrio Venezuela Zona 1, Manzana 27, Casa #A 14, Managua, Nicaragua

No.					
Country 国名	Name 氏名	Age 年齢	Present Post & Organization 現職・所属機関	Educational Record 最終学歴	Mailing Address 本国の住所
Tanzania タンザニア	Mr. Yonas Sikitu Malla ヨナス シイキツ ミヤラ	34 605530	Deputy Manager, Kilimanjaro Catchment Forest Project Ministry of Tourism, Natural Resources and Environment 観光・天然資源環境省 キリマンジャロ水林業 プロジェクト副所長、C/P	Bachelor, (Forestry) Sokoine Univ. of Agriculture, 1989	O: P. O. Box 1826, Moshi, Tanzania H: P. O. Box 1826, Moshi, Tanzania
Thailand タイ	Mr. Thamarin Na Nakorn タナリン ナ ナコン	31 630608	Forest Officer, Technical Forestry Bureau, Royal Forest Department, Ministry of Agriculture and Cooperation 農業共同組合省 王室林野局 林業技術部森林担当官	Bachelor, (Forestry Science) Kasetsart University, 1985	O: Phaholyothin Rd. Chatuchak, Bangkhen, Bangkok, Thailand, 10900 H: 50/12 Raewadee 1, Tiwanon Rd., Ampur Muang, Nonthaburee, Thailand, 11000
Turkey トルコ	Mr. Mustafa Güven ムスタファ ゴヴェン	31 630101	Management Planning Engineer, Management Planning Department, General Directorate of Forestry, Ministry of Forest 森林省 林業局 経営計画部 森林計画課	Bachelor, (General Forestry) Istanbul University, 1988	O: General Directorate of Forestry Gazi, Ankara, Turkey H: İnönü Mah. 3 Cad., Kentbirlik Sitesi, 9/4 Batikent Ankara, Turkey

個別紹介写真

Myanmar ミャンマー	Mr. Htin Win ヒタイン ウィン	37 570921	Range Officer, Central Forestry Development Train- ing Center, Forest Department, Ministry of Forestry 森林省 JICA 中央林業開発訓練センター計画 事務担当官、C/P	Bachelor, (Forestry Science) Yabgon University, 1981	O: Hamwbi, Yangon, Myanmar H: Project Office of C.F.D.T.C., Forest Compound, Ahlone, Yangon, Myanmar
Philippines フィリピン	Mr. Jesus A. Cariño ジエス カリニョ	45 490101	Project Development Officer, Department of Environment & Natural Resources 環境天然資源省 プロジェクト開発担当官、個別専門課 C/P	Master, (Regional Planning) University of the Philippines 1986	O: Project Preparation Division, FASPO, Dept. of Environment & Natural Resources, Visayas Avenue, Quezon City, Philippines H: 33-C Tampoy Street, Project 2, Quezon City, Philippines
Tanzania タンザニア	Mr. Daniel G. Issara ダニエル ジー イサラ	37 570330	Regional Forest Officer, Department of Regional Natural Resources, Regional Development Director's Office of Kilimanjaro 大統領府キリマンジャロ州開発局 地域天然資源課 JICA キリマンジャロ州林業計画 課長、C/P	Bachelor, (Forestry Science) Sokoine University of Agriculture, 1986	O: Regional Natural Resources Office, P.O. Box 1333, Moshi, Tanzania H: Maskaroda Primary School Box 37, Mbulu, Tanzania